



死

龍雲東

2

YOUNG KING COMICS  
shin'ya kuraino kairakuwo  
presented by Shinonome Ryu

快

を







# 東雲龍

YOUNG KING COMICS

shinjiyau kuraino kairakuwo

presented by Shinonome Ryu

2





# 2

## CONTENTS

shinjiyau kuraino kairakuwo

presented by Shinonome Ryu

第 8 話 ————— 003

第 9 話 ————— 033

第 10 話 ————— 063

第 11 話 ————— 095

第 12 話 ————— 121

第 13 話 ————— 145

第 14 話 ————— 177









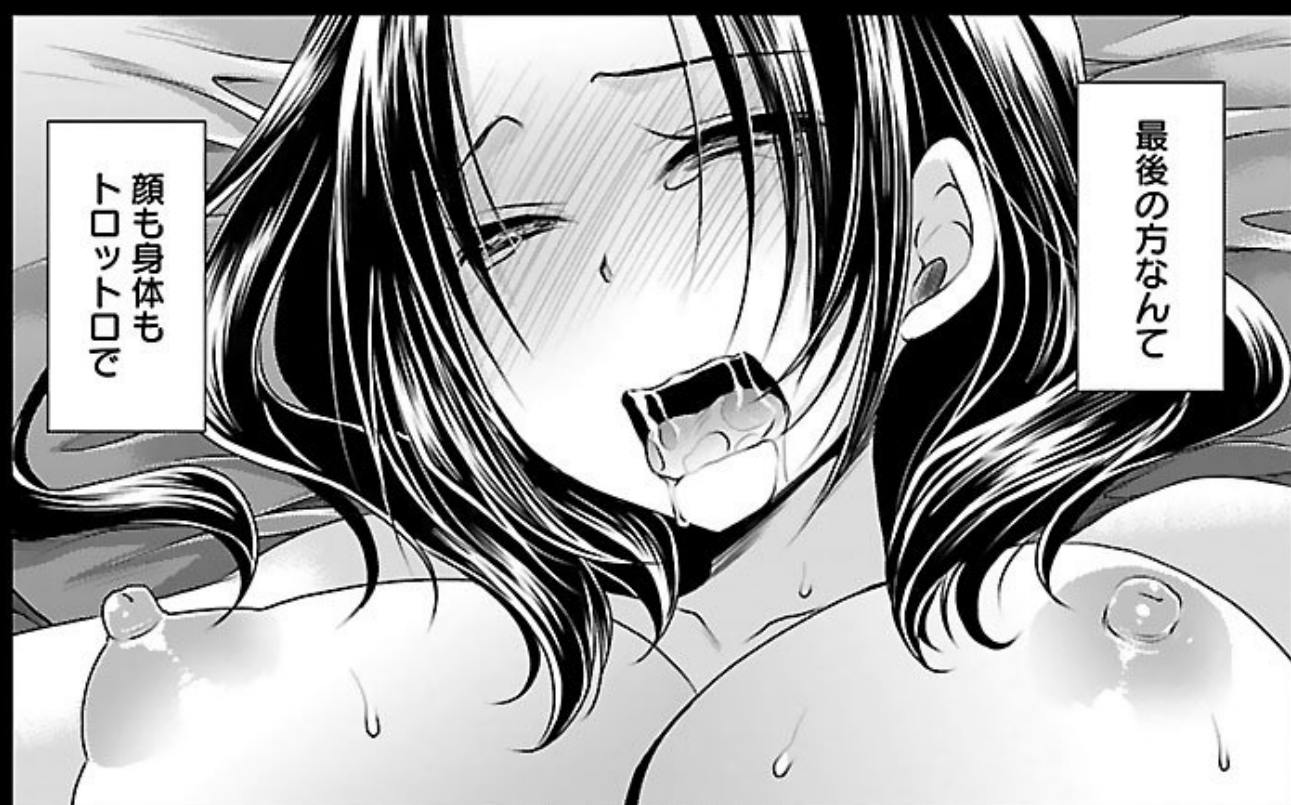
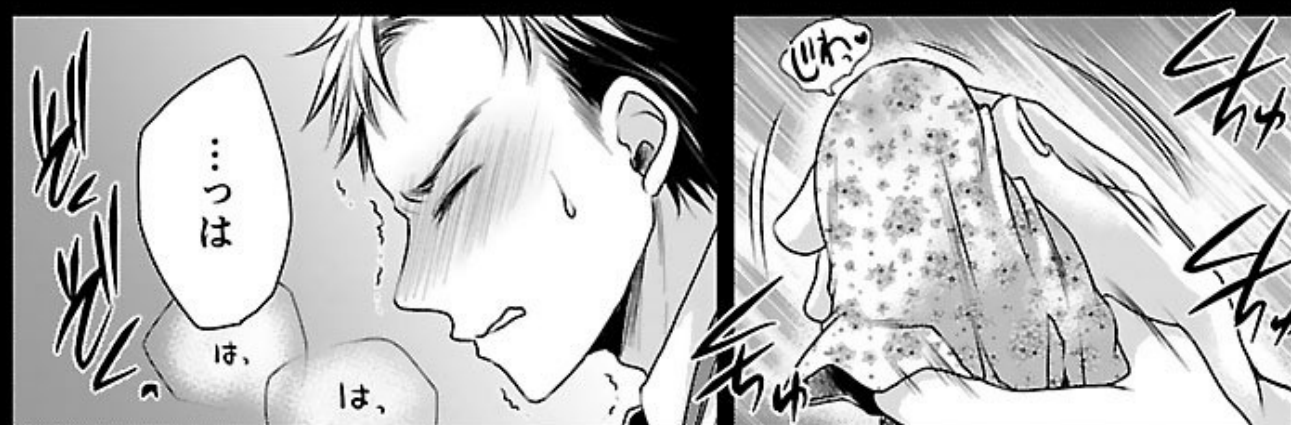


第 8 話





















いた…!!



一人じゃない  
から話しかけ  
にくい!!

…けど



隣の子すげー  
派手だけど友達?

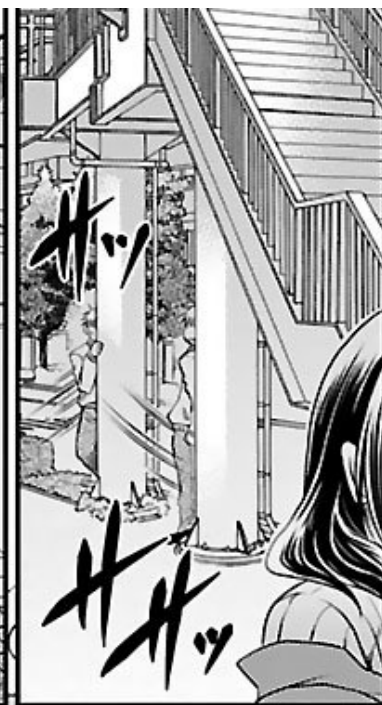
どういう関係  
なんだろう…





ここまで  
来たんだ

一人になる  
タイミングを  
狙うしか無い!!



ヤバイ…凄い  
アウェイ感だ



見失わない様に  
しないと…

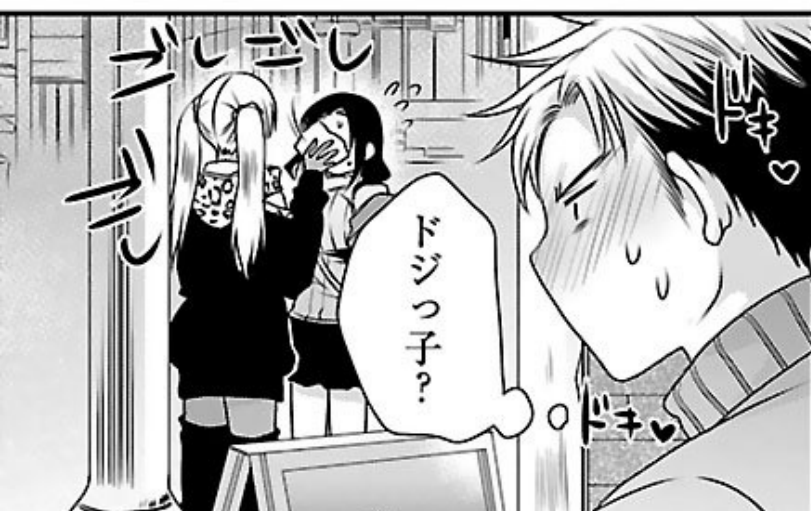
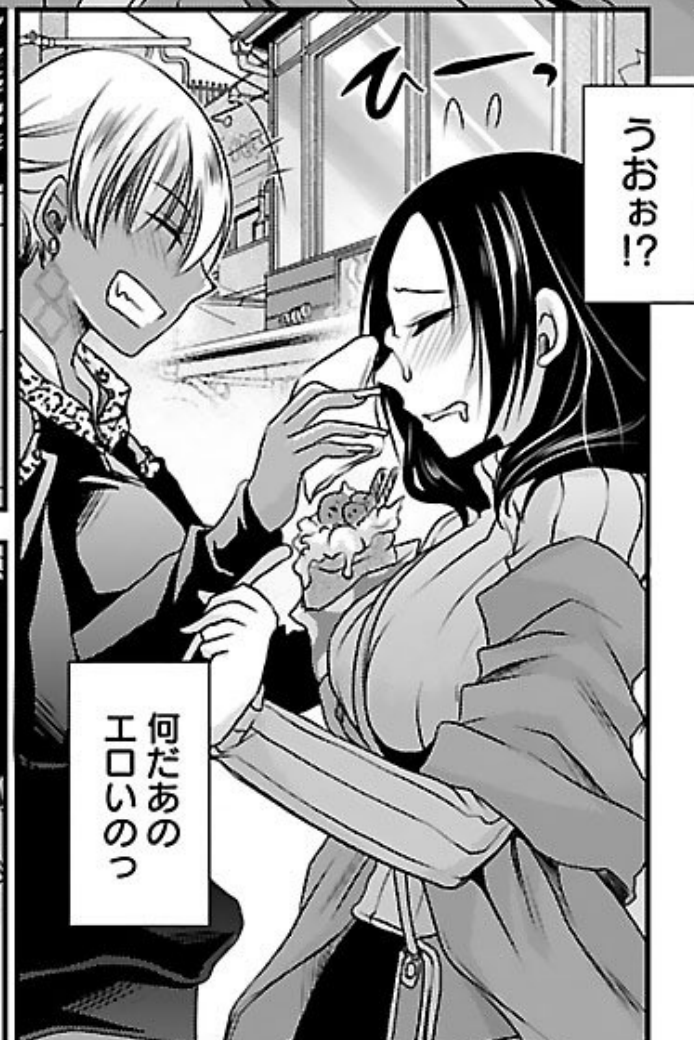
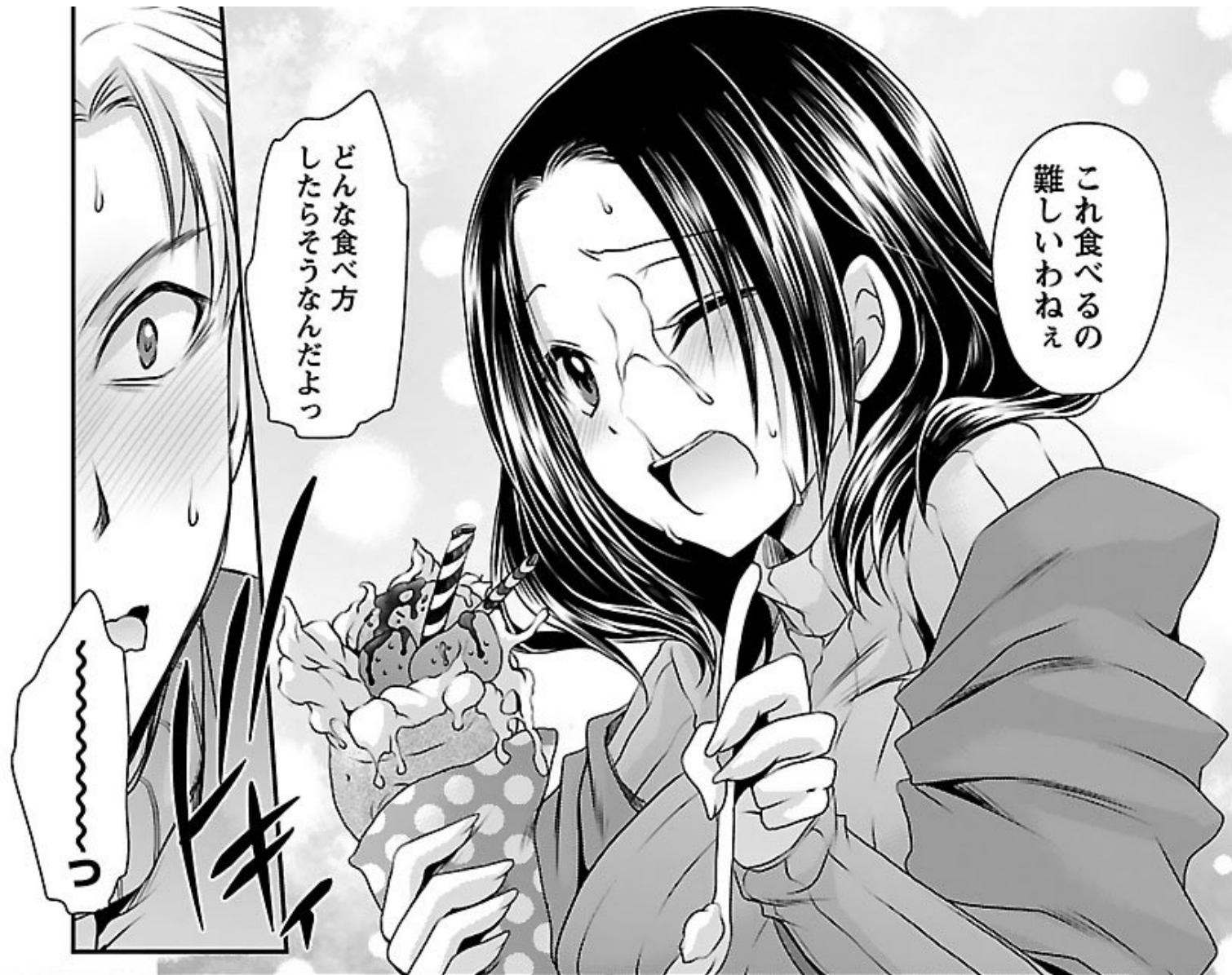


若者の街…

う…







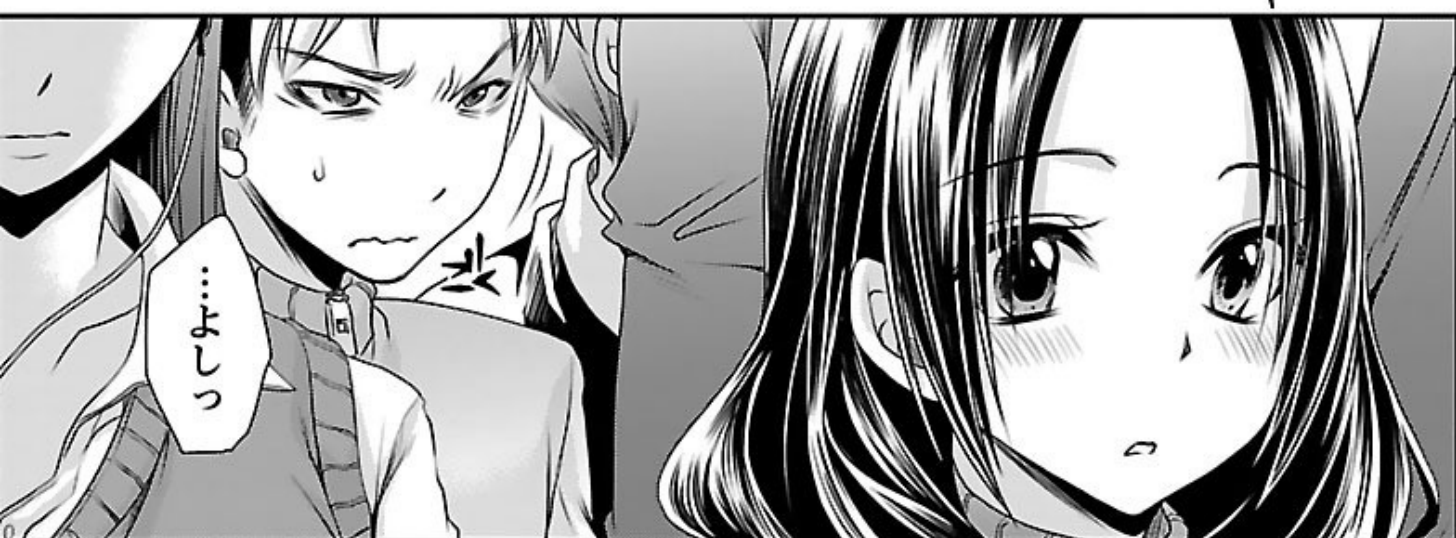
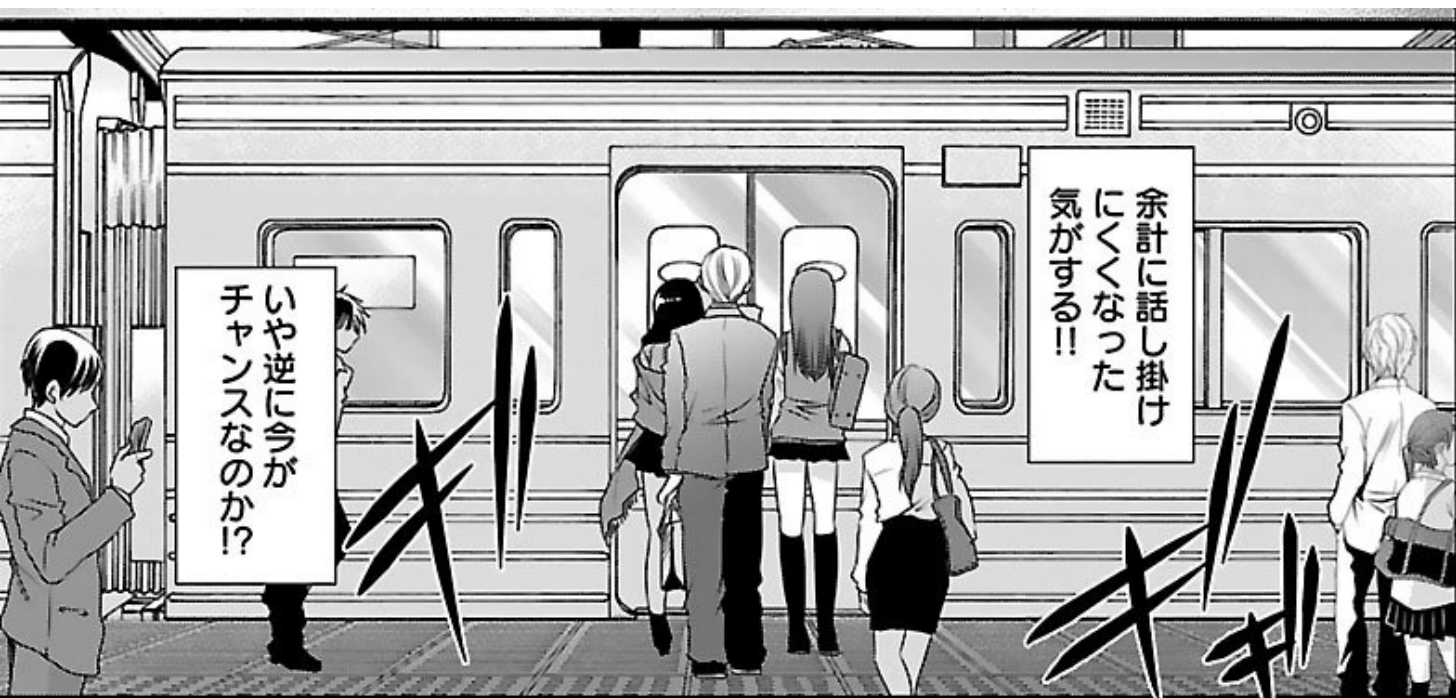




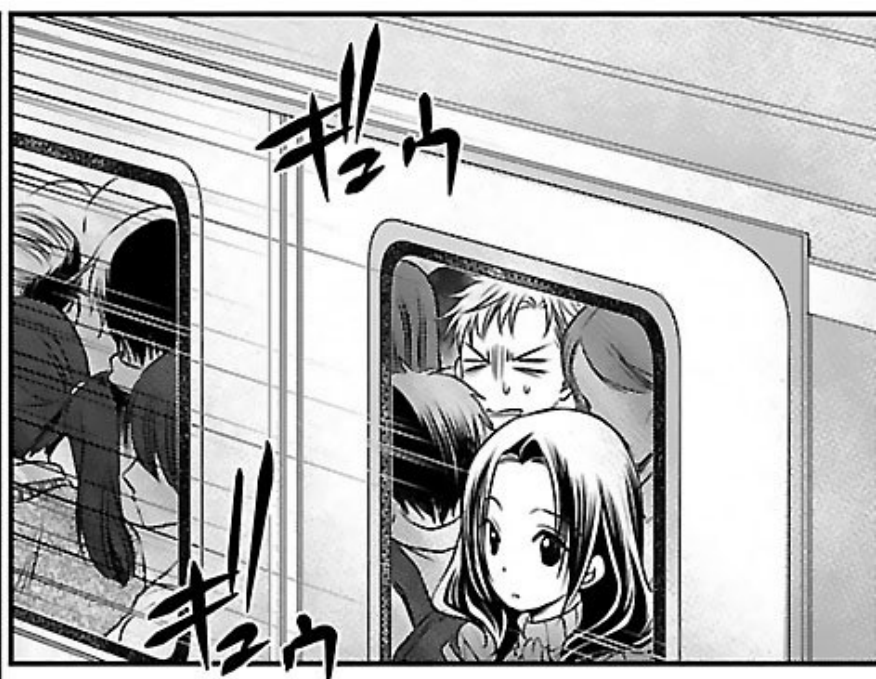
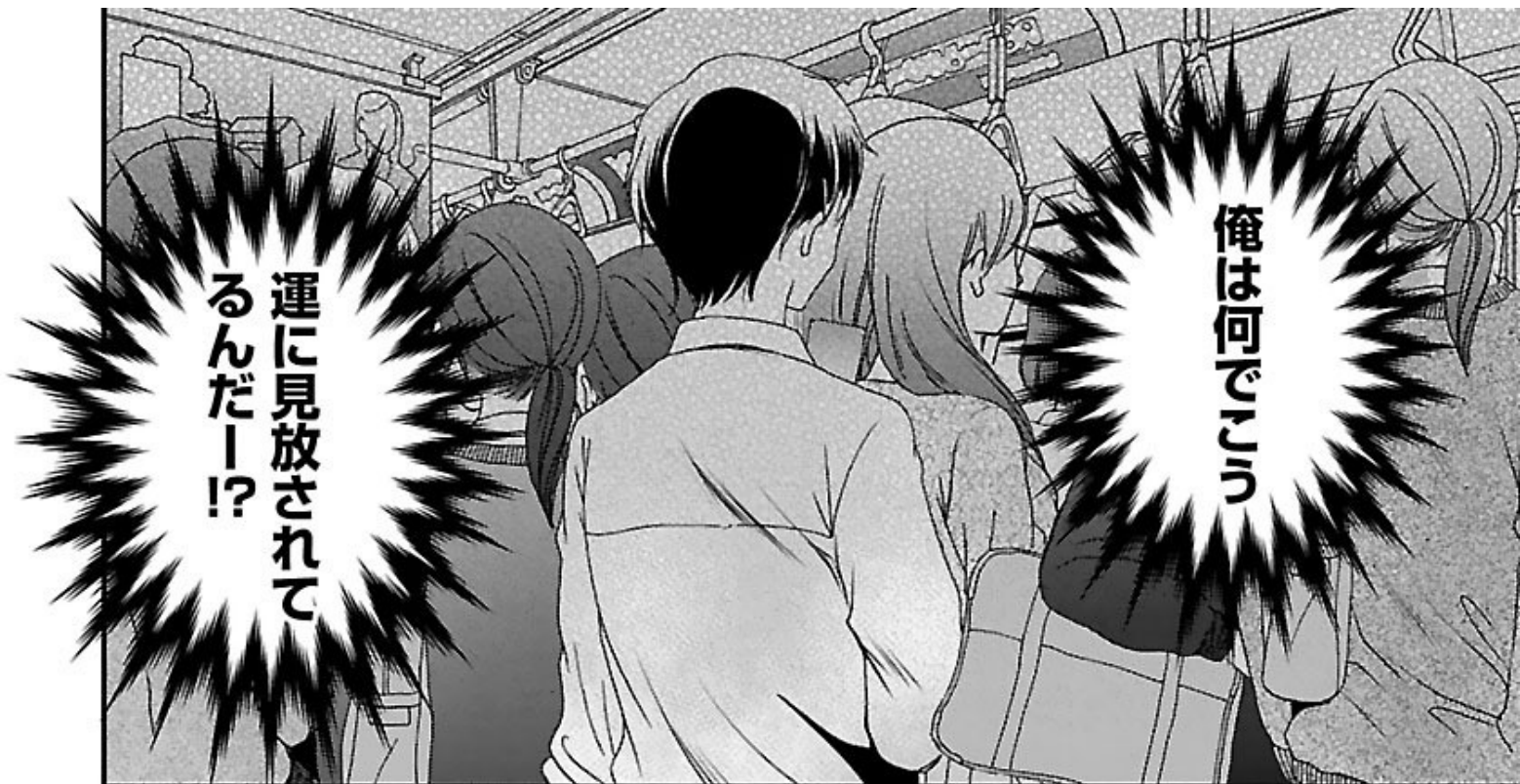














あんな何も  
知りませんって  
顔してるクセに

俺の唾え込んで

トロトロに  
なってるんだもんなあ



平常心っ



アッアッー



って  
いかんいかん!!

こんな満員電車  
の中で俺は何を  
思いたしてるんだ!!

ちよつとは  
落ち着けよ!!





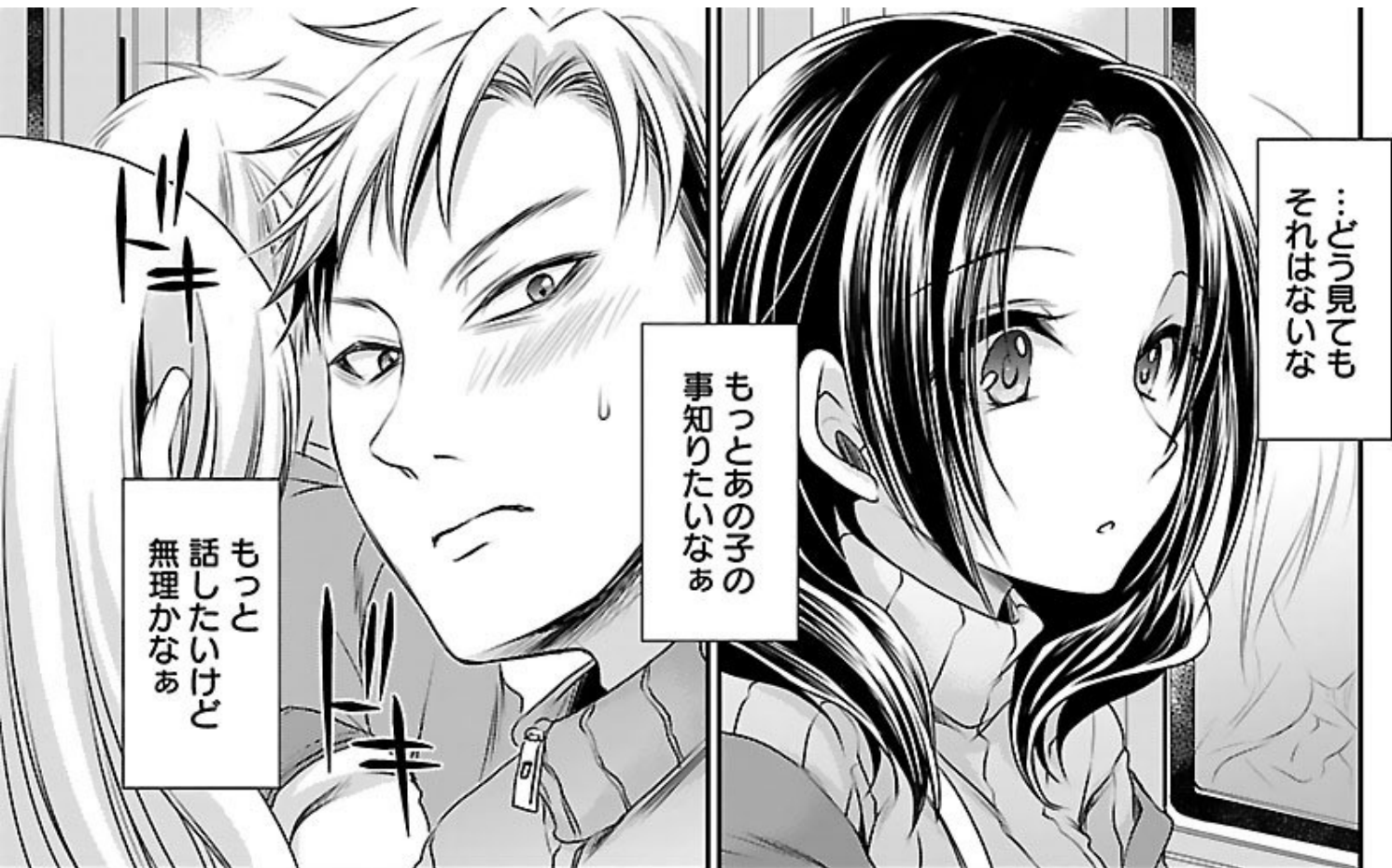
初対面で  
やらせてくれる割には  
遊んでそうに見えないし

実際やり慣れて  
なかったし

友達に遊んで  
そうだったけど

本当は男を  
取っ替え引っ替え

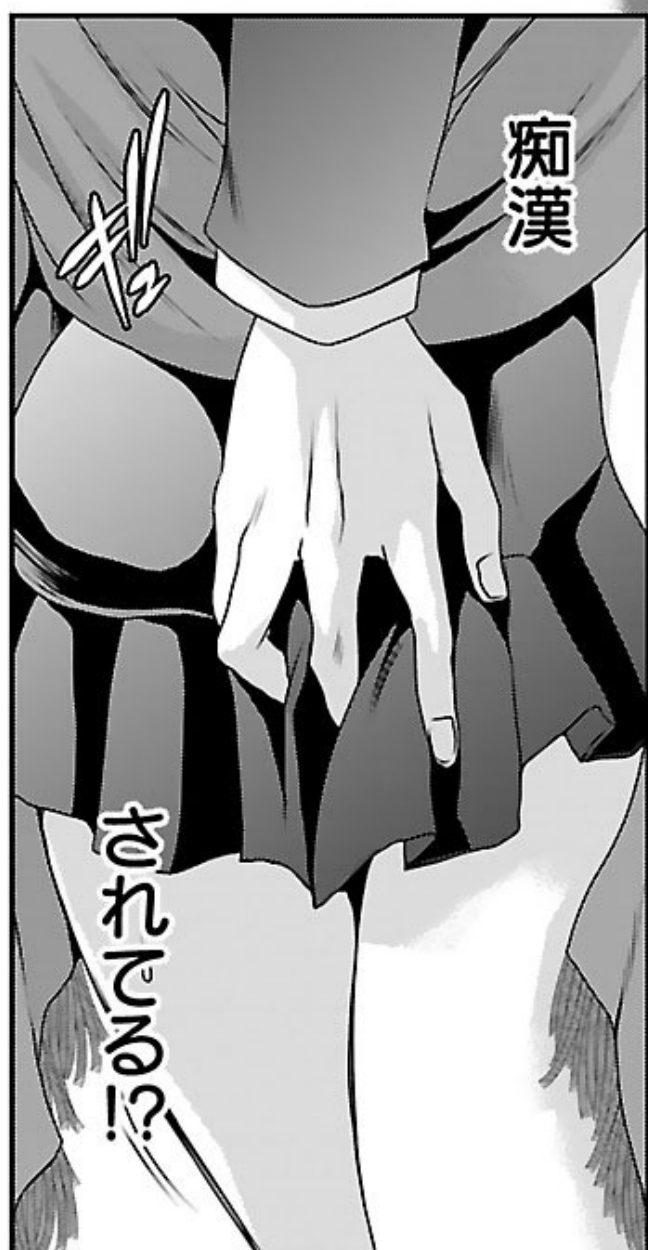
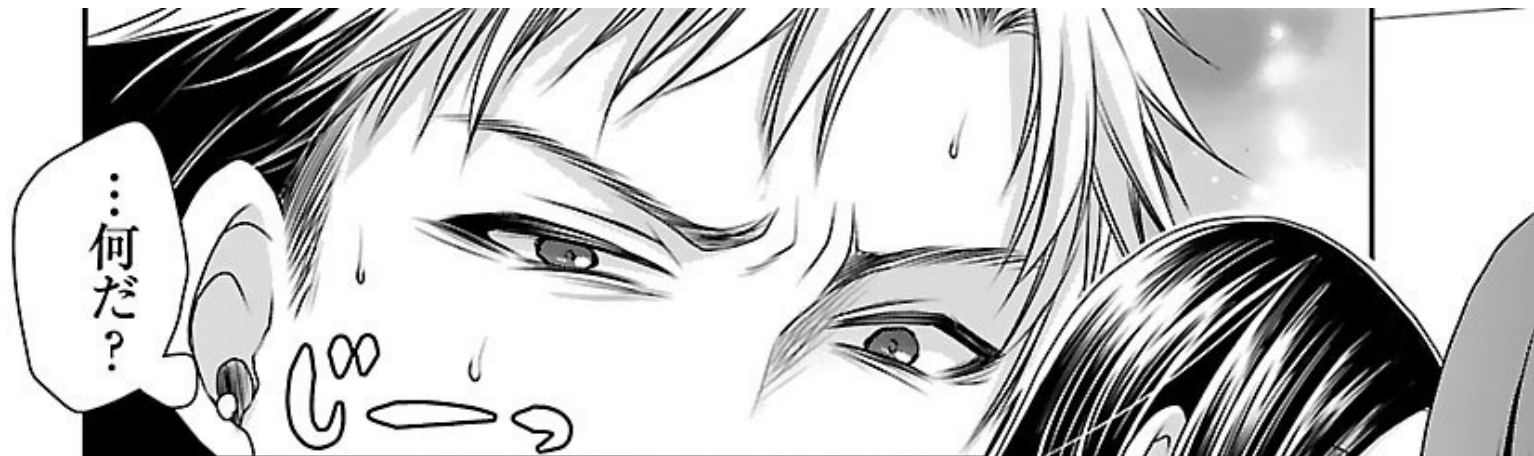
してるのか!?



そして  
あわよくば  
もう一度  
エロい事  
したい!!









嫌がつてる様に  
見えないんだけど

…待てよ？



あれは  
ダメだろ!!

なにやってんだ  
あのオッサン!!



あれ合意？

プレイの二環!?



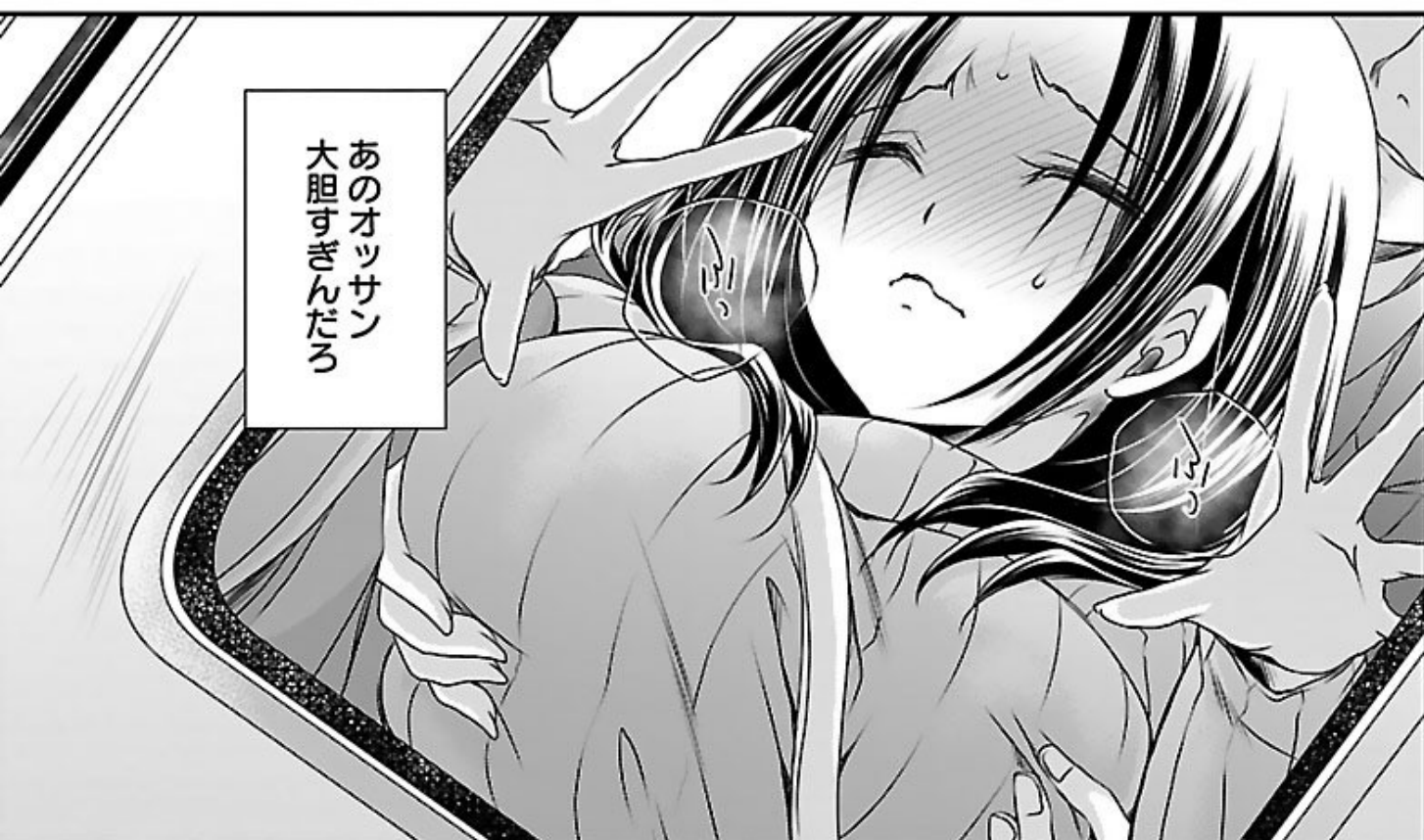




うおお!?

あれ胸  
揉んでるよな?

確実に揉んで  
るよな!?



あのオッサン  
大胆すぎんだろ





不謹慎だけど

すいー

はー

すげー興奮する!!

はー

はー

すいー

すいー

すいー

すいー

すいー

すいー









ヒロキ

反則だろ



…いやその前に

こいつを  
鎮めないと  
社会的に死ぬ



見とれてる  
場合じゃ  
ねーだろ俺!!

助けないと!!



足元へ注意  
ください

出口は右側です



次は

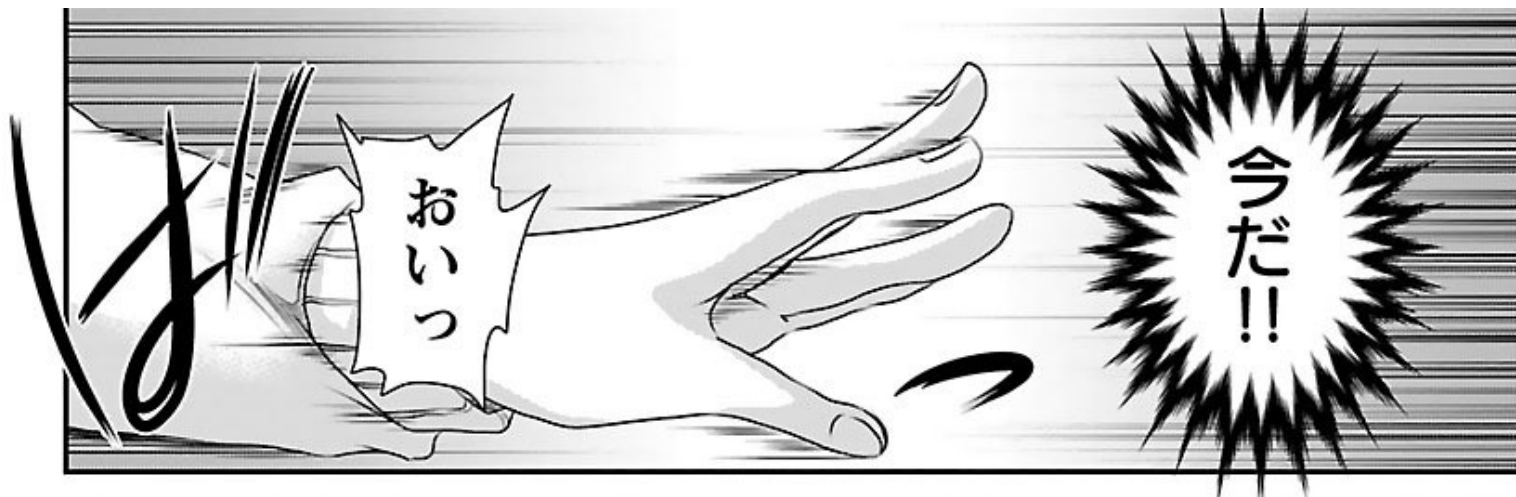
ハァ

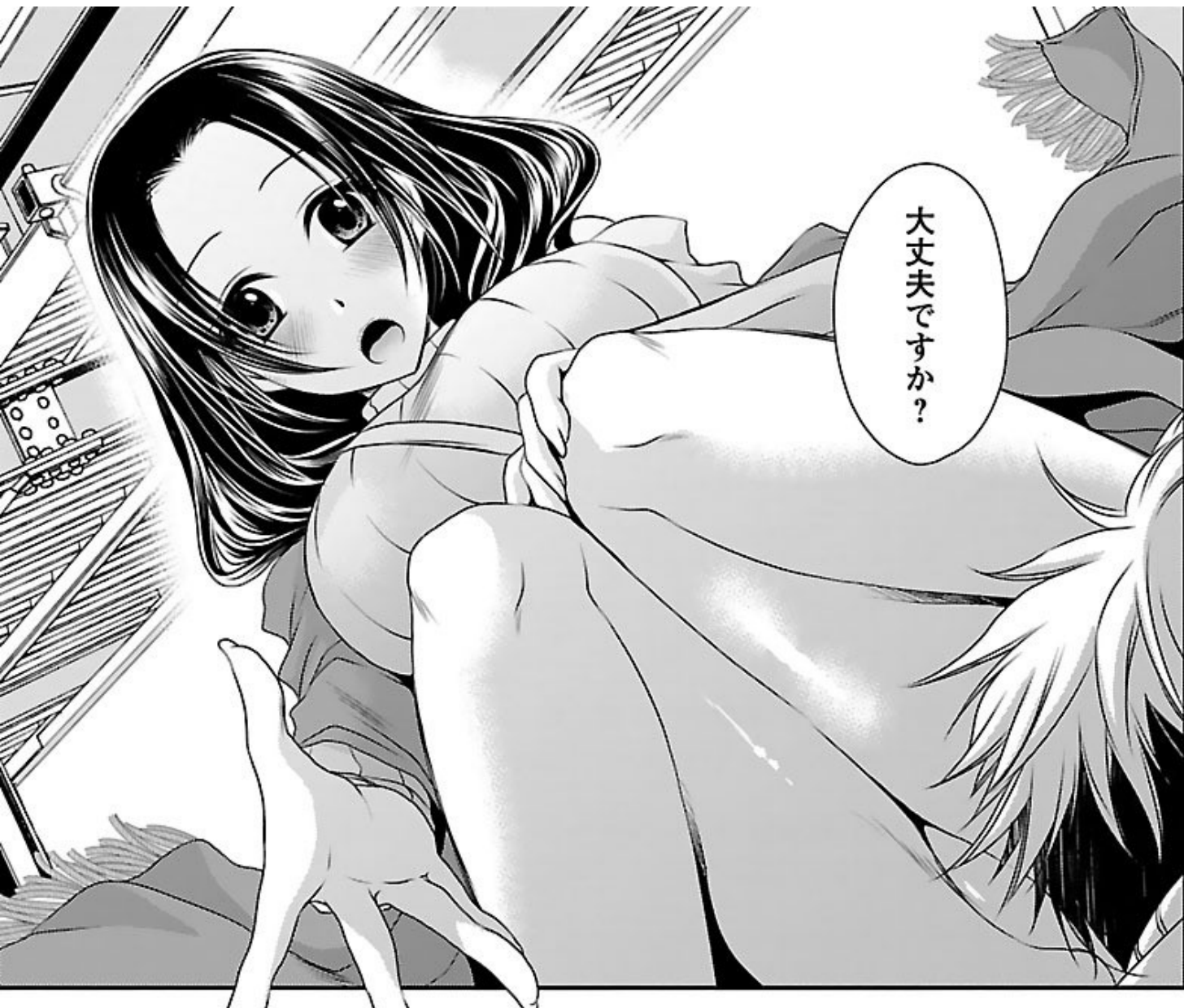
駅に着いた  
タイミングで!!

ハァ

よし!!













俺にとつての  
日常とは

灰色

救いがない

そんな毎日の事



身体的理由で

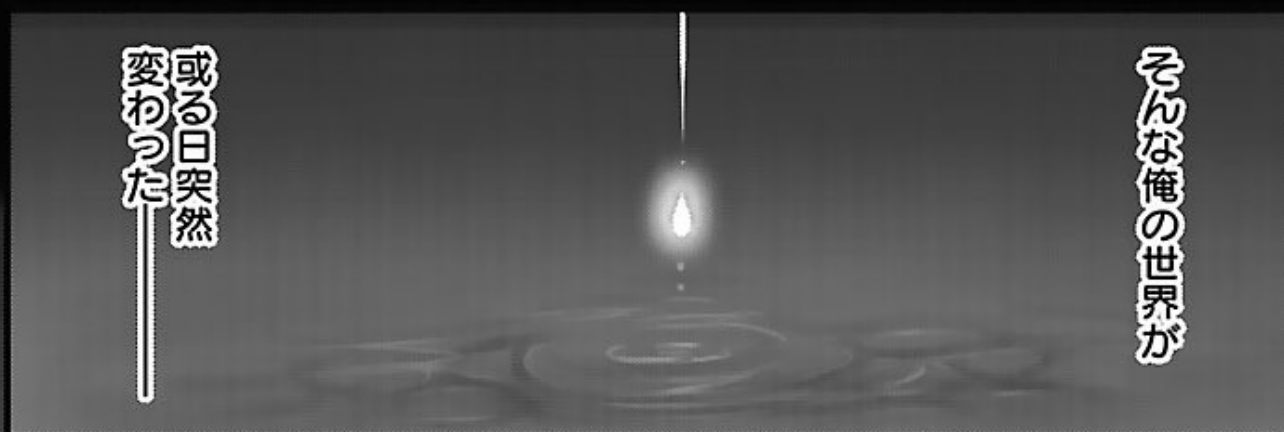
女の子との  
付き合いも

絶対長く  
続かない



職場と自宅の  
往復で終わる

早朝から  
深夜まで心が  
休まらない



そんな俺の世界が

或る日突然  
変わった





優しく  
抱きしめて  
くれて

ヤケになって  
泥酔して倒れた  
俺を介抱してくれて

偶然出会った  
女性…



とろけた  
瞳と



熱い吐息

俺の全部を

熱く蕩けたソコで  
うけとめてくれた

第 9 話



あの日からだ

俺の世界に  
色がついたのは

もう一度  
会いたくて

待ち伏せして

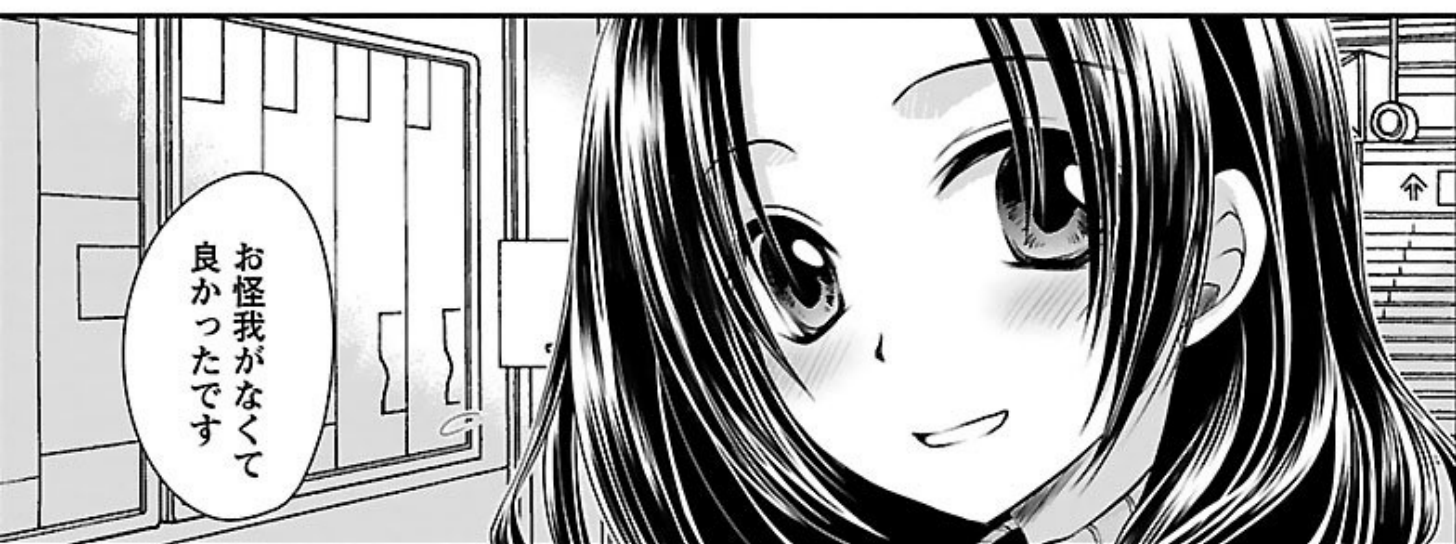
後をつけて

?

そうしてやっと  
会えた彼女は

やっぱり可愛くて  
温かくって俺は

自分の失敗も忘れて  
魅入ってしまったのだ

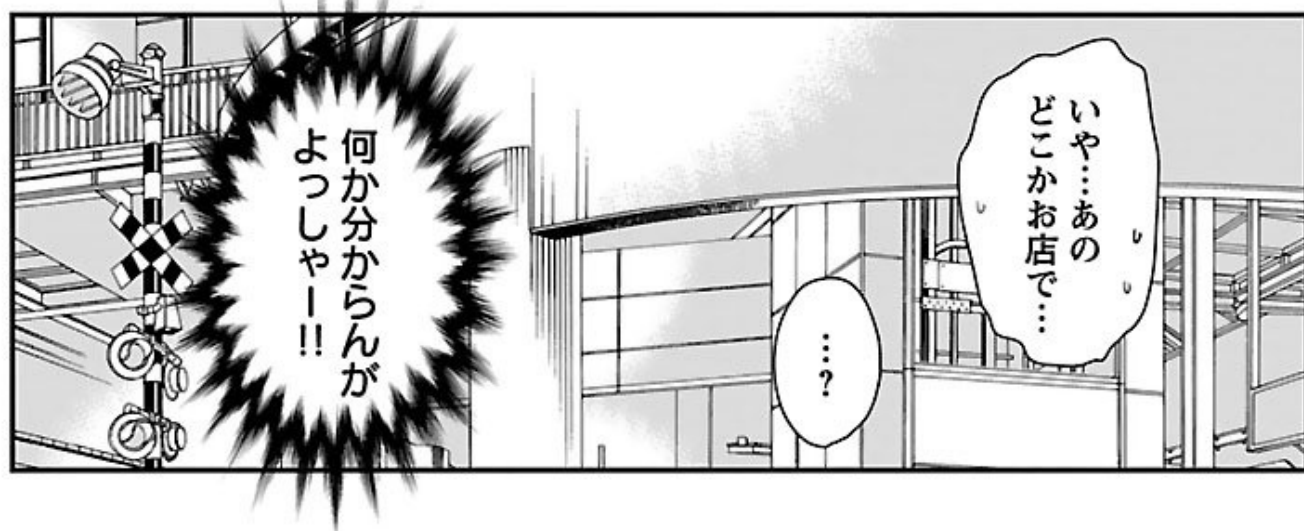
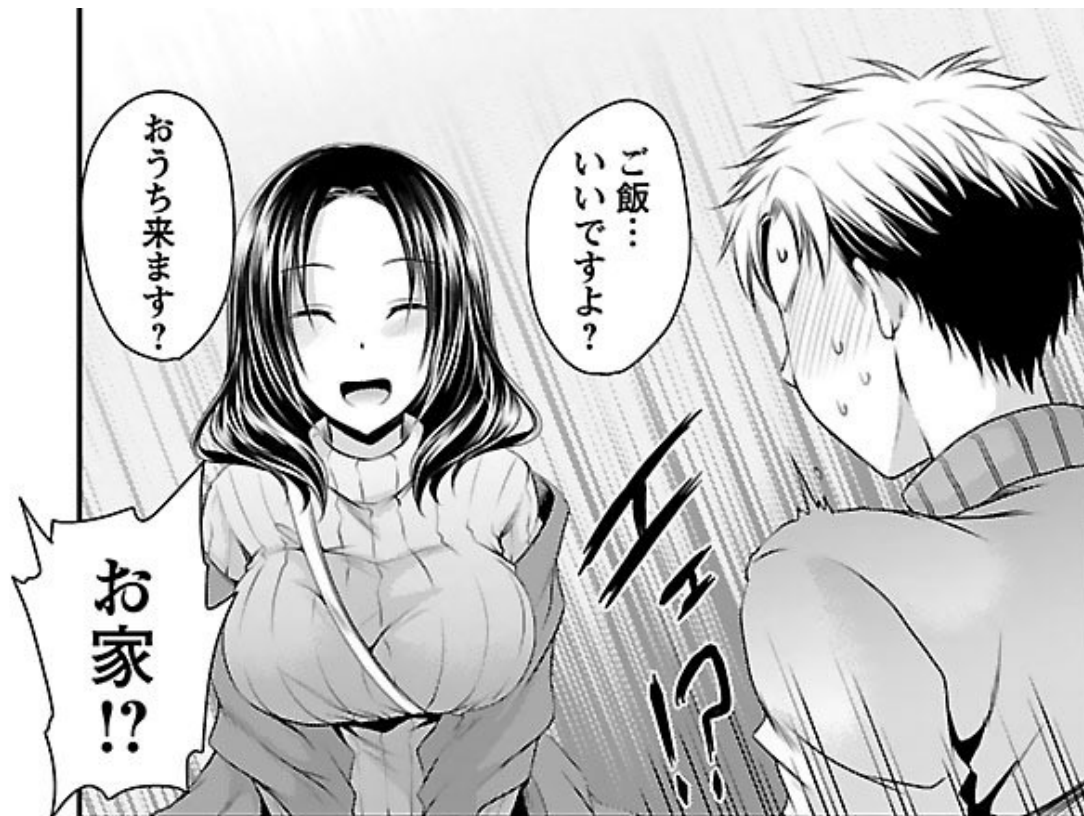








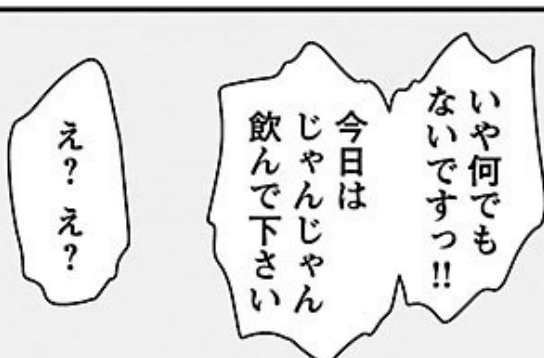
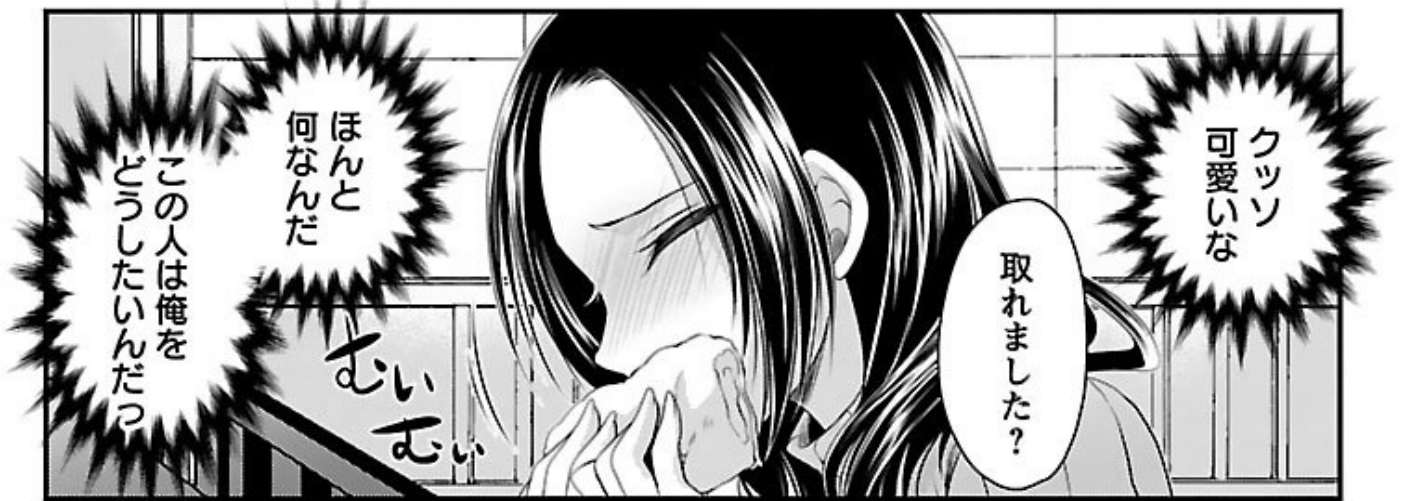














熱くて身体が  
フワフワします

ホワ

大丈夫です？

無理に付き  
合わせちゃって  
すみません

楽しかった  
ですよ

美味しくて  
つい沢山飲んで  
しまいました

…あ

忘れてた

遅くなつて  
すみません

お借りしてた  
ハンカチ…









試されて  
るのか？

誘ってんの？

そ…それは

その  
ローション的な  
ものを使って



ろーしょん？

無料サービス  
ローション

こう…

ニユルツと  
身体で遊ぶと  
言うか…

俺は何の説明を  
しているんだ!!



でも湯船に  
入らないわねえ？

本当に俺をどうしたいんだ!!

















河本...さん

なんか...固い  
もの...がっ

それは俺の  
チンコですっ

は、

は、



ぬちゃ

ぬちゃ

は、

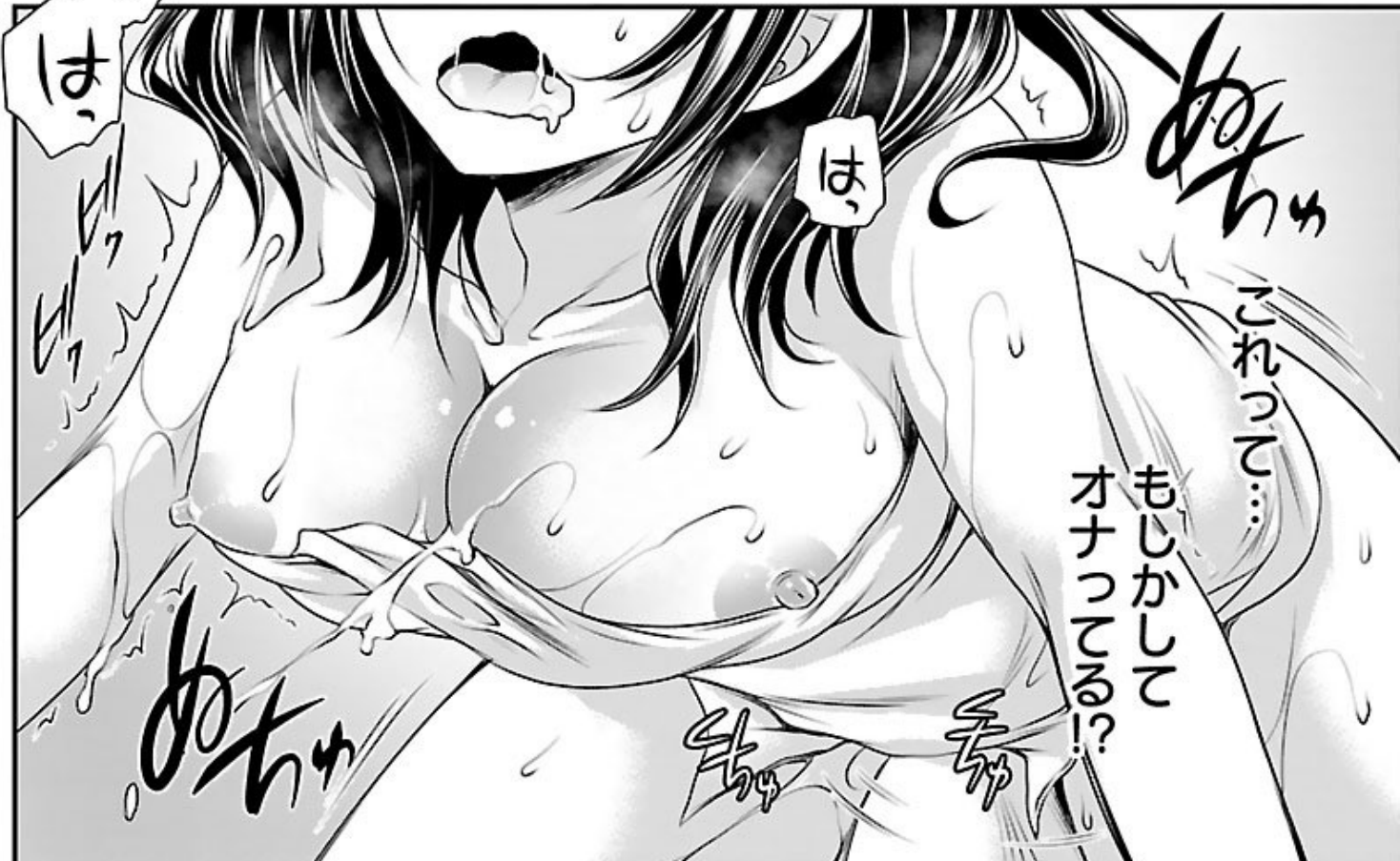
あ

ちゅ

ん

ん

ちゅ



ぬちゃ

これって...

もしかして  
オナってる!?

は、

ぬちゃ

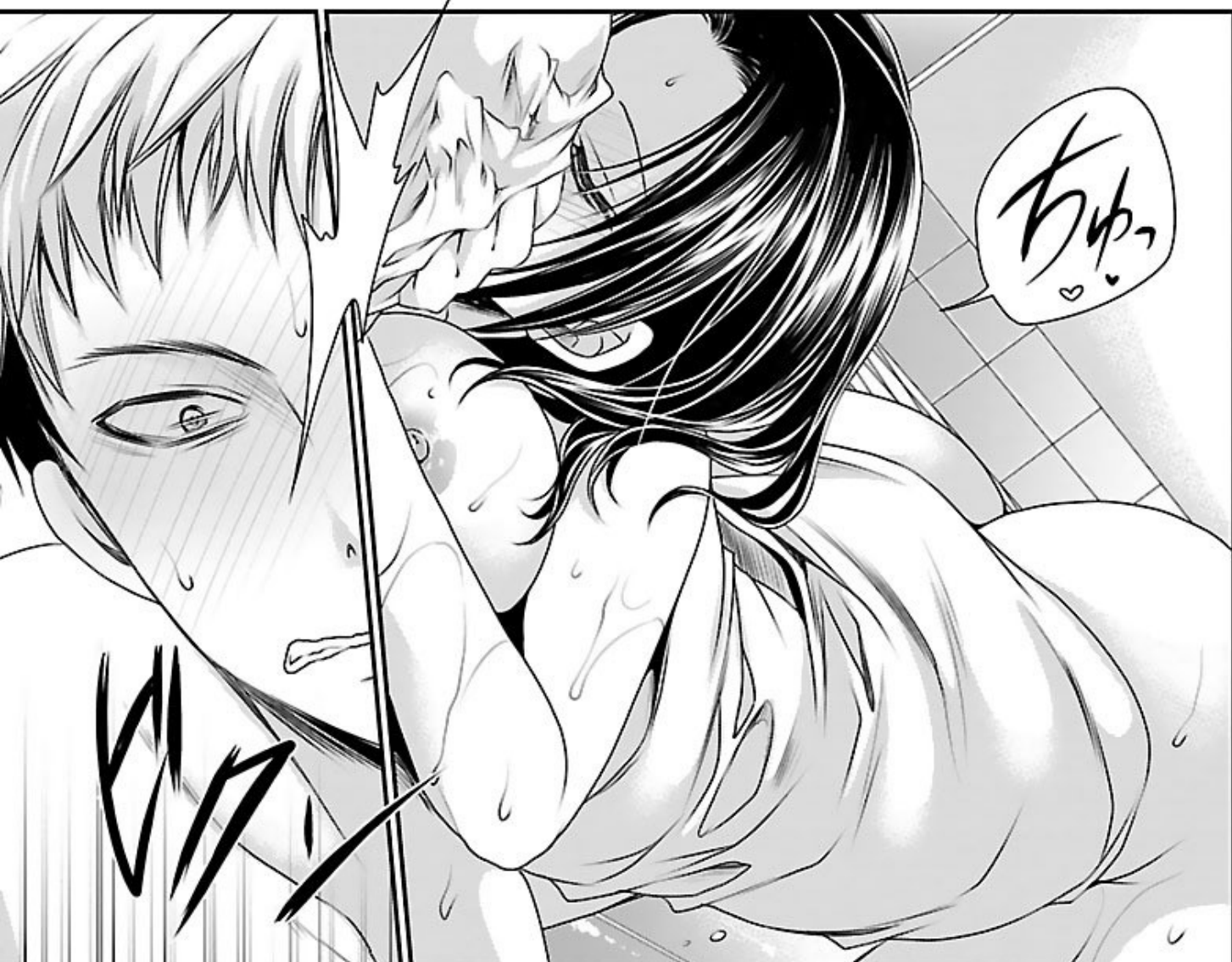
スチャッ

スチャッ

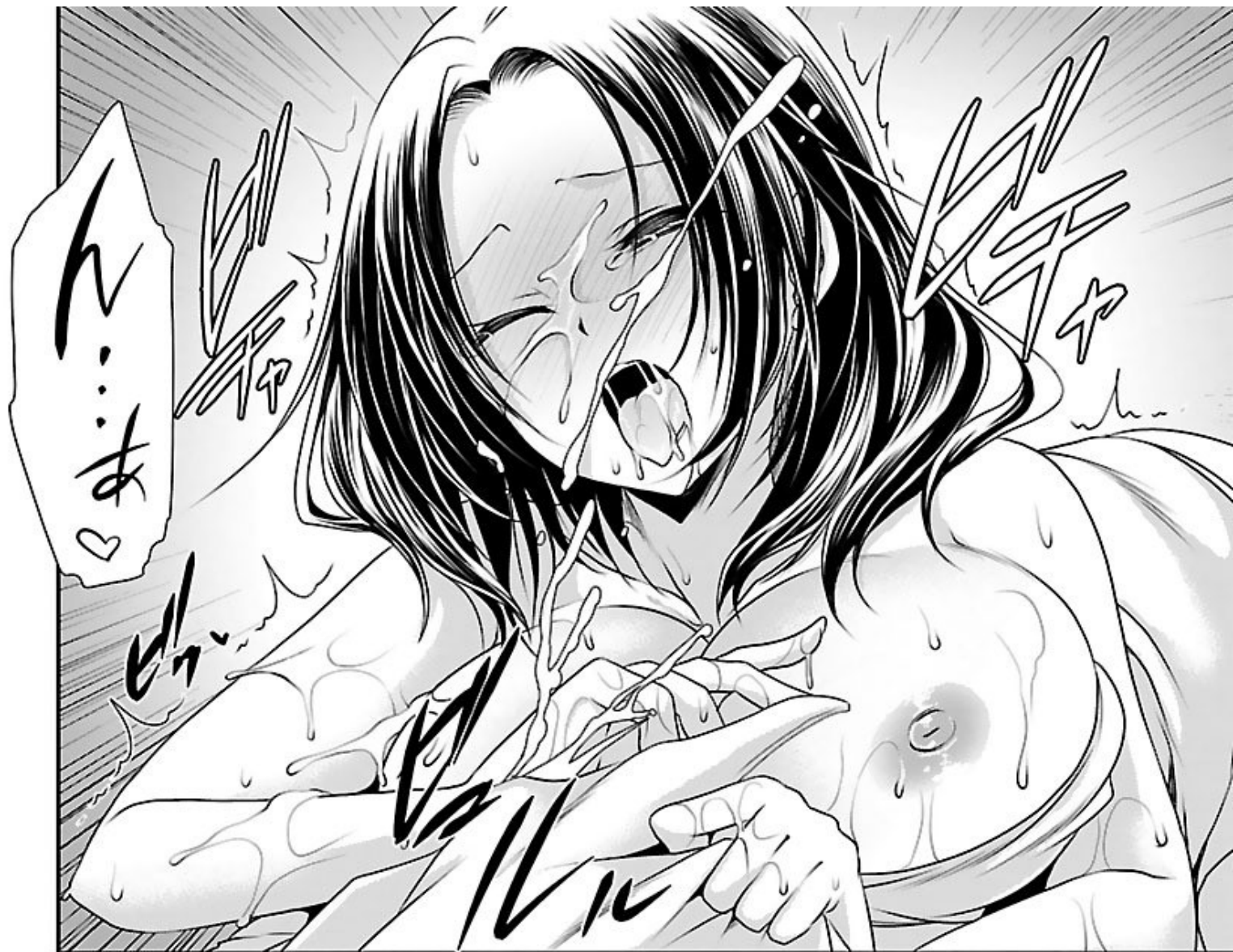
















…はあ

参った…

ここにきて  
まさかのお預け

でも流石に  
あの状態じゃ  
やれねえし…

怪我なくて  
良かったけど

はああ

…しかしまた  
酒の勢いで俺は

はま

情けねえな

でも久々に  
仕事以外で  
こんなに人と  
喋ったな…

楽しかった





…でも何度も  
振られすぎて

女に深入り  
するのが怖い

仕事  
ばかり

私の事  
何も考えて  
ないじゃない

そんなの  
はいる訳  
挿入る訳  
ないじゃん

冗談でしょ？

キモい

ムリ

振られる  
理由の大半が

仕事と  
セックス  
だもんなあ

ほんと  
嫌んなる

初めて最後  
まで出来て

受け入れられた  
みたいで嬉し  
かったんだよなあ



でもまた  
振られるのかと  
思うと…

これ以上  
踏み込めない

軽率に付き合おう  
とか思えない



そもそも  
好きかすら  
分かんねーのに

…つくしよ



真っ黒だった毎日に  
やっと色がついた  
みたいに思えたんだ

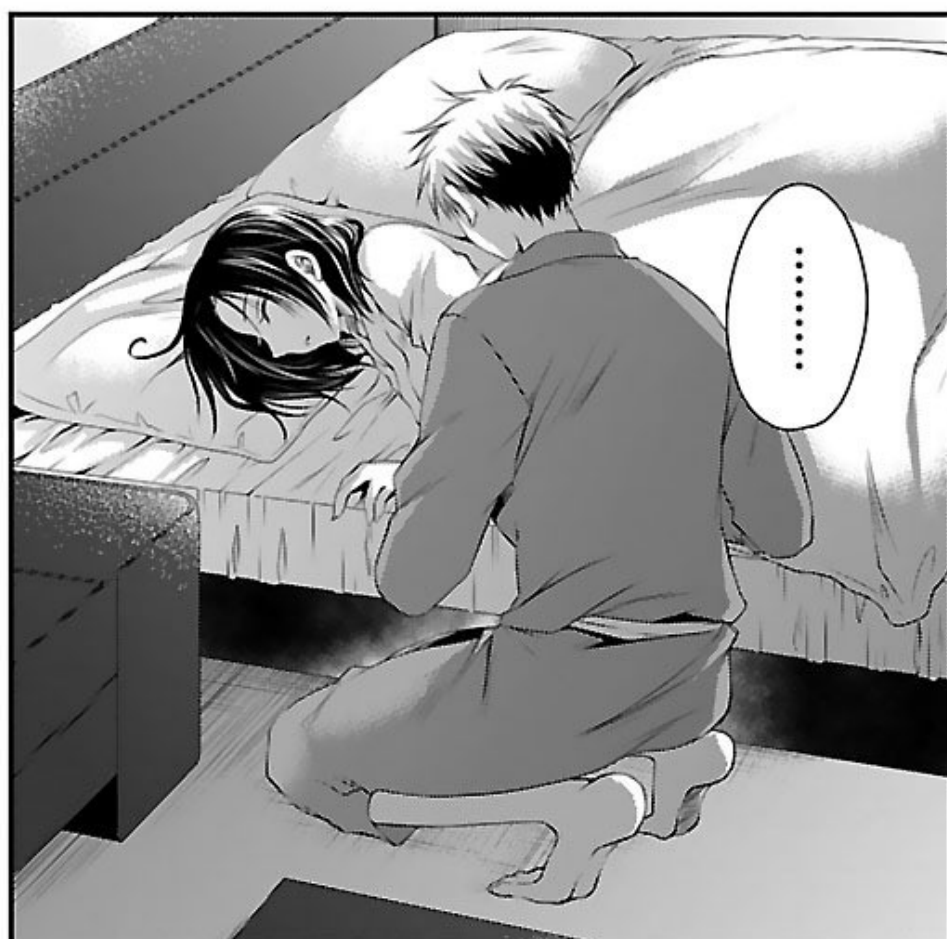
また会って  
くれるかな…

もっと話して  
そんで…

いろんな色を  
一緒に見て  
みたいなあ



















あの…ね



あ…うん

お話って  
なあに？

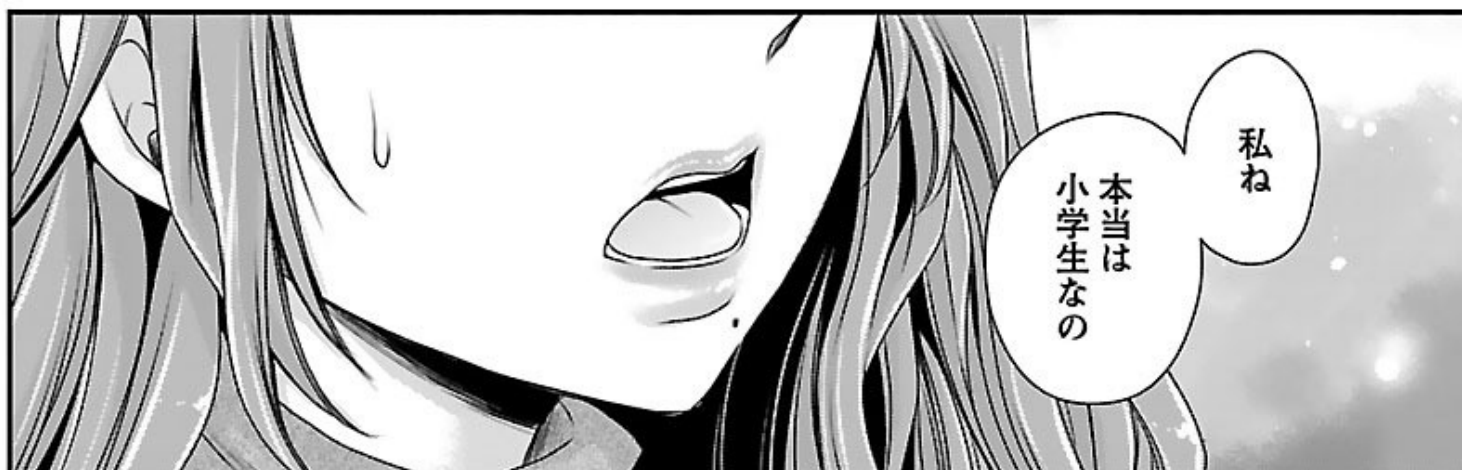
…それで



…

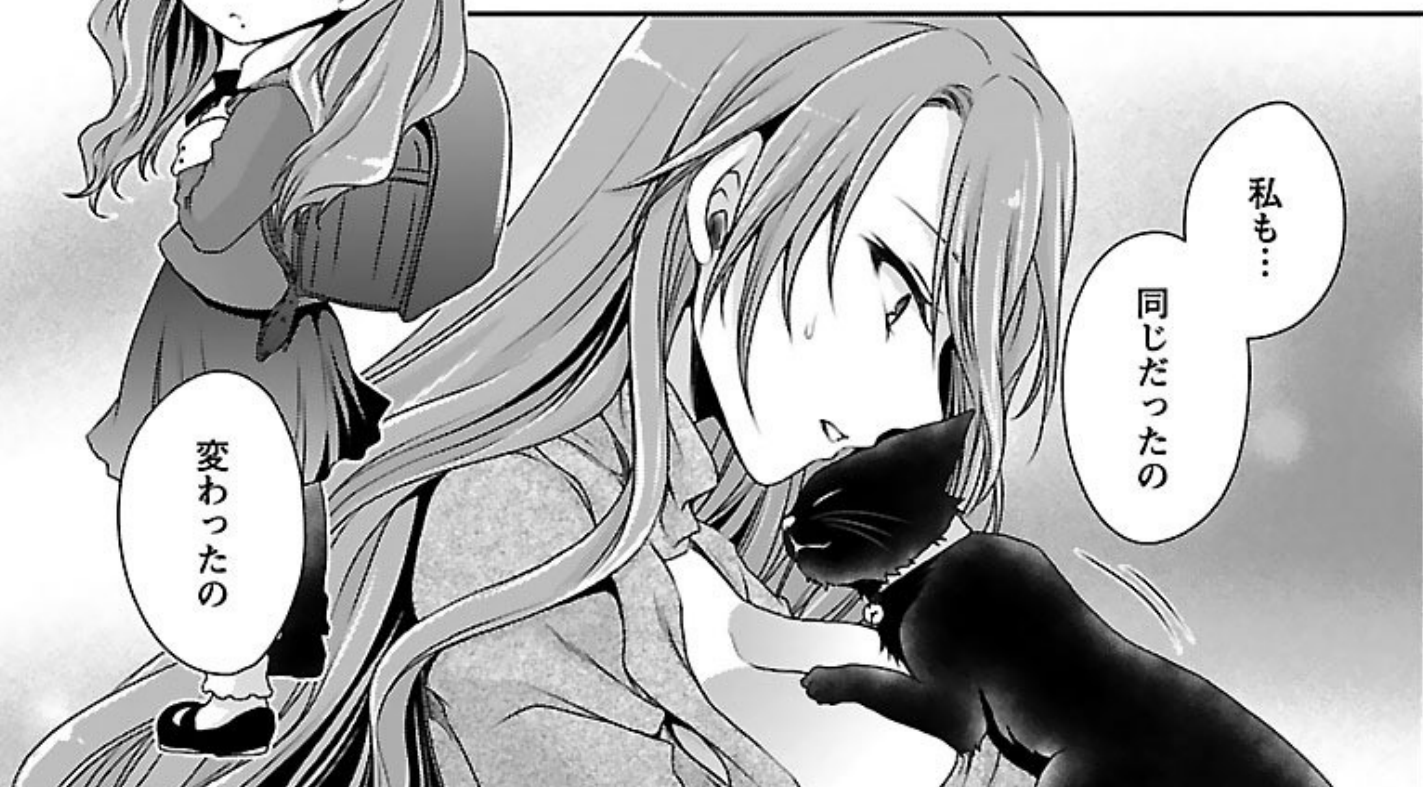
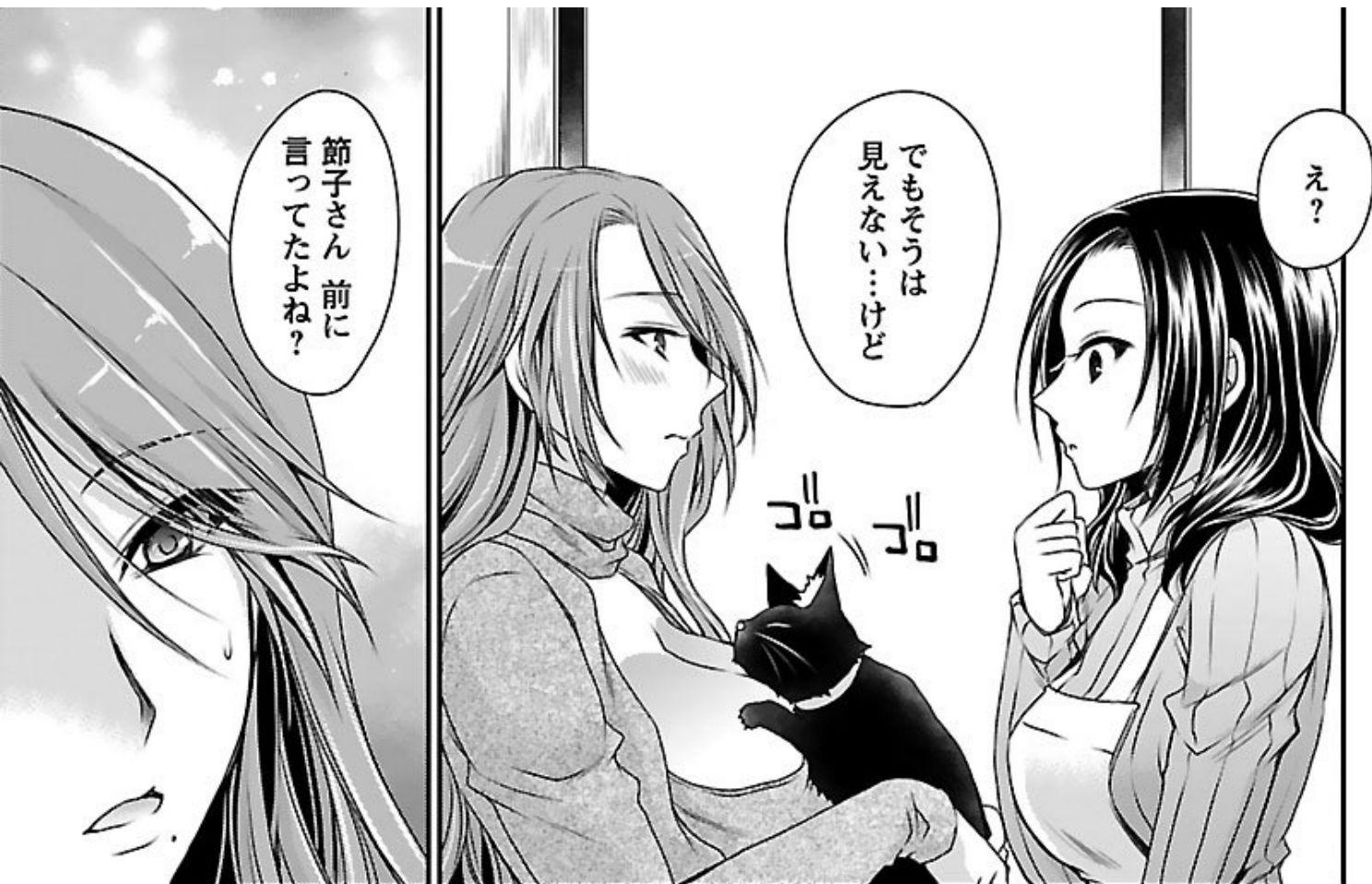


美玲ちゃん？



私ね

本当は  
小学生なの







大人になりたい  
ってお話してたの

早く大きく  
なりたいて



にゃんちゃんに



彼女にだって  
してくれるの

勇樹お兄ちゃん  
だって私の事  
子供扱いしない

大きくなったら  
おしゃれも  
恋もするの!!



大人になって  
好きな人に  
子供扱い  
されたくないって







頭おかしい子  
だって思う？

…やっぱり



姿が若返った  
のかしら…？

私はお迎えが  
来ないんじゃない  
かと…

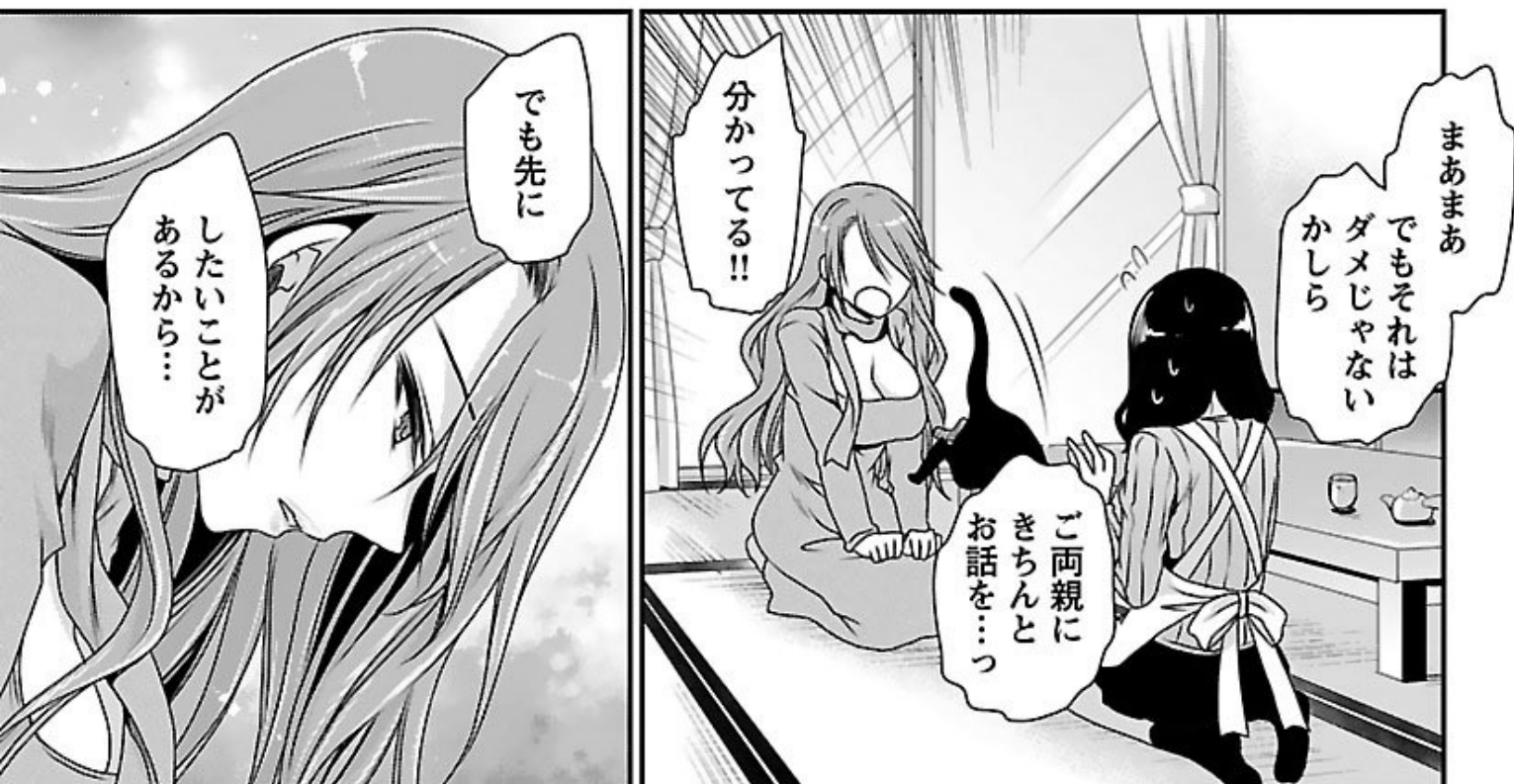
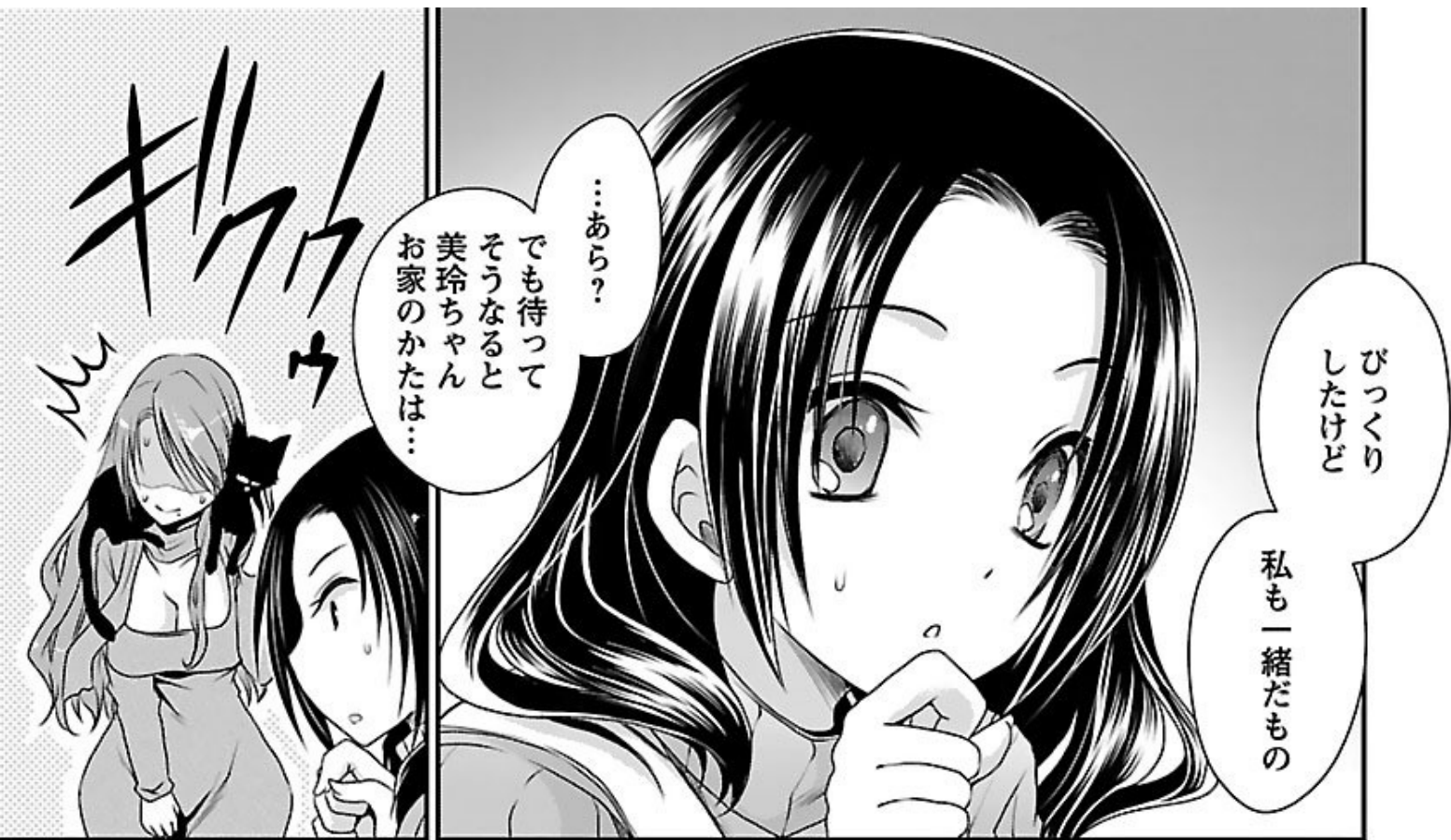
…いえ  
違うの

そうすると



え…ええ

信じてくれるの？





お兄ちゃんに  
もう一度好き  
って伝えて…

今度はちゃんと  
お返事貰うまで  
戻れない…っ

…それが  
できたら…

ちゃんと  
…考える

節子さんは  
何を願っ  
たの？

…分かったわ

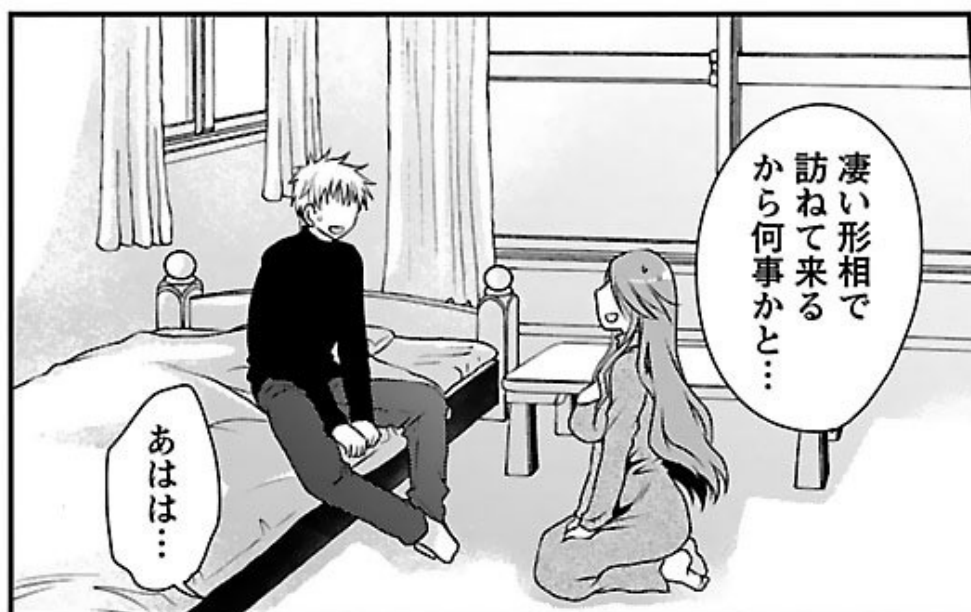
話してくれて  
ありがとう

はい

…私？







凄い形相で  
訪ねて来る  
から何事かと…









ありがとうございます

でもそうじゃないのよ…



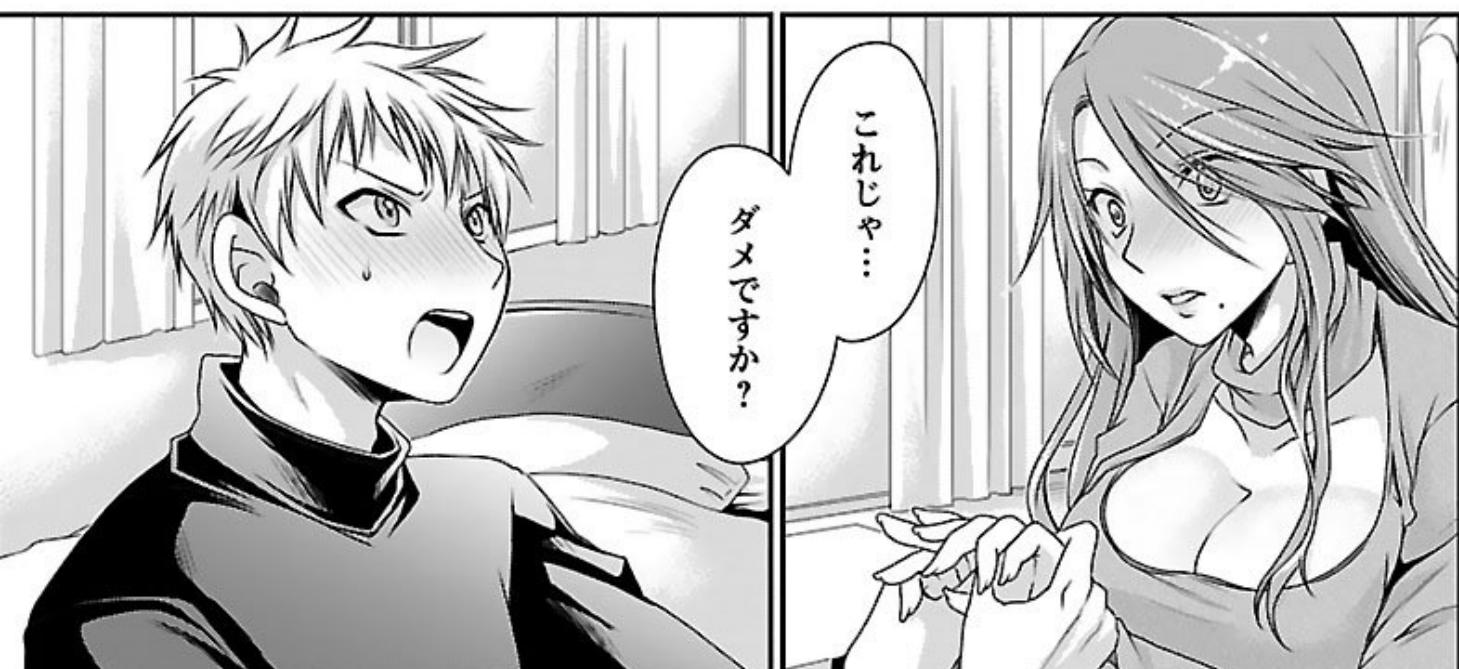
私はね…

勇樹くんは私の事…  
どう思ってるのか  
今度こそ聞かせて？

勇樹くんの  
事が好きなの



お…俺は…







うれしい

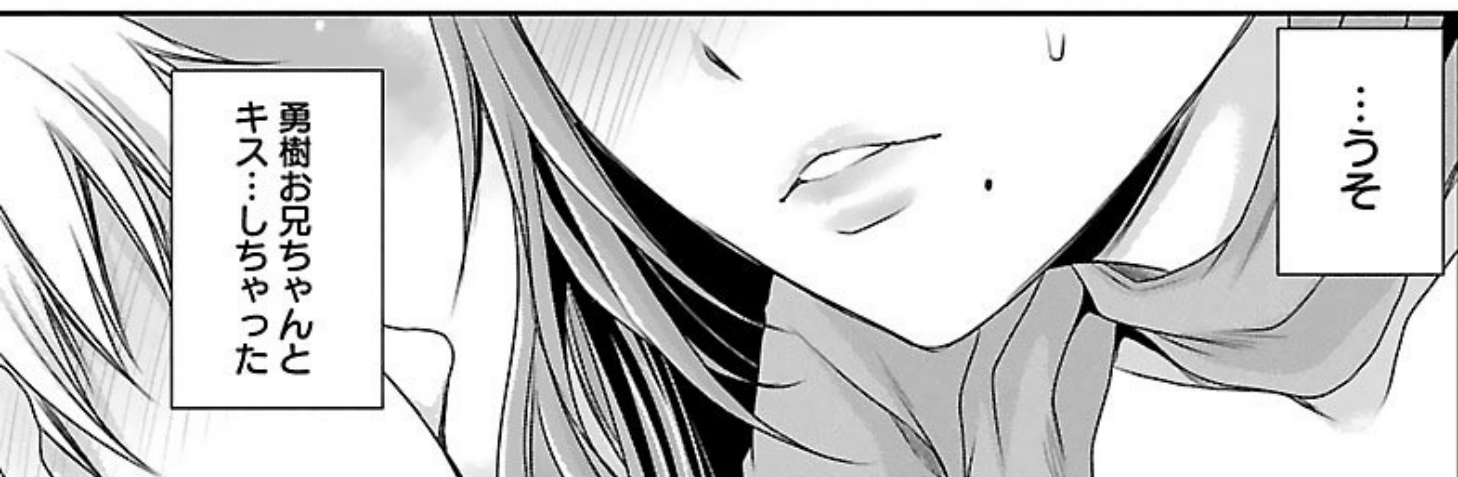
…っあ

きゅっ



勇樹くん？

み…  
美玲さん

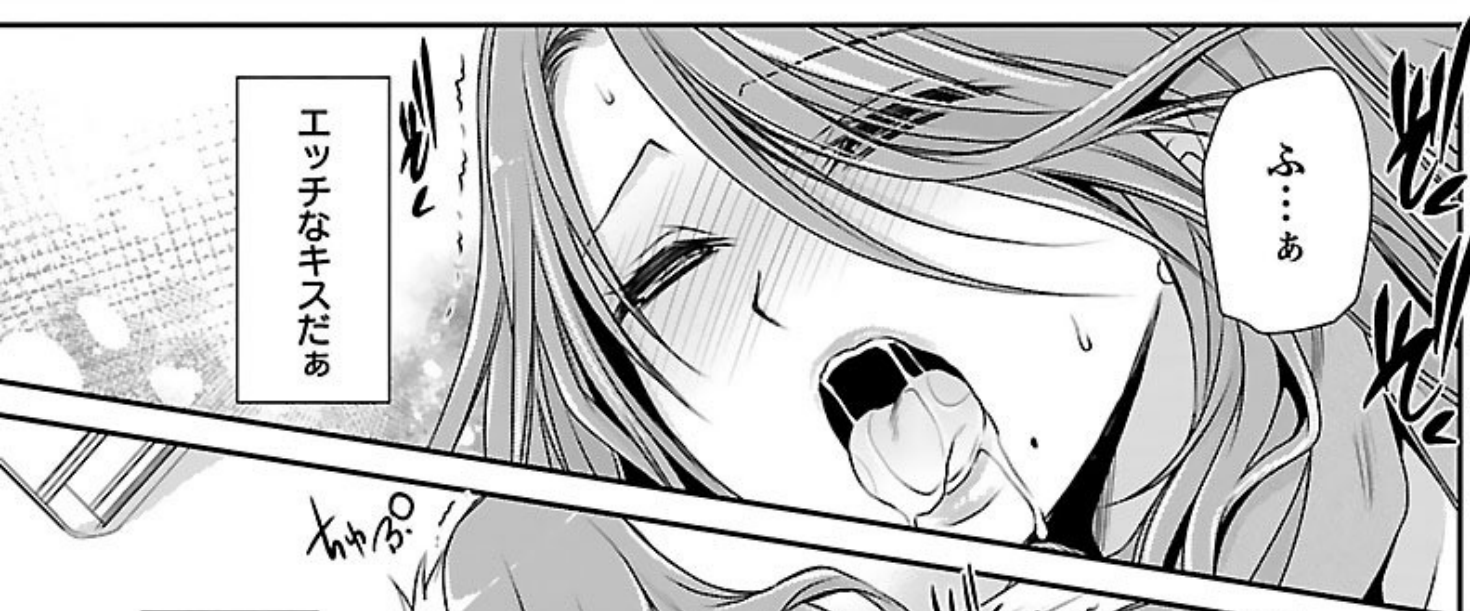


勇樹お兄ちゃんと  
キス…しちゃった

…うん







エッチなキスだあ

ふっあ



でも大人っぽく  
してない...

身体中の力  
抜けちゃう



勇樹くん

うあ？

えっと…

この前  
みたいに…

コ…  
こすって…

気持ち良く  
させてあげ  
ないと…

っあ

あゝ♡

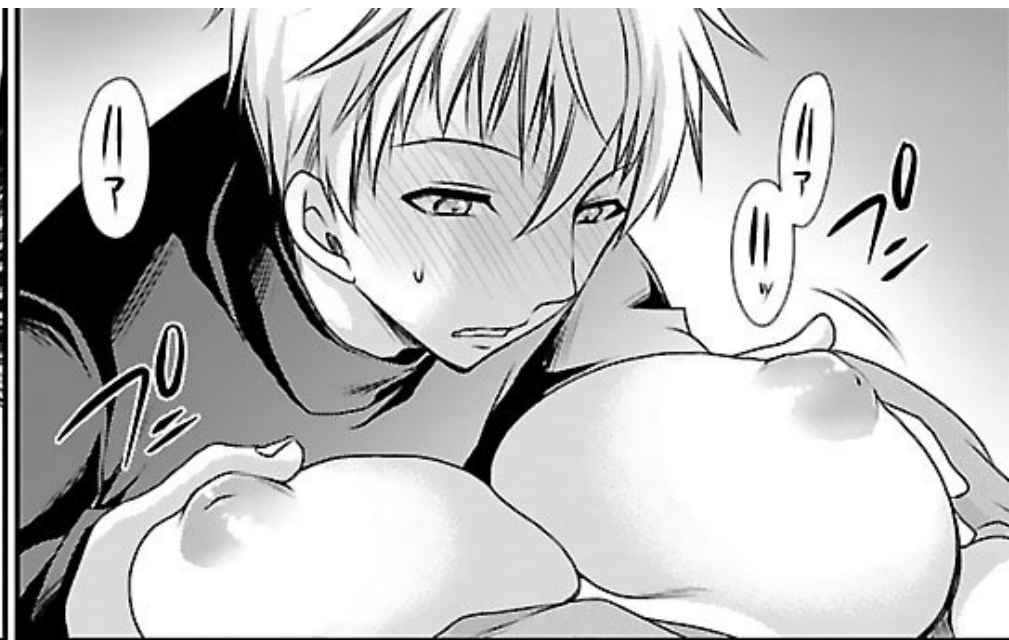
美玲さん  
そんな急に

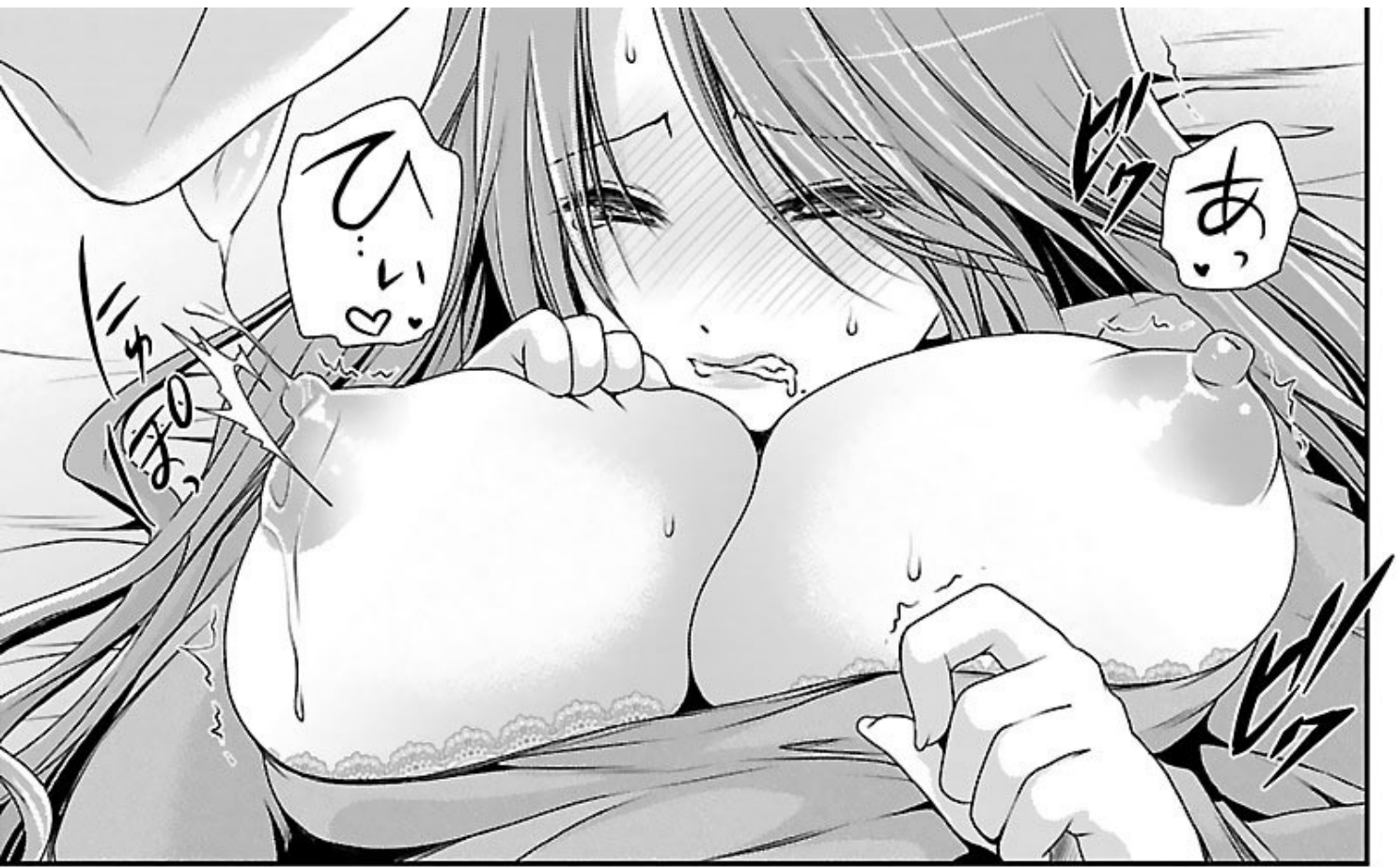
おん♡

おん♡













頭ほーっと  
しちやうつ

なにこれ



お腹の奥から  
ジンジンして

気持ちいい



この前のと  
全然違う









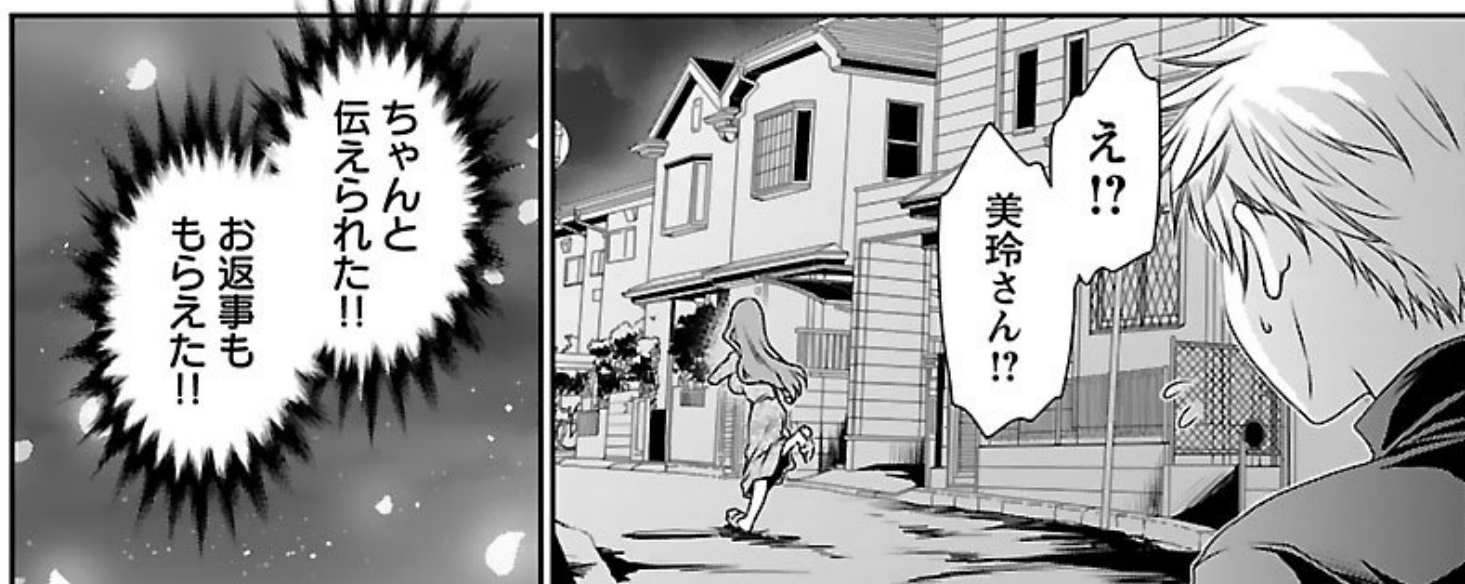
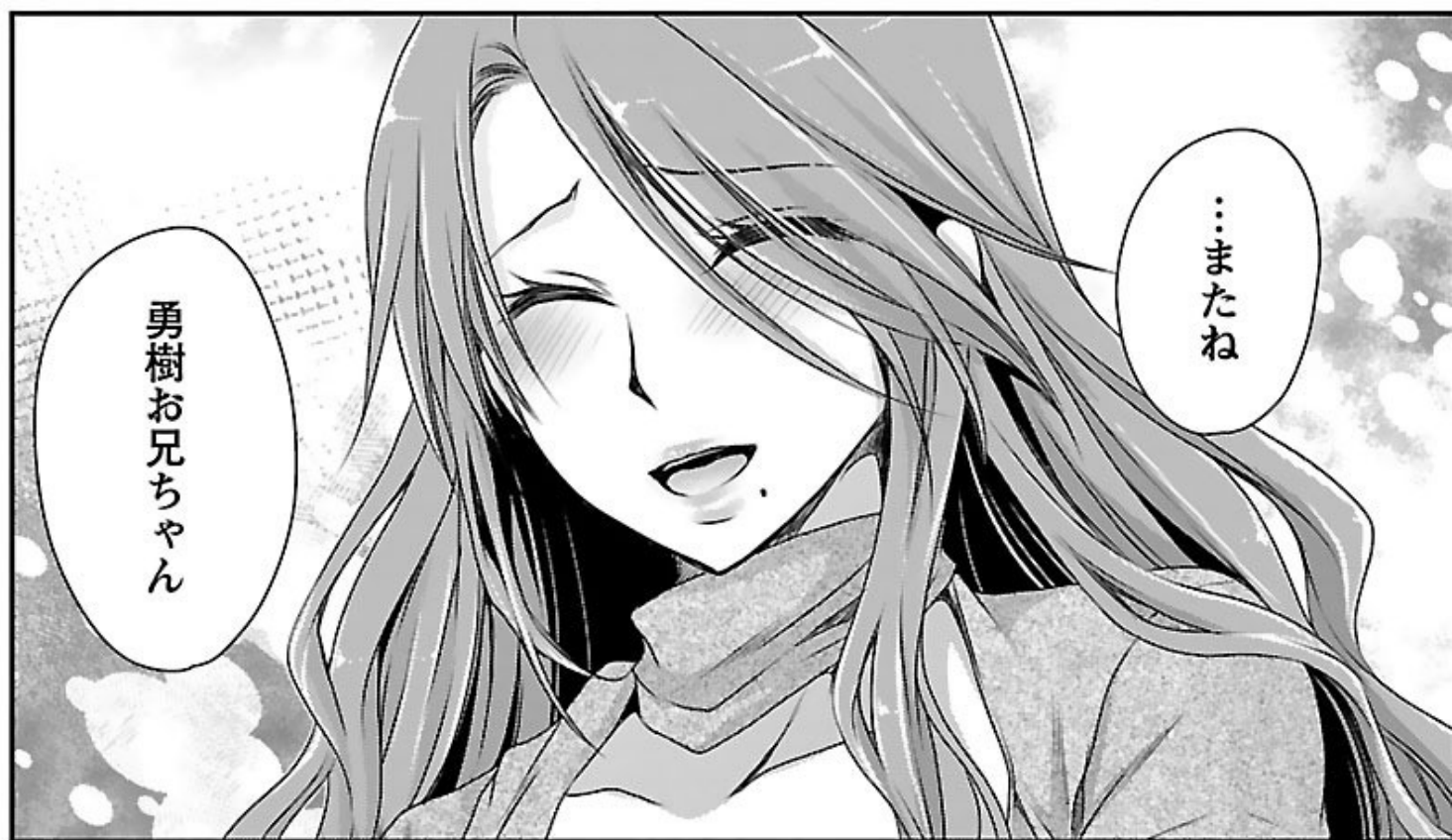
すごい…

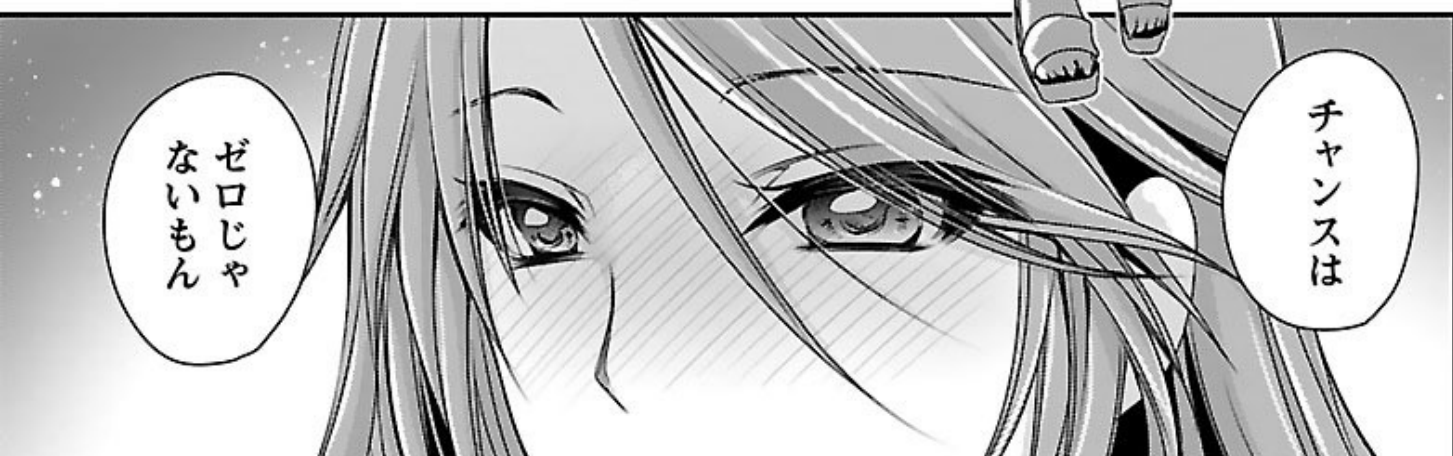
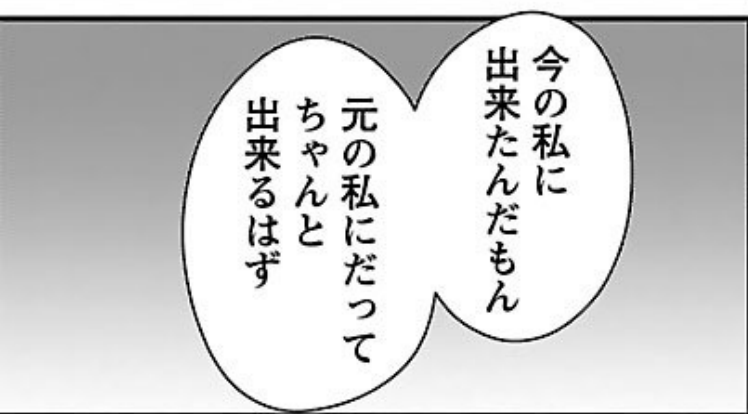
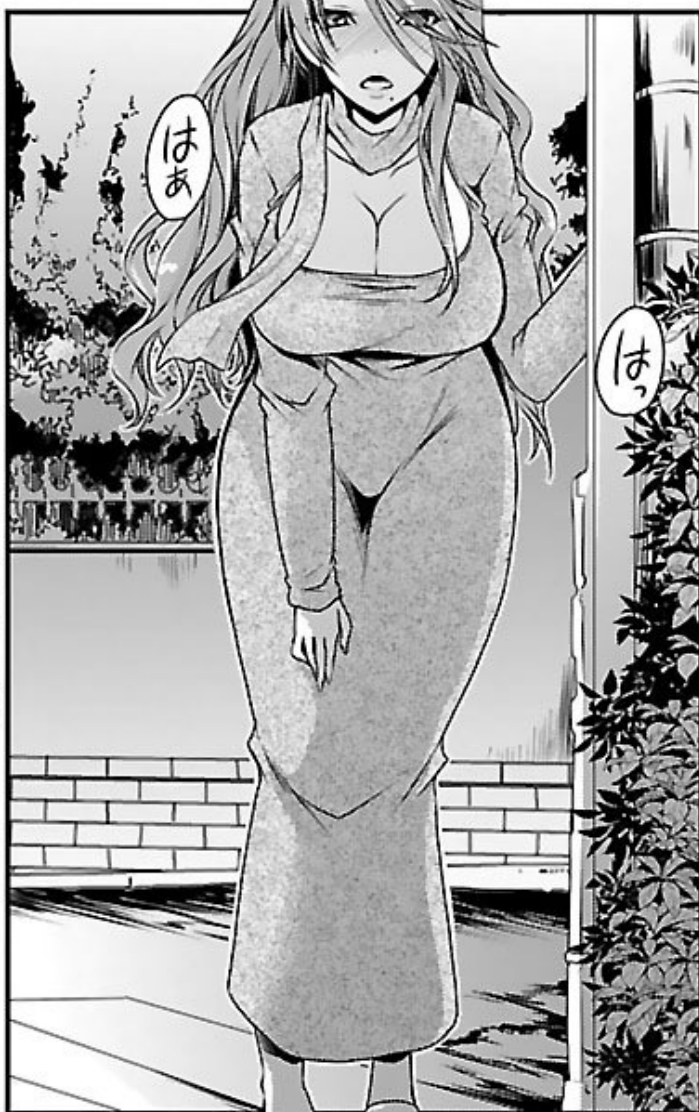
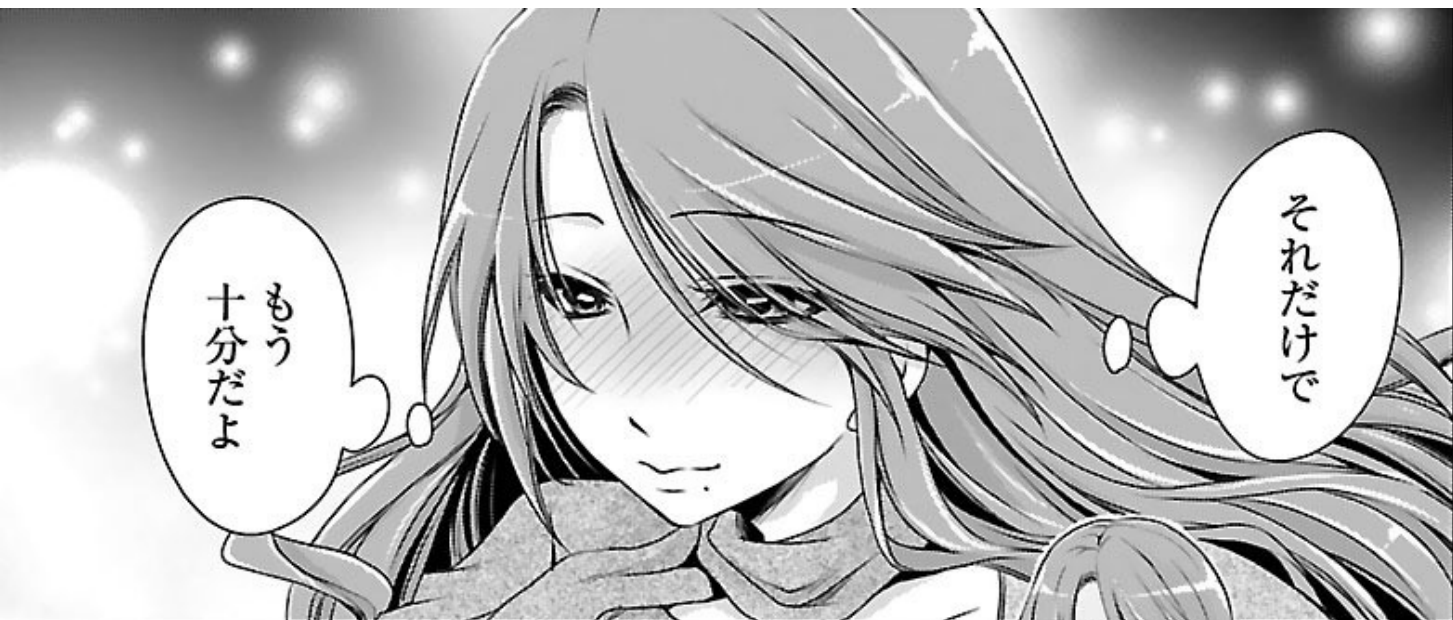
私のナカに  
勇樹お兄ちゃんが  
挿ってる！

うれい——

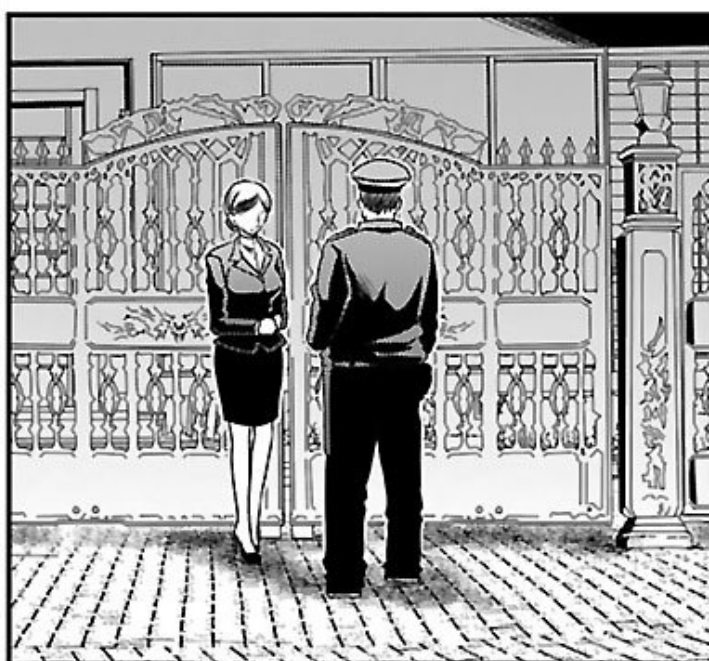














死んじやうらいの快楽を

shin|yau kuraino kairakuwo  
presented by Shinonome Rya





あの…

河本さんのお電話で  
お間違いないで  
しょうか

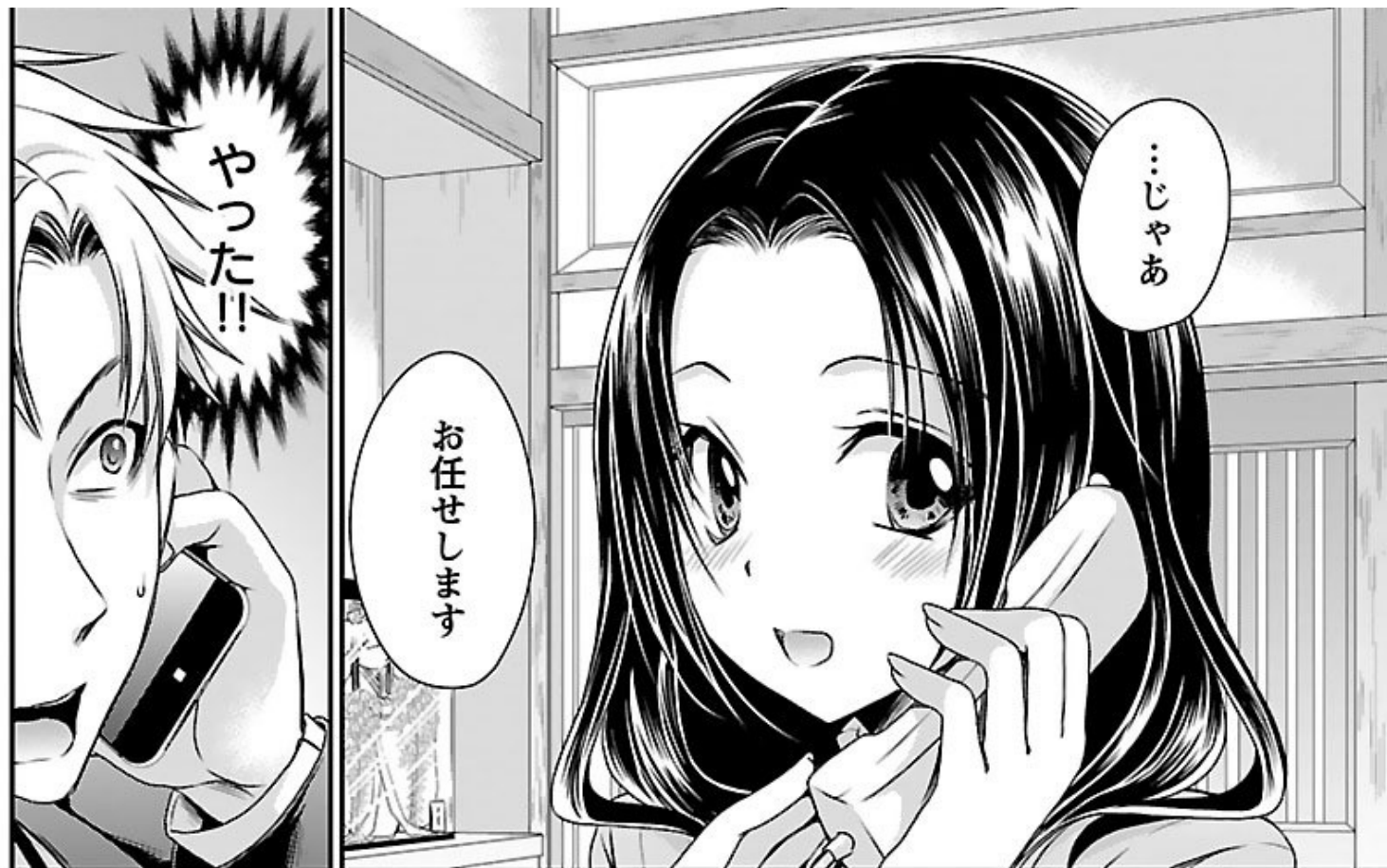
第11話











この体になってから

初めての事ばかりだわ

誰かと出かける事

誰かと笑い合う事

何かと一緒に楽しむ事

モカちゃん達と会ってから

「誰かと楽しむ」という事を知った

そんな事今まで考えた事なかった



その後  
河本さんと会って

また楽しい  
事が増えた

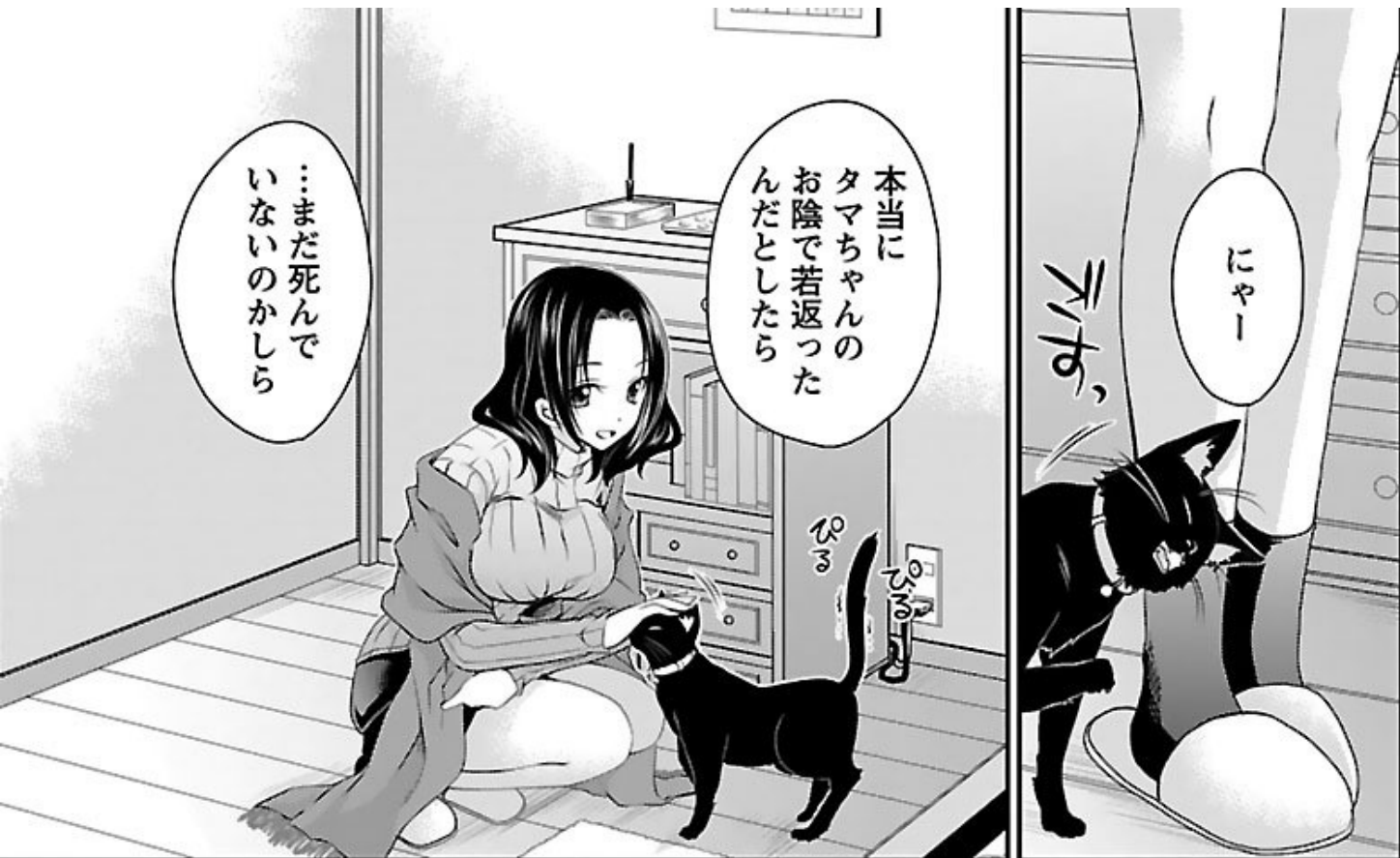
体を許したのは

あの時の  
河本さんが

…可哀想だと  
思ったから

どうせ自分はもう  
死んでしまっていて

お迎えが来る迄の  
自由だと思って  
いたから…

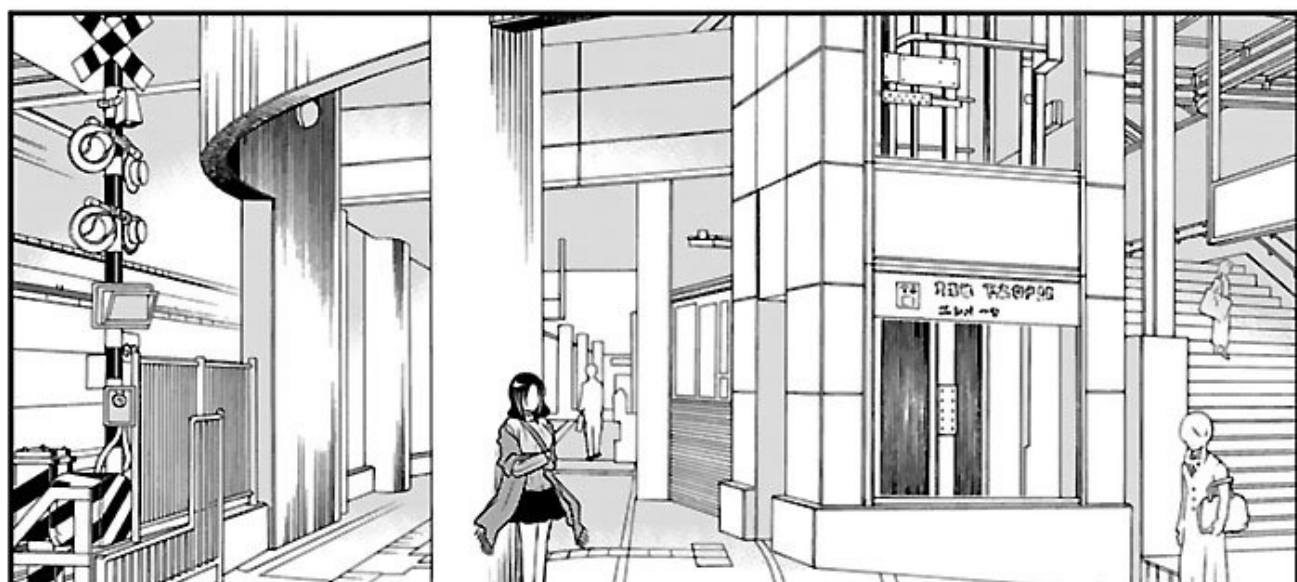




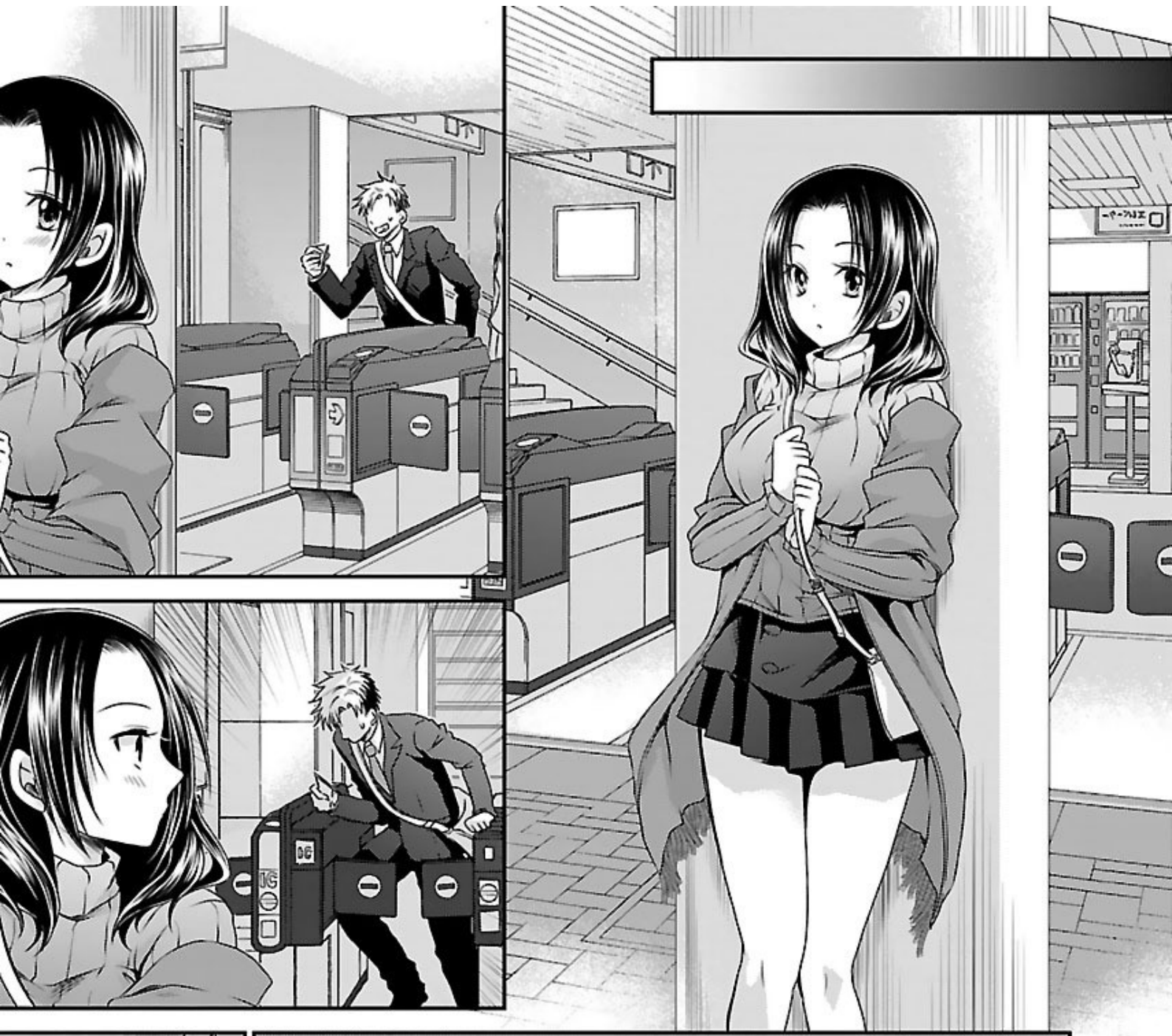
…もう少しだけ



自分の気持ちに  
自由になつてみたい









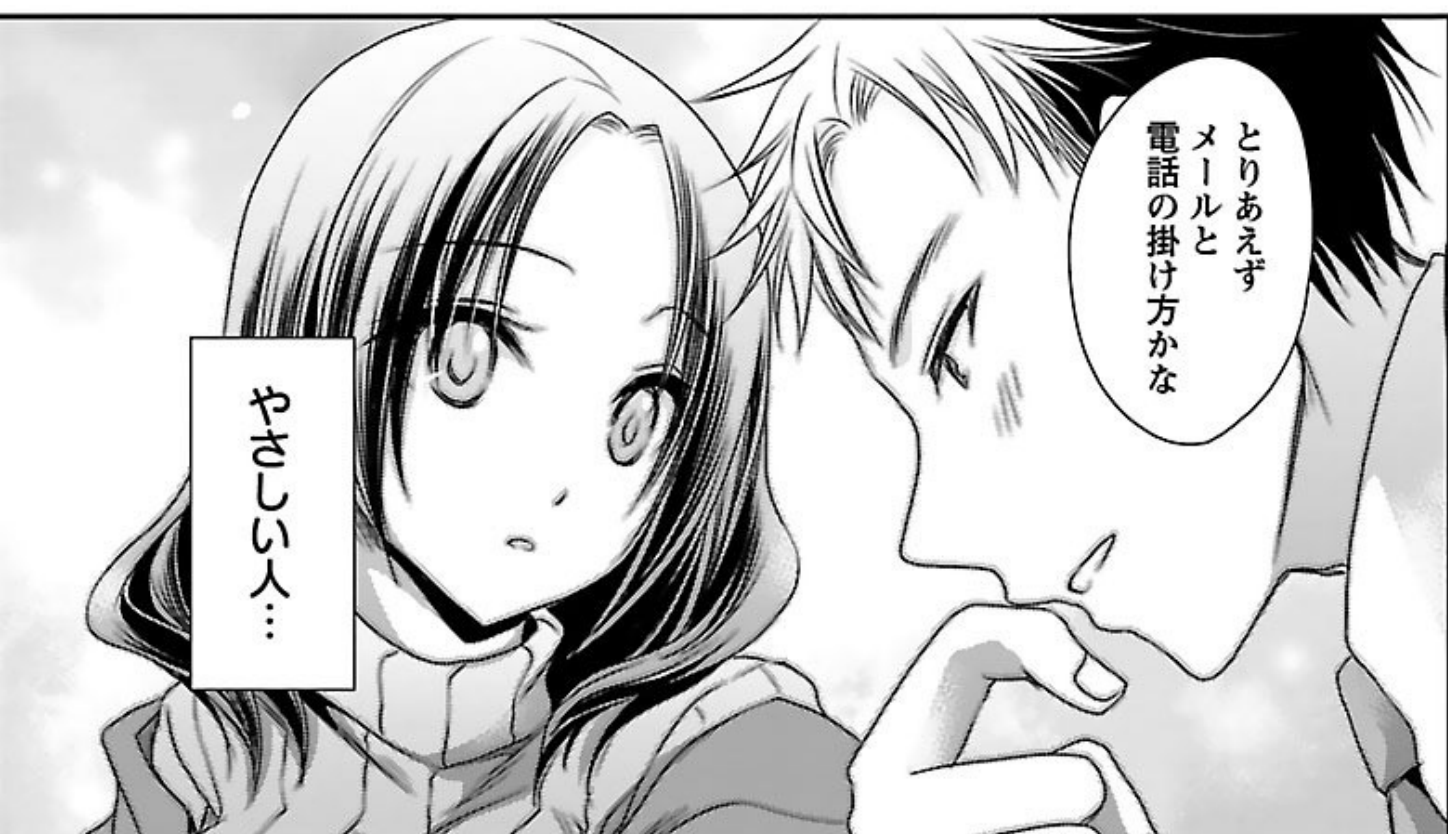
とりあえず  
俺の番号とか  
登録したので



はい



どうぞ





どうして私に  
こんなに優しく  
してくれるのかしら



もっと知りたく  
なってしまうわ

ただいまー



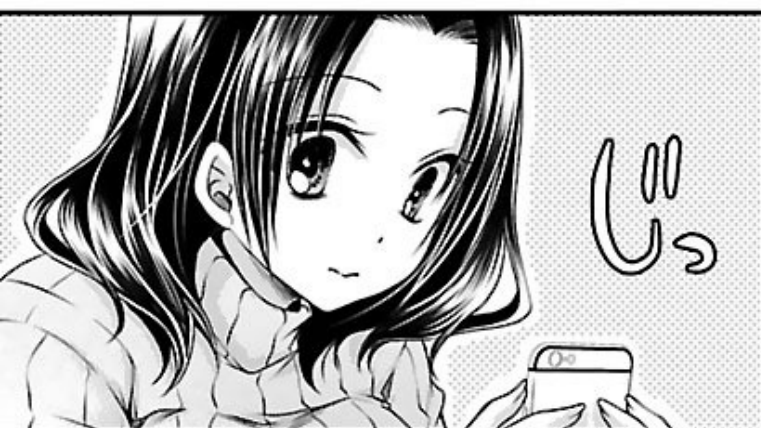


美玲ちゃんが  
いない…

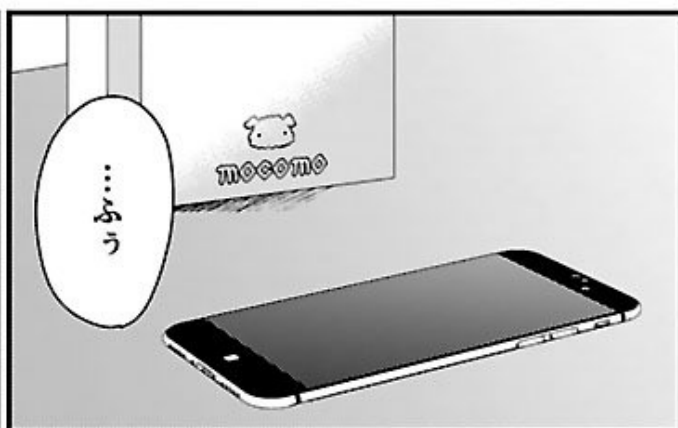
どこ行つた  
のかしら



あら…？



じい



…ふう



昼間も電話  
したのに  
ドキドキ  
するわね



初めてひとり  
使うからかしら



そうだわ

お礼の電話を  
してみようかしら

使い方の練習  
にもなるし

もしもし？



モ力ちゃん達と  
感じる楽しさと

少し違う  
感じがする

河本さんと  
話していると  
楽しい





何でも…

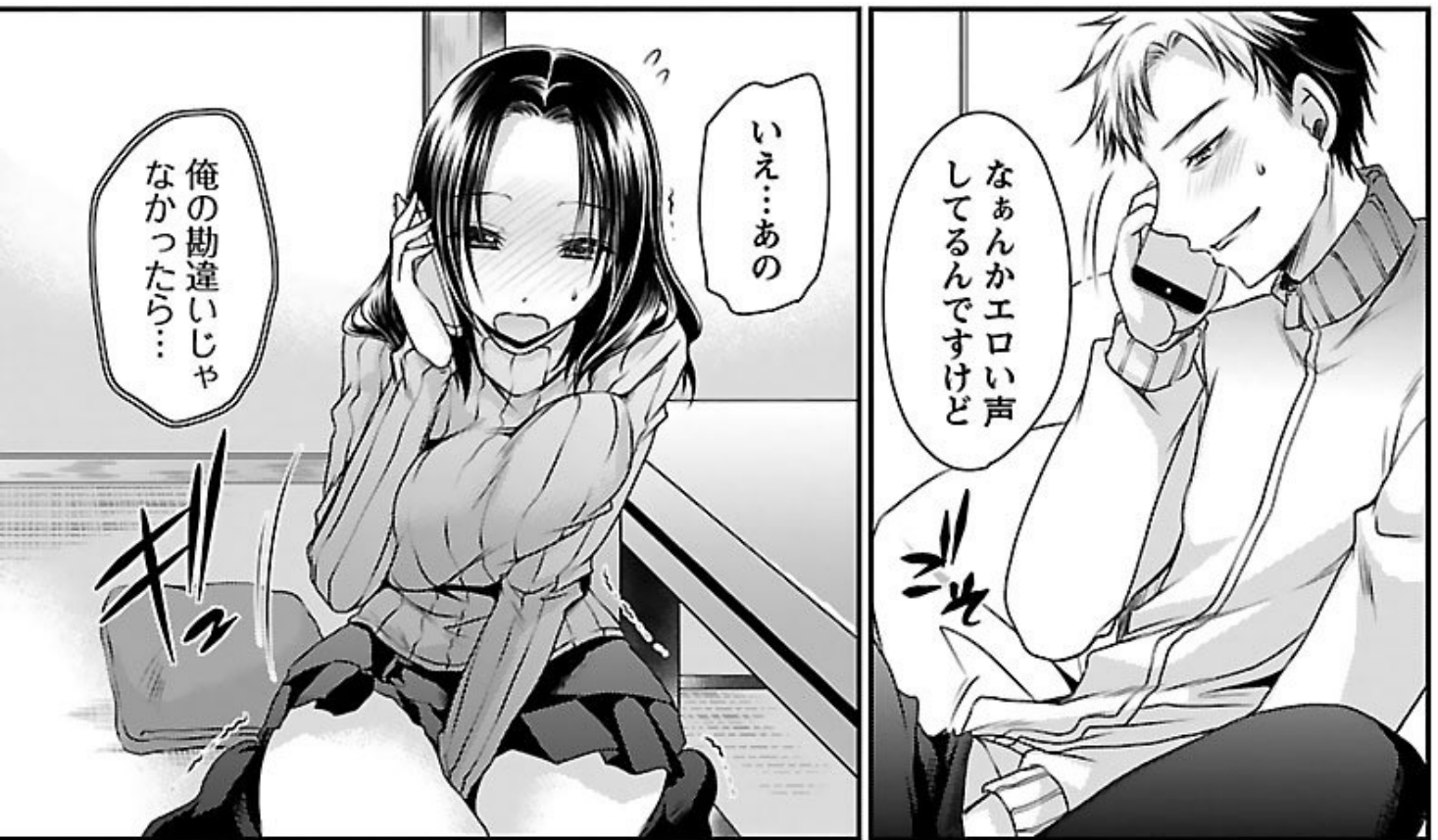
思い出した!!

私あの時なんて  
はしたない事っ

どうにかしてんわ

電話してる  
だけなのに

河本さんの  
思い出しちゃっ  
なんて…





胸…直接  
触って？

ん…

下から  
揉む様に…

は…あ

乳首どう  
なってます？

は…  
はあ

あ…っ

ぶくって  
硬くなって…







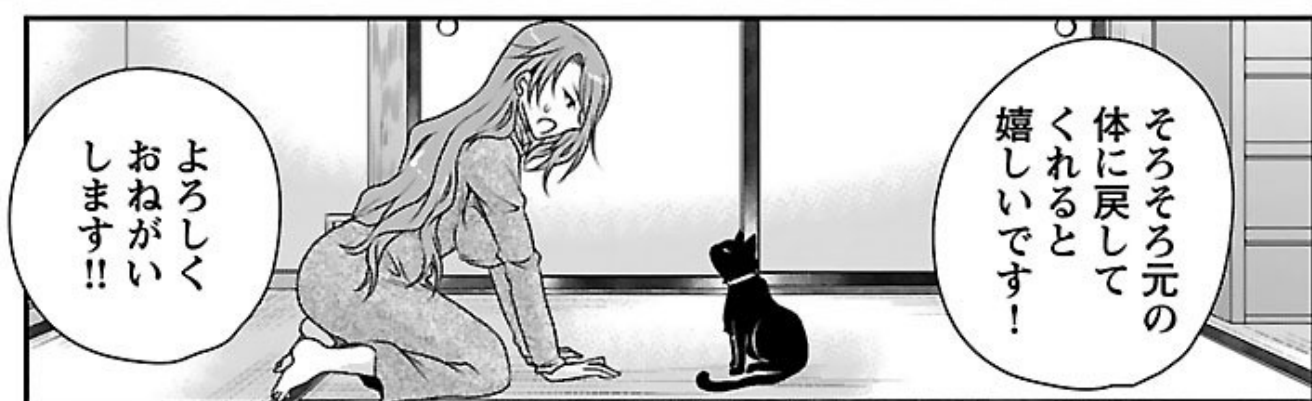




死んじやうらいの快楽を



shin|yau kuraino kairakuwo  
presented by Shinonome Rya

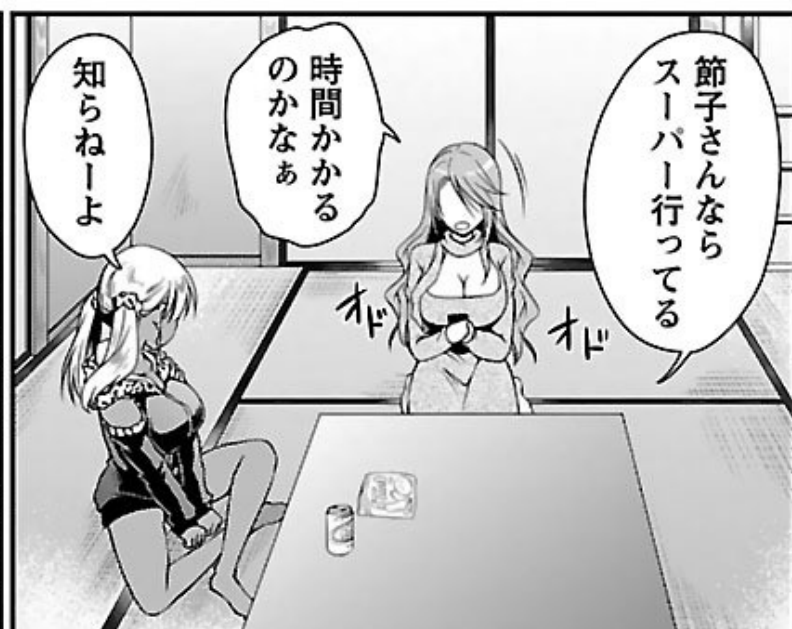
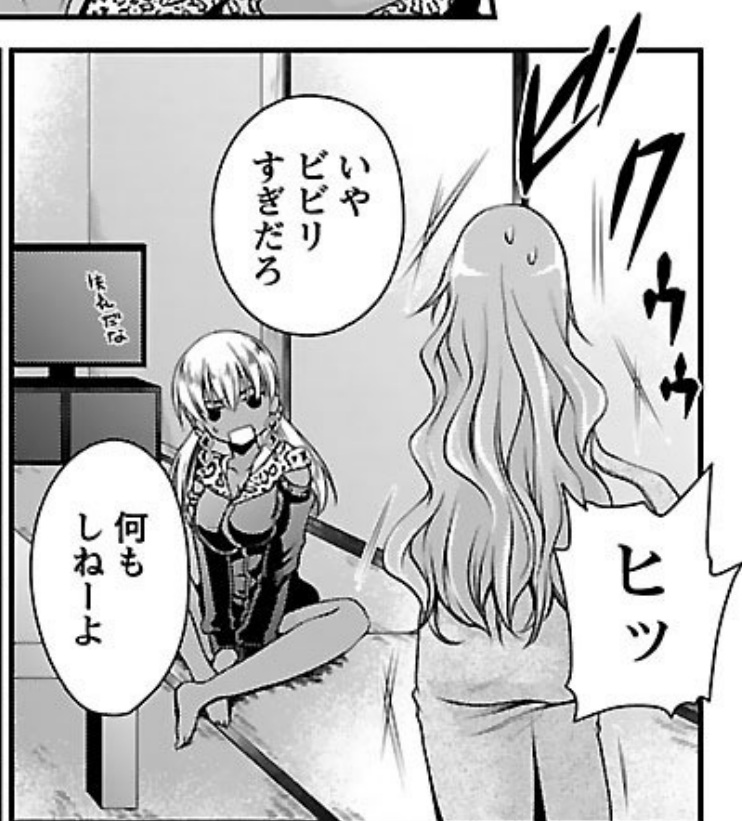


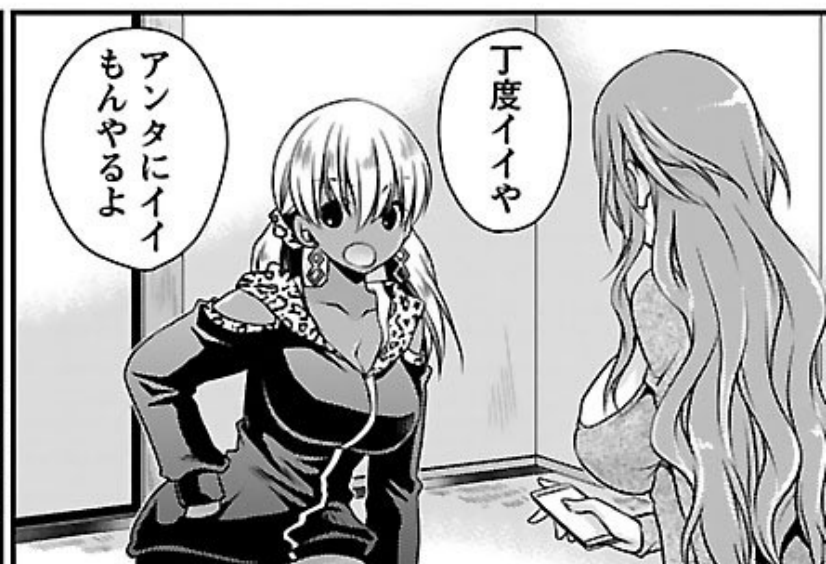


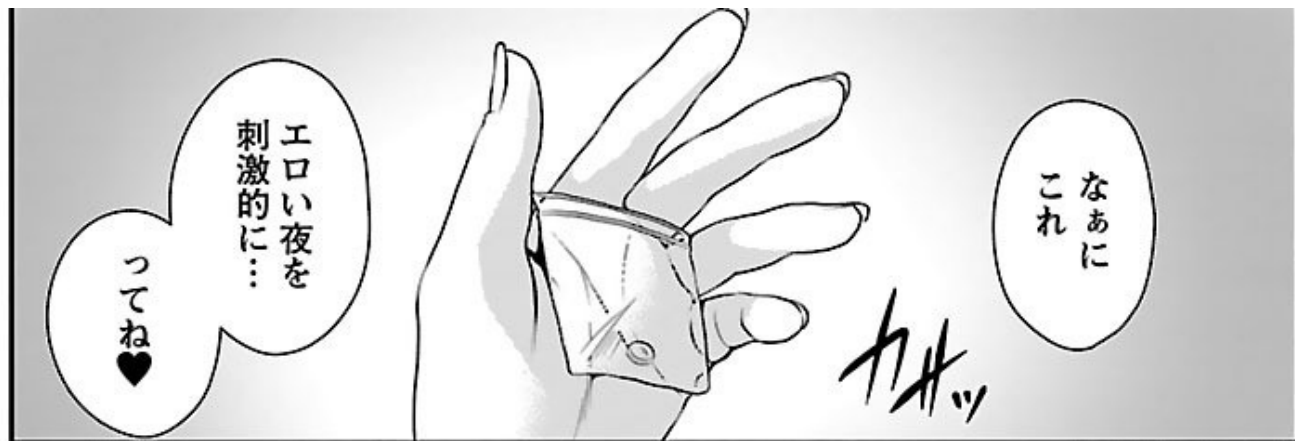
第12話



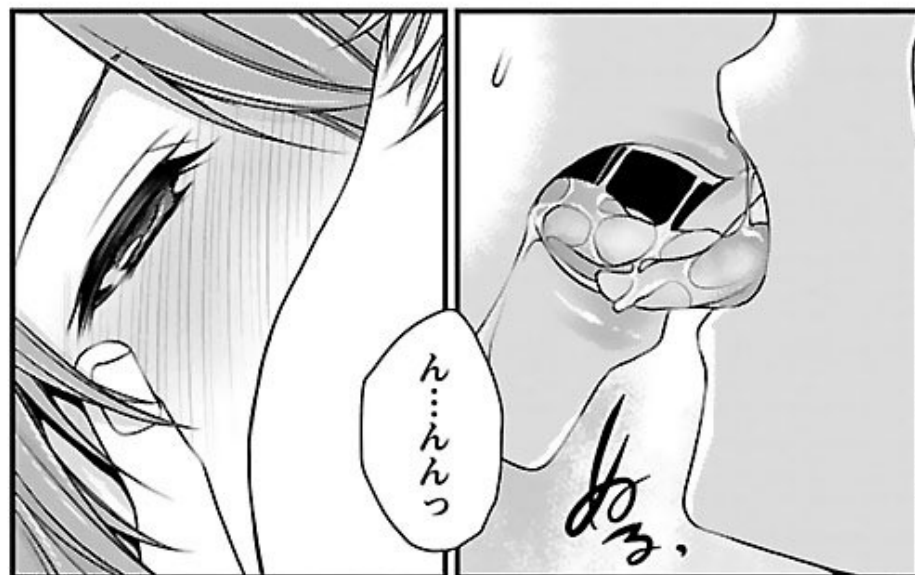
















勇樹お兄ちゃんの  
ドクンドクンしてて

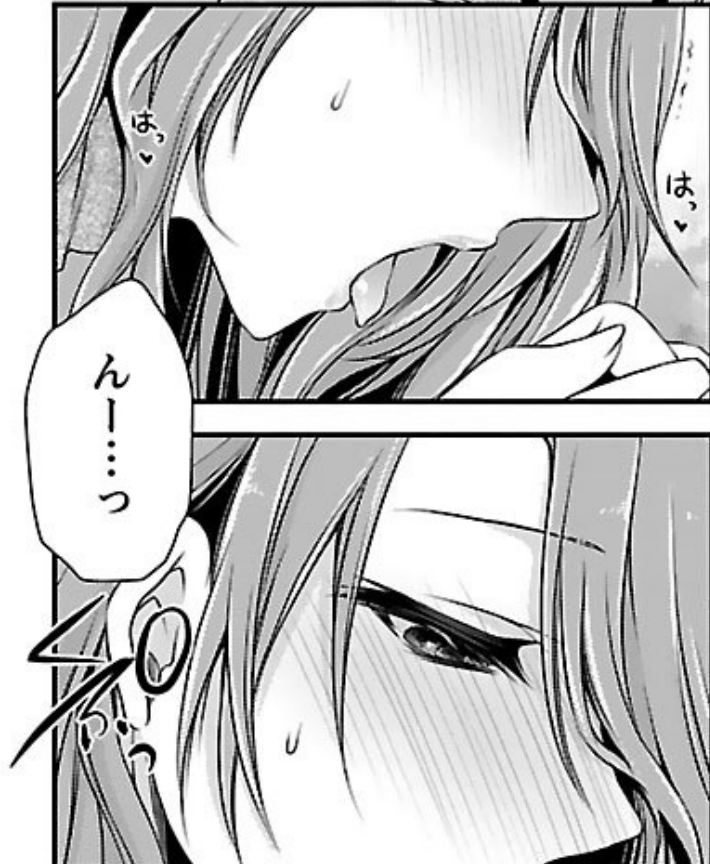
すごいエッチな  
匂いして...

これ大好き



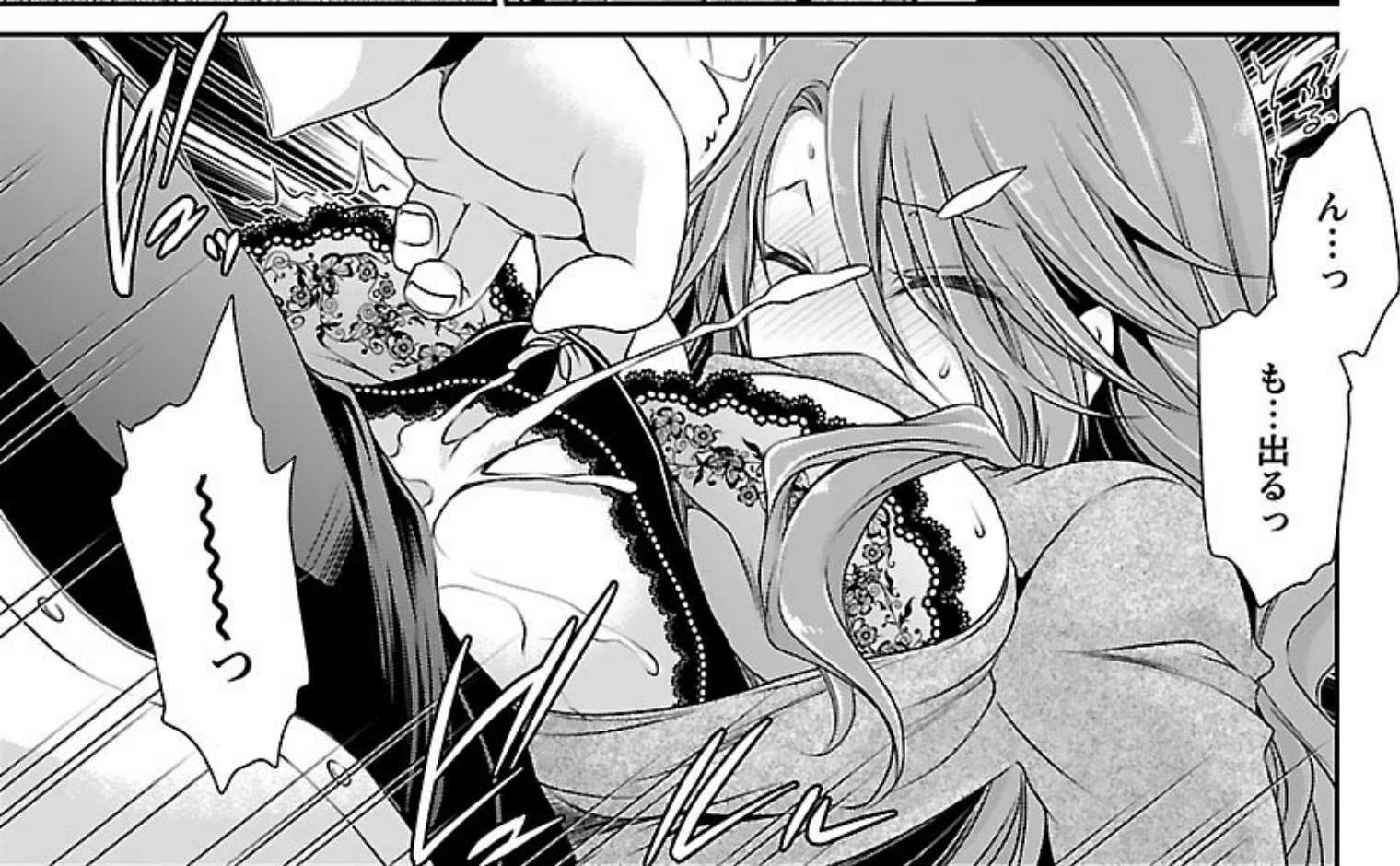
は...はあ...

はあ...



ん...っ





続き…  
お部屋で…  
したい…



勇樹お兄ちゃんが  
触る所…気持ち  
よくてフワフワ  
しちゃう

はあ…



モ力さんが  
くれたあの  
お薬のせい？



勇樹…くんっ

指じゃなく…て

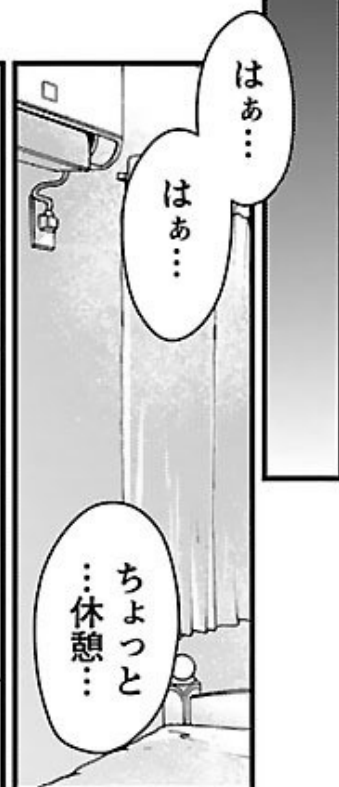
…お○んちんで  
気持ちよく…  
して？

も…だめ…

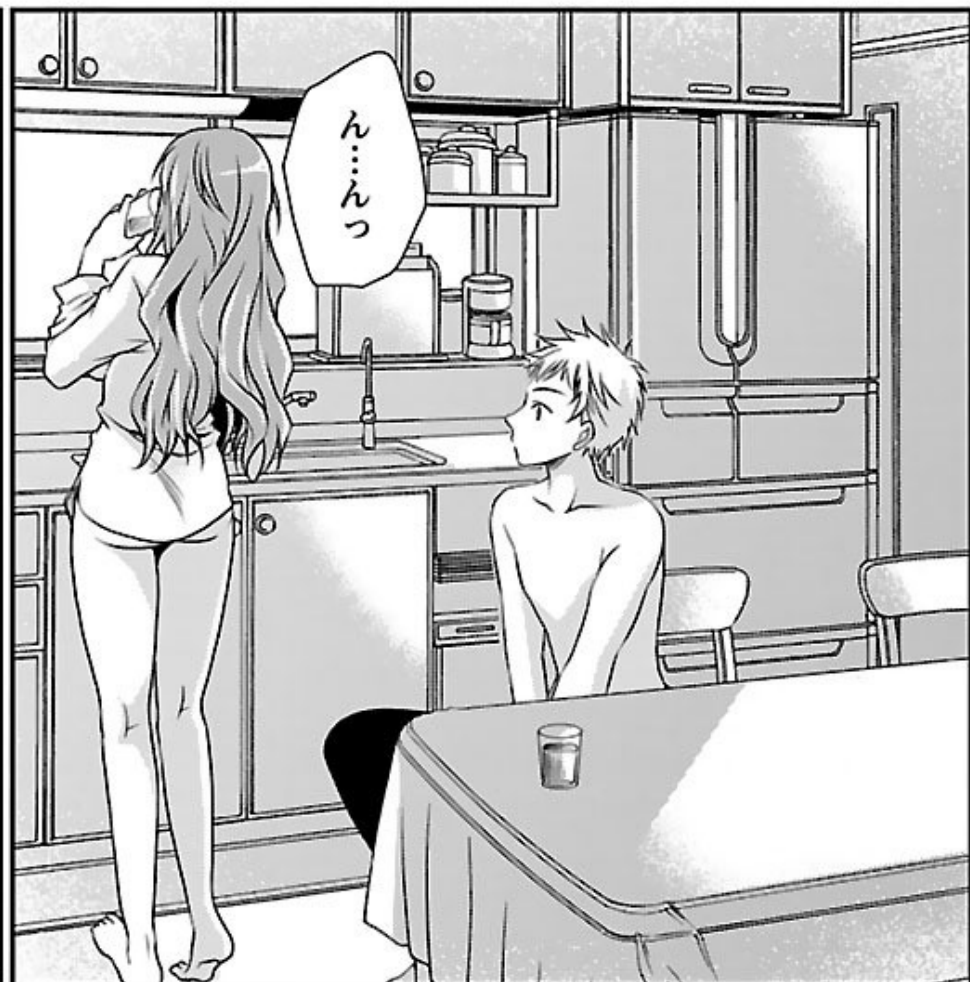




















それから1日中  
勇樹お兄ちゃんと  
エッチな事をしてた

疲れたら眠って  
起きたらまたシて…



幸せだと思った



お腹が空いたら  
ご飯を食べて  
またエッチして



気持ちよくって

身体全部で勇樹  
お兄ちゃんを  
感じられて



っは

…すき…  
勇樹…くんっ

は、

俺…もっ

は、



好きな人と  
結ばれるって

こんなに心が  
満たされちゃうんだ——









やっぱり

「私じゃ  
ないんだよね

勇樹お兄ちゃんに  
とって大好きなのは

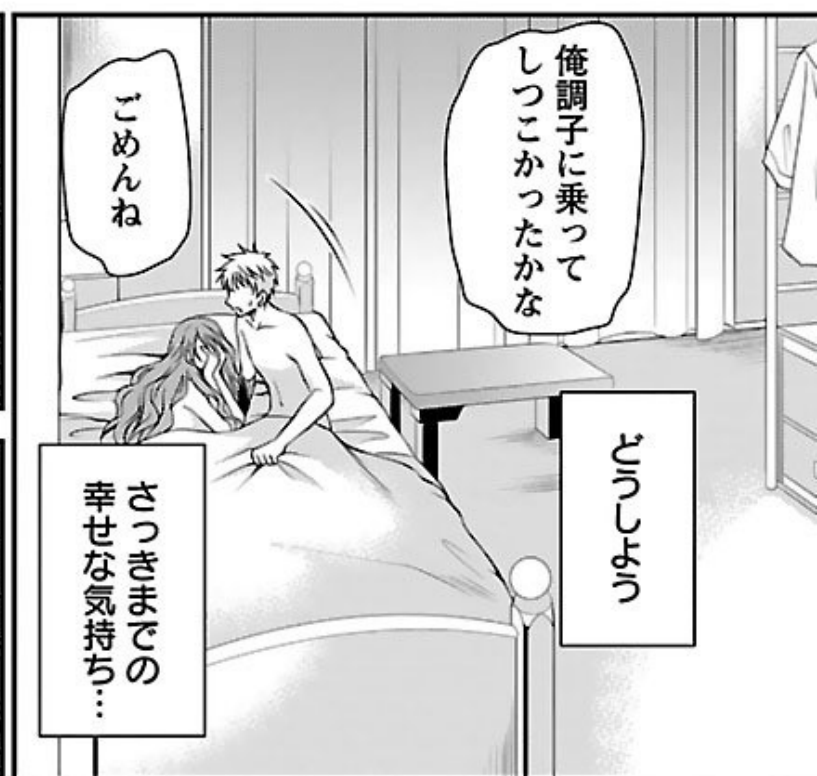
大人の美玲  
であって…

それじゃあ  
子供の美玲は？

「私の事は？」

「私…は？」





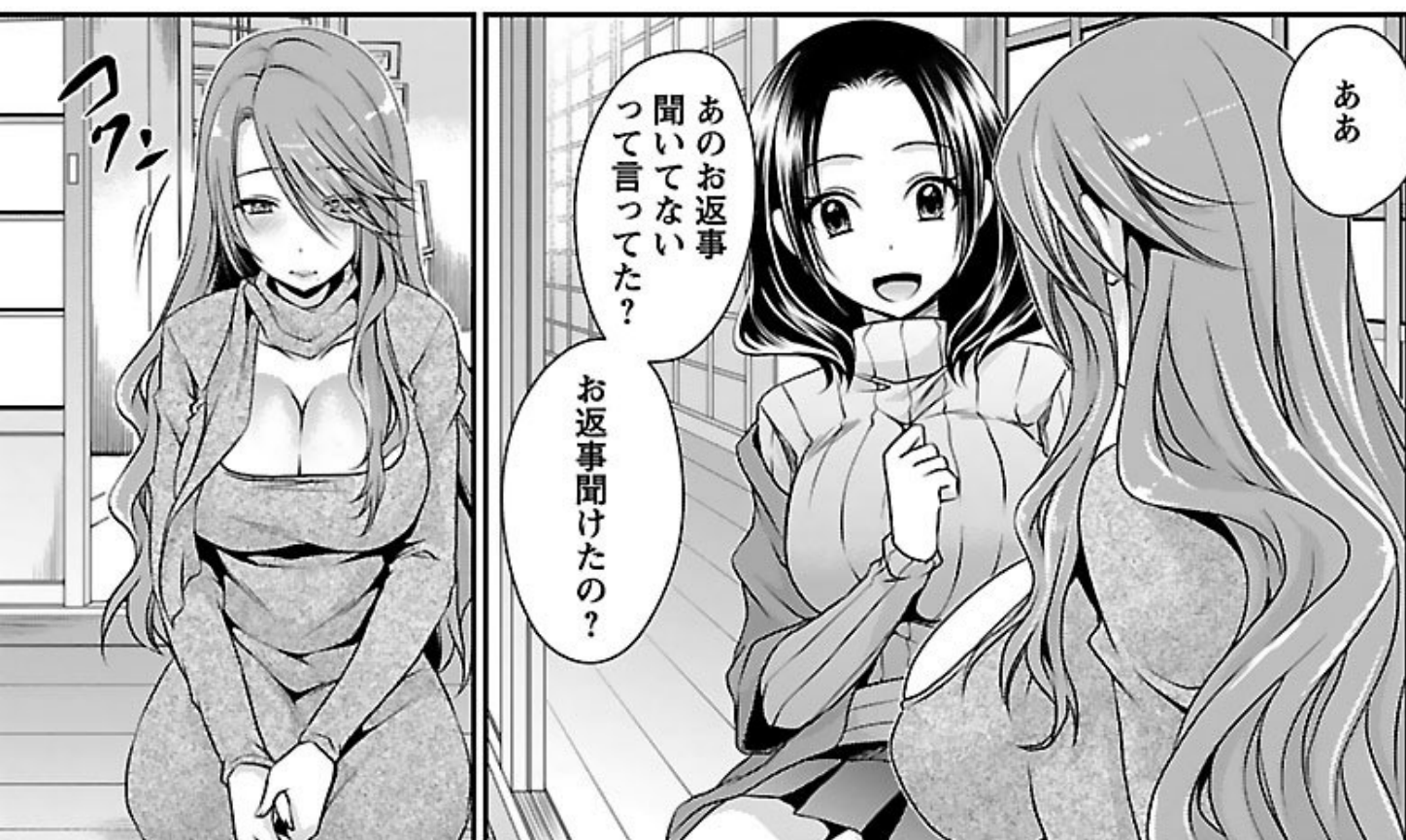
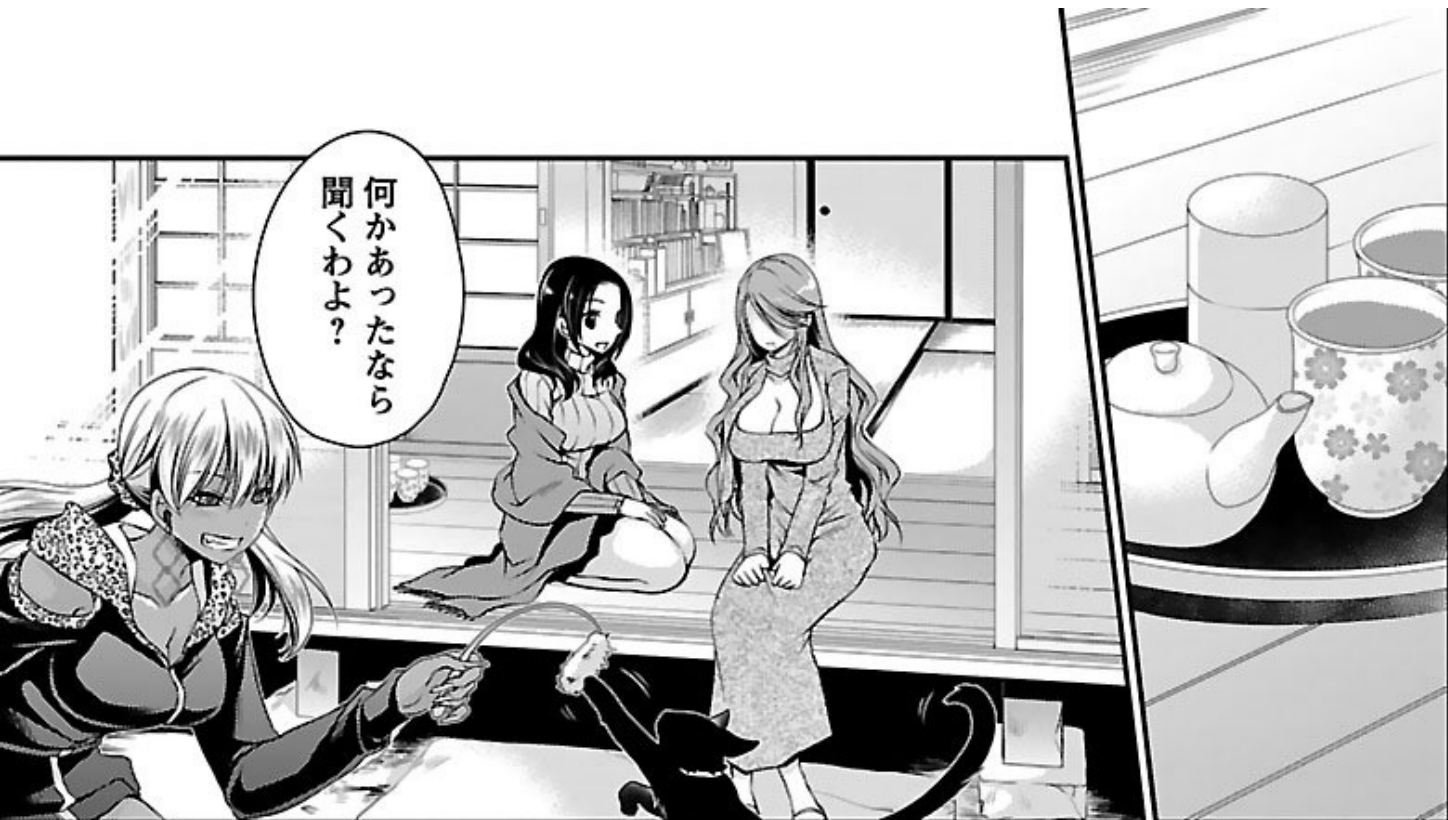


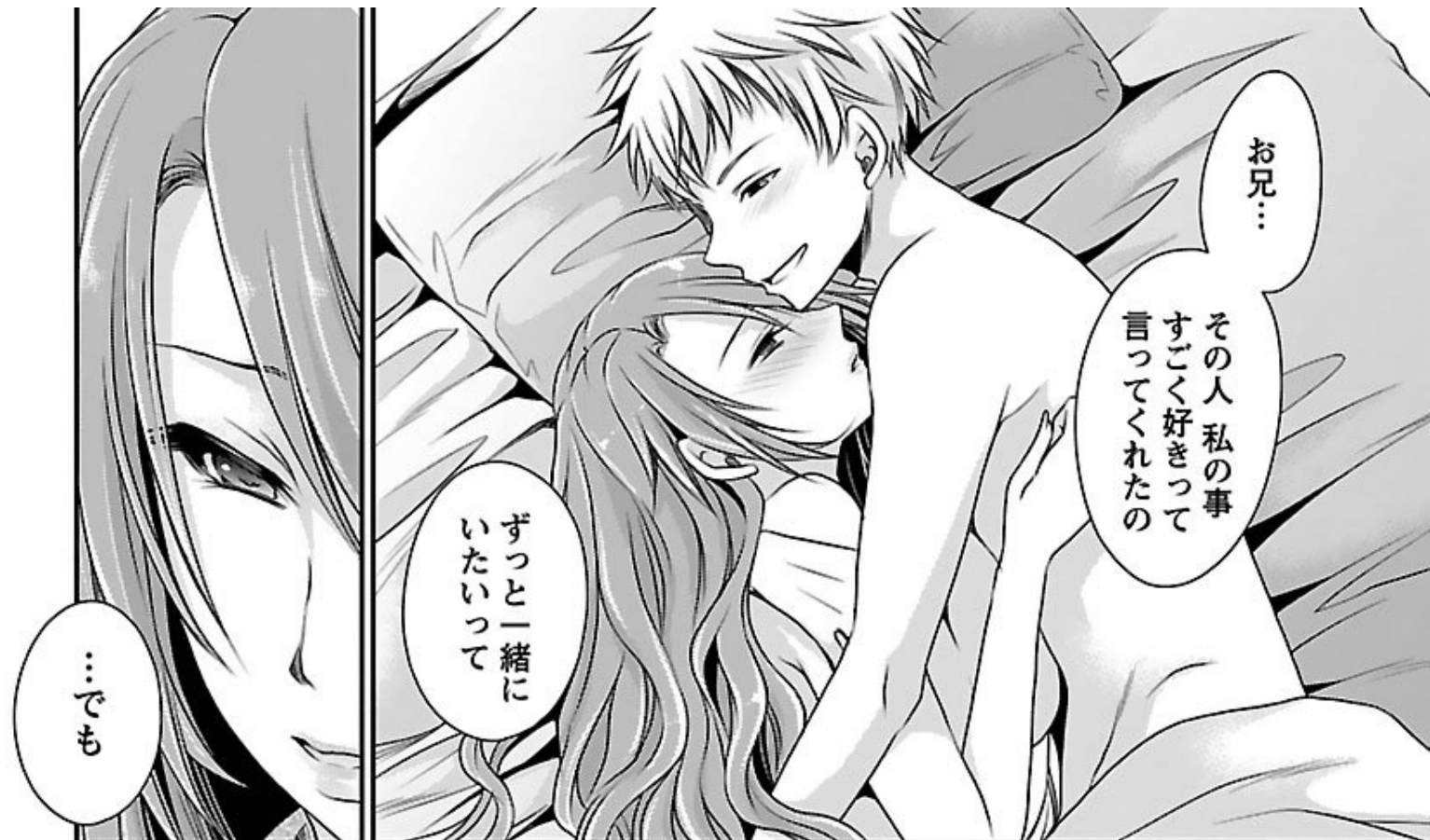


どうしちゃった  
のかしら？

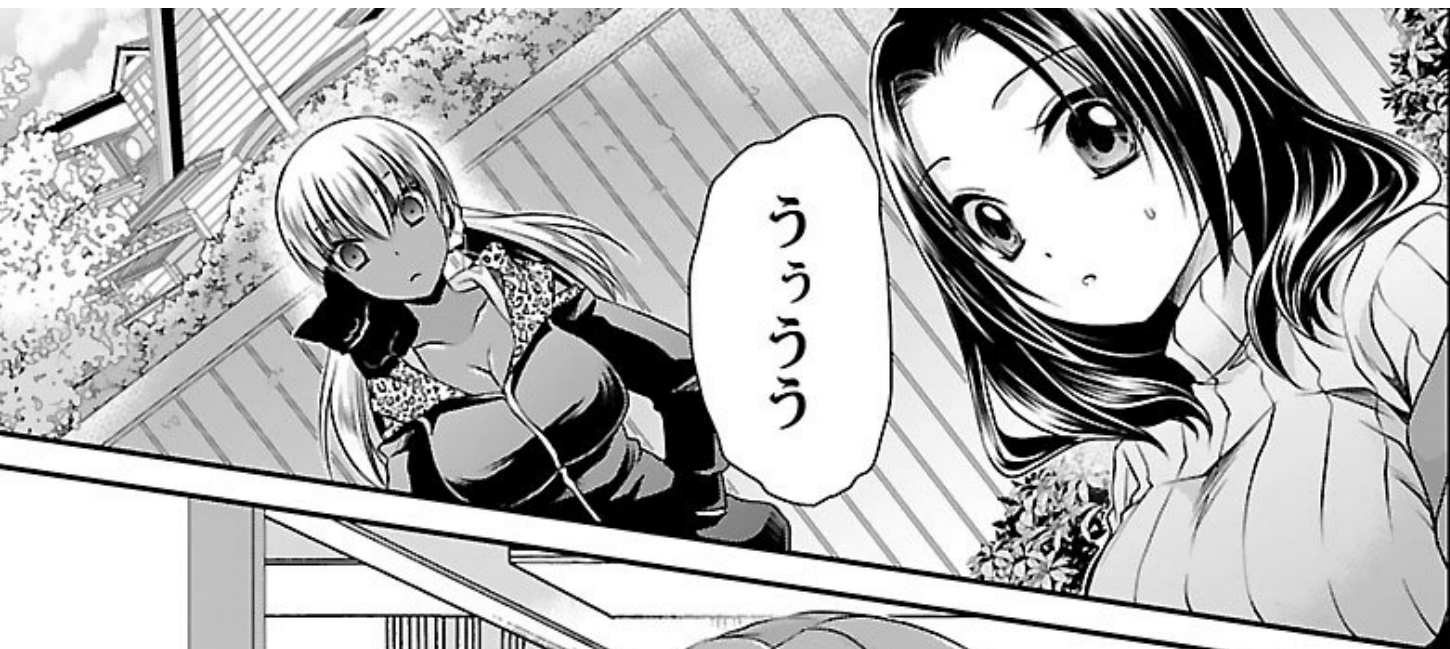
第13話



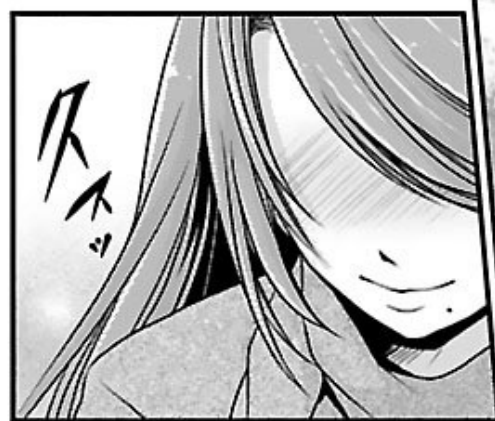






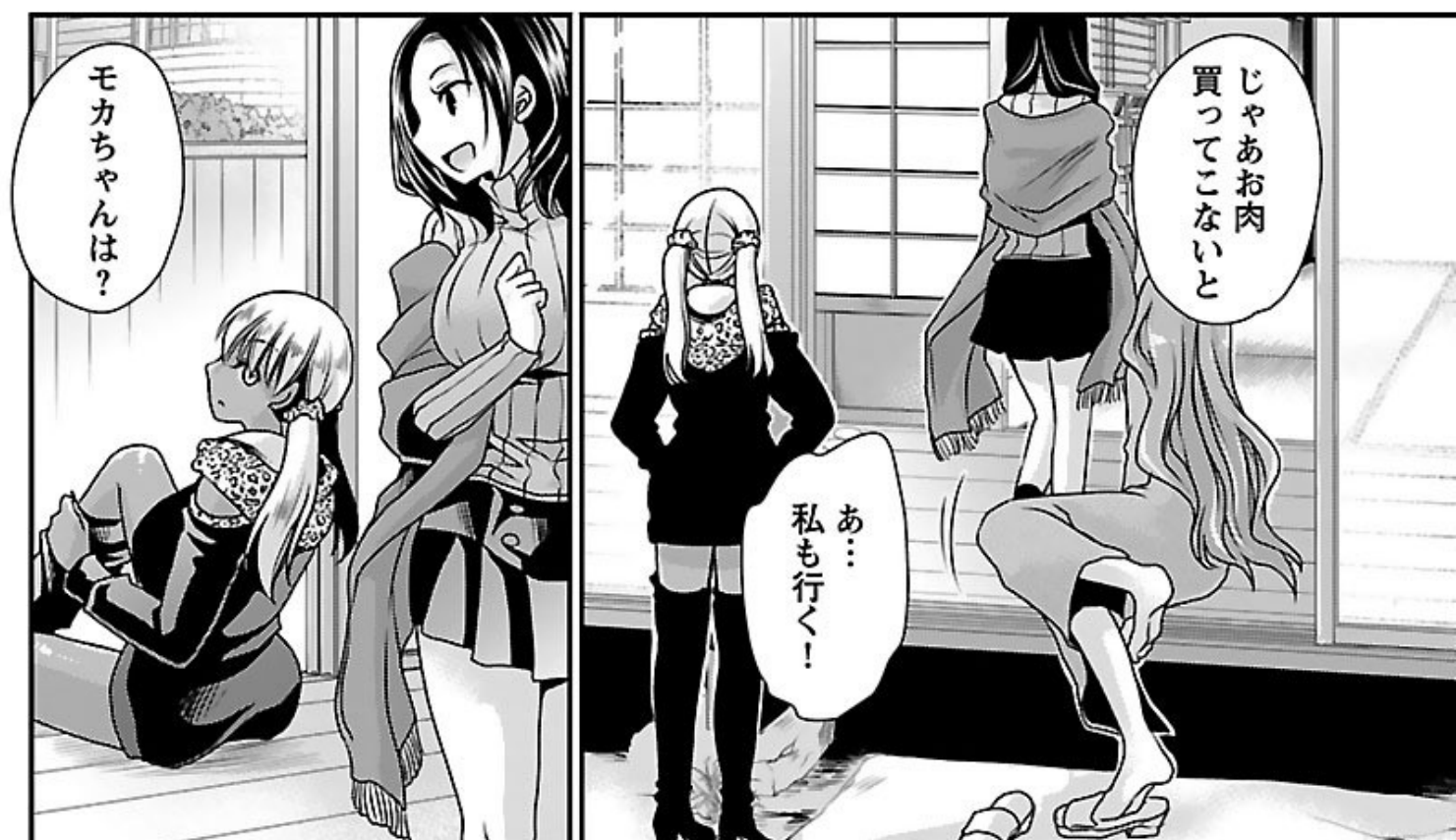
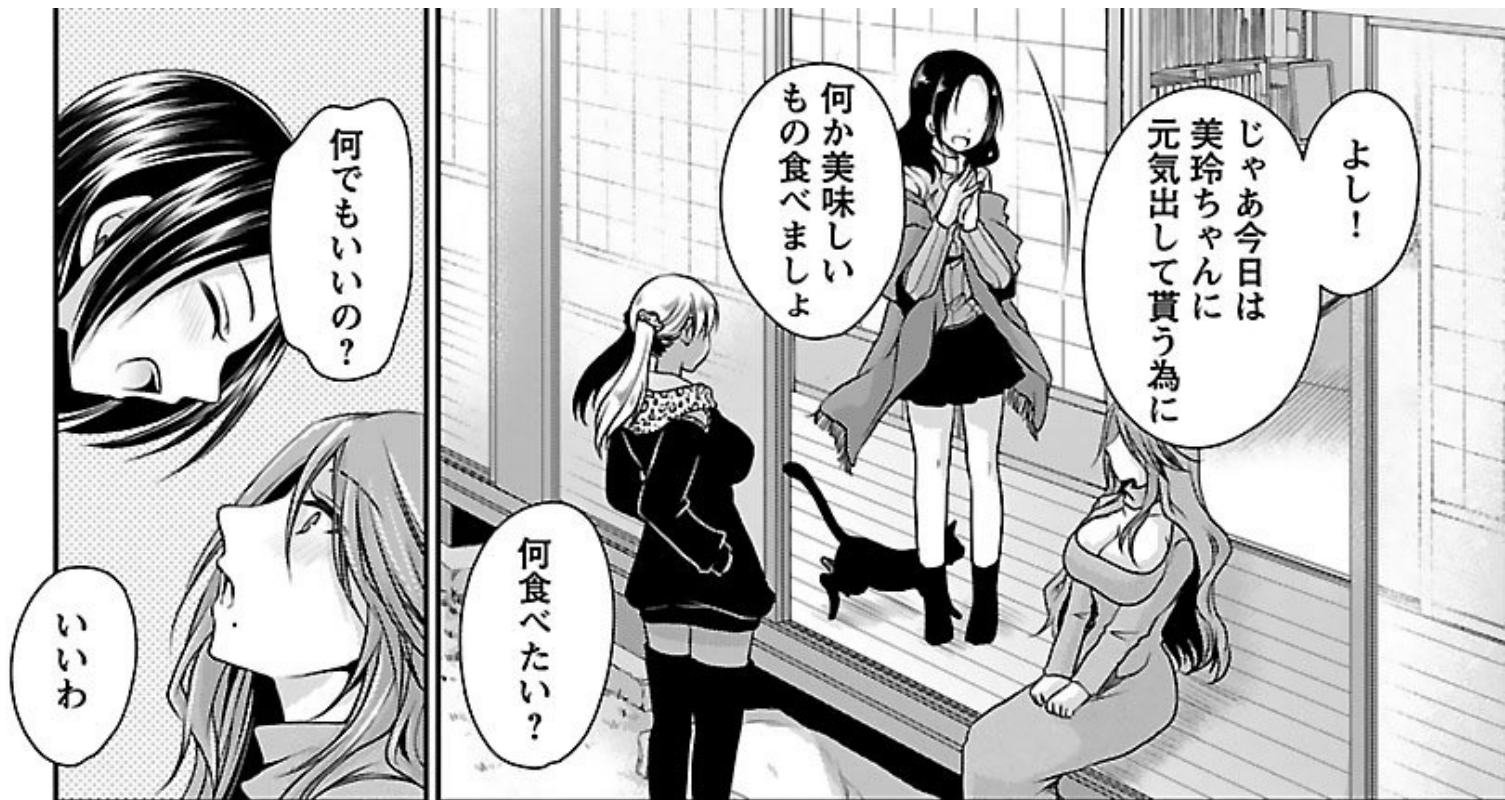












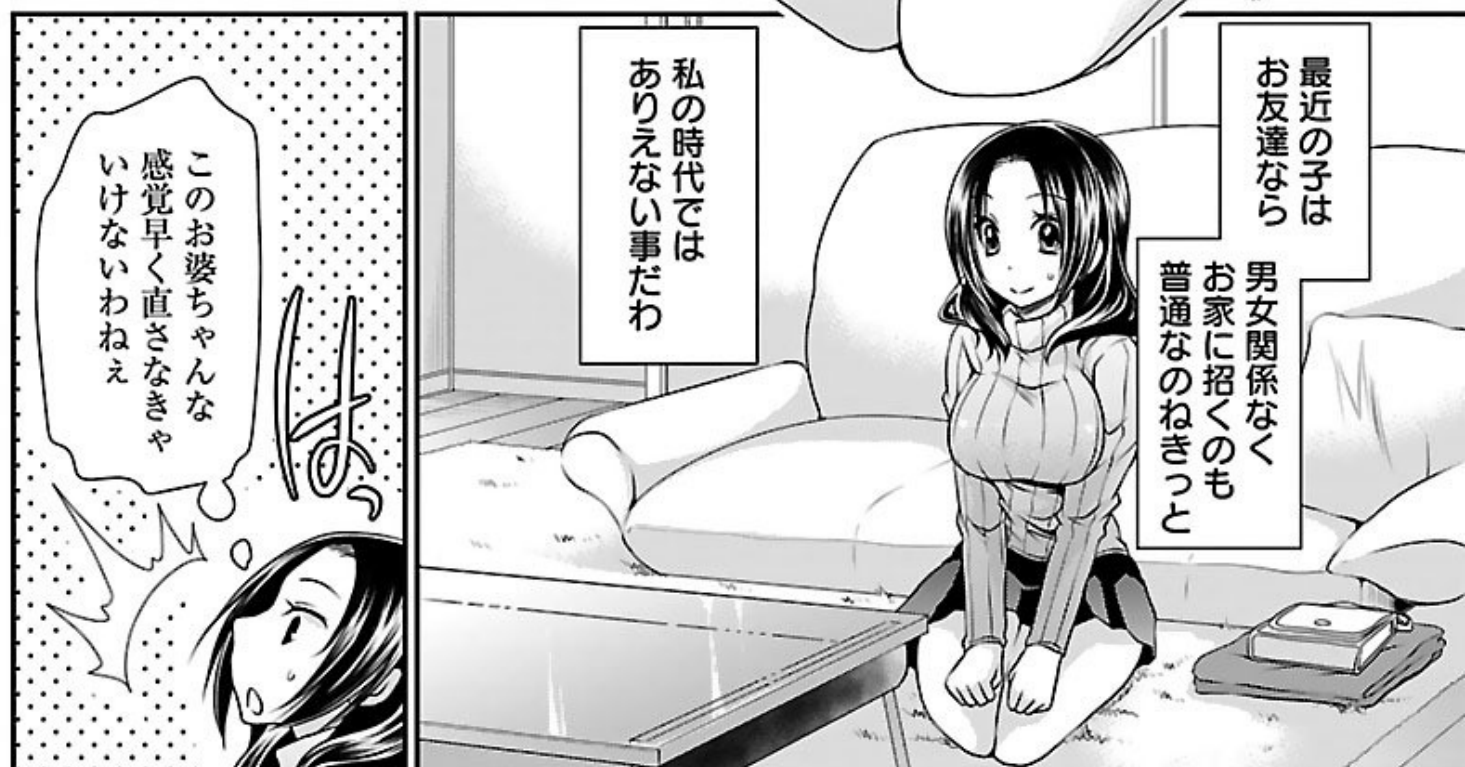


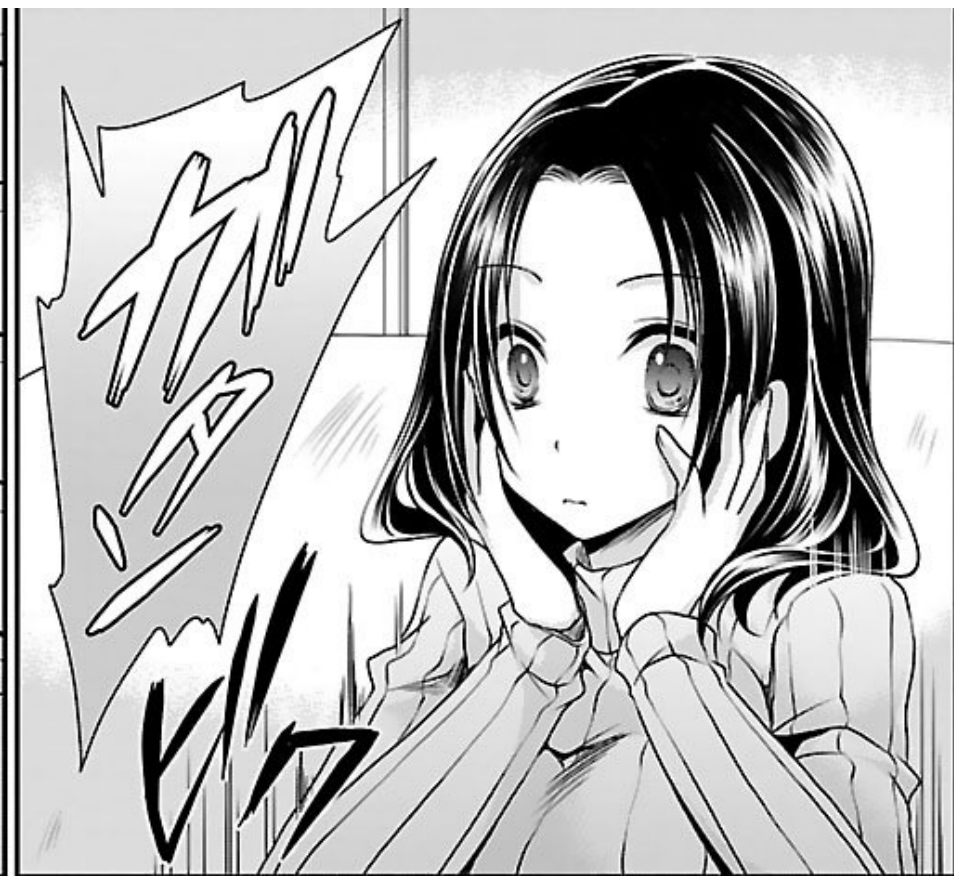






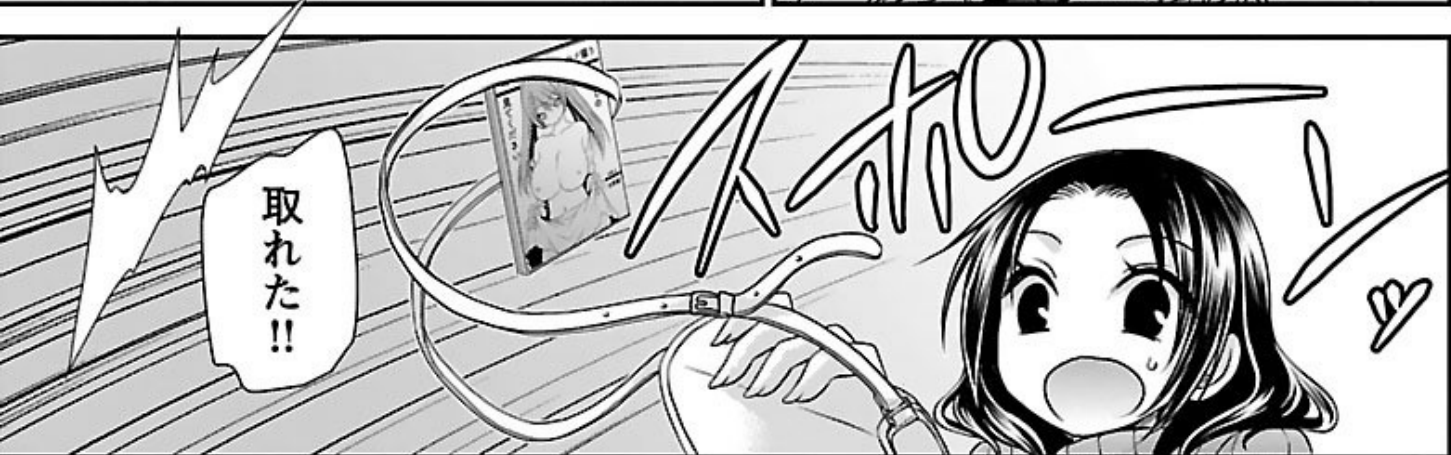
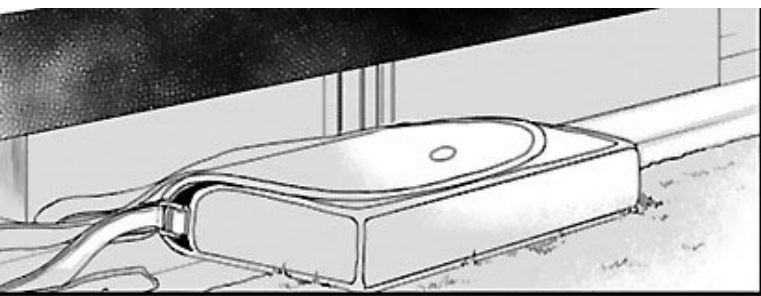










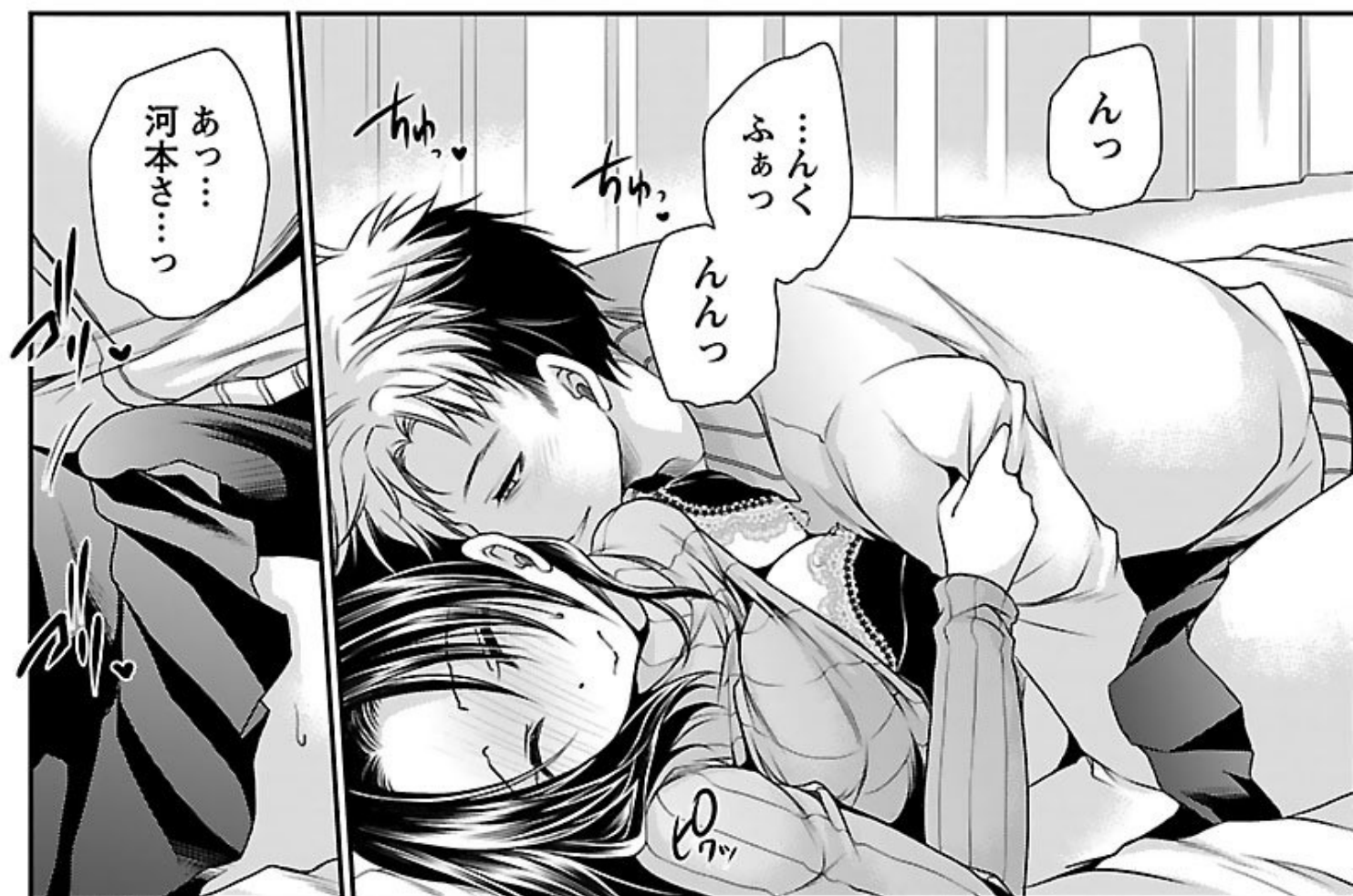








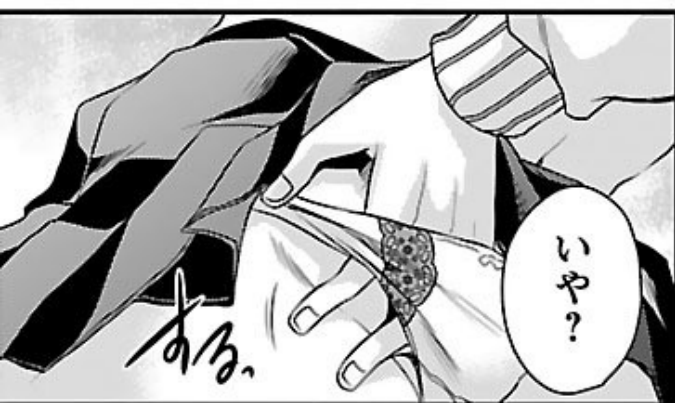








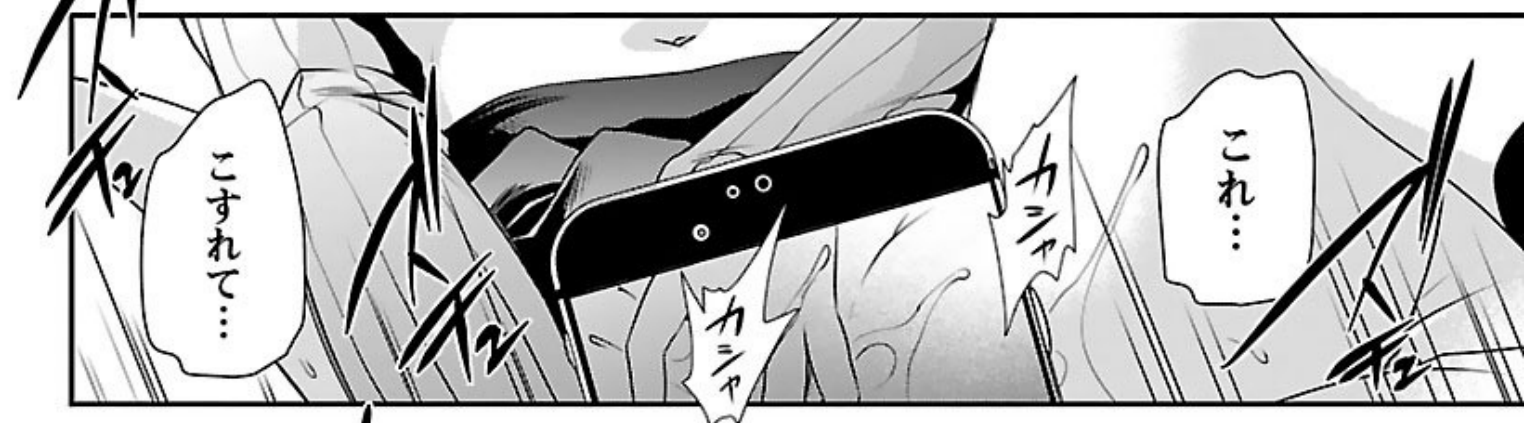






























死んじやうらいの快楽を

shin|yau kuraino kairakuwo  
presented by Shinonome Rya



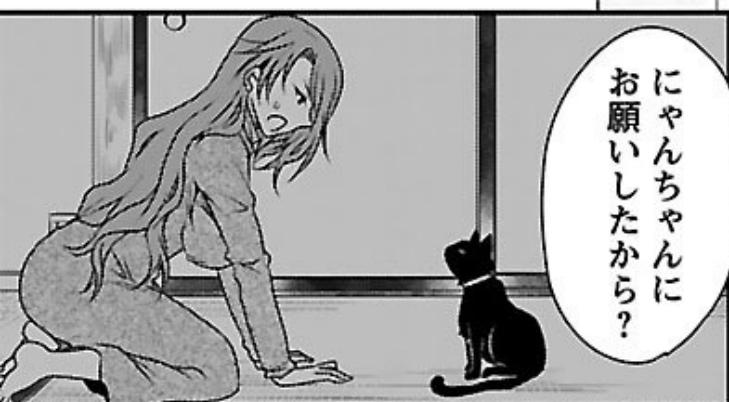


戻ってる

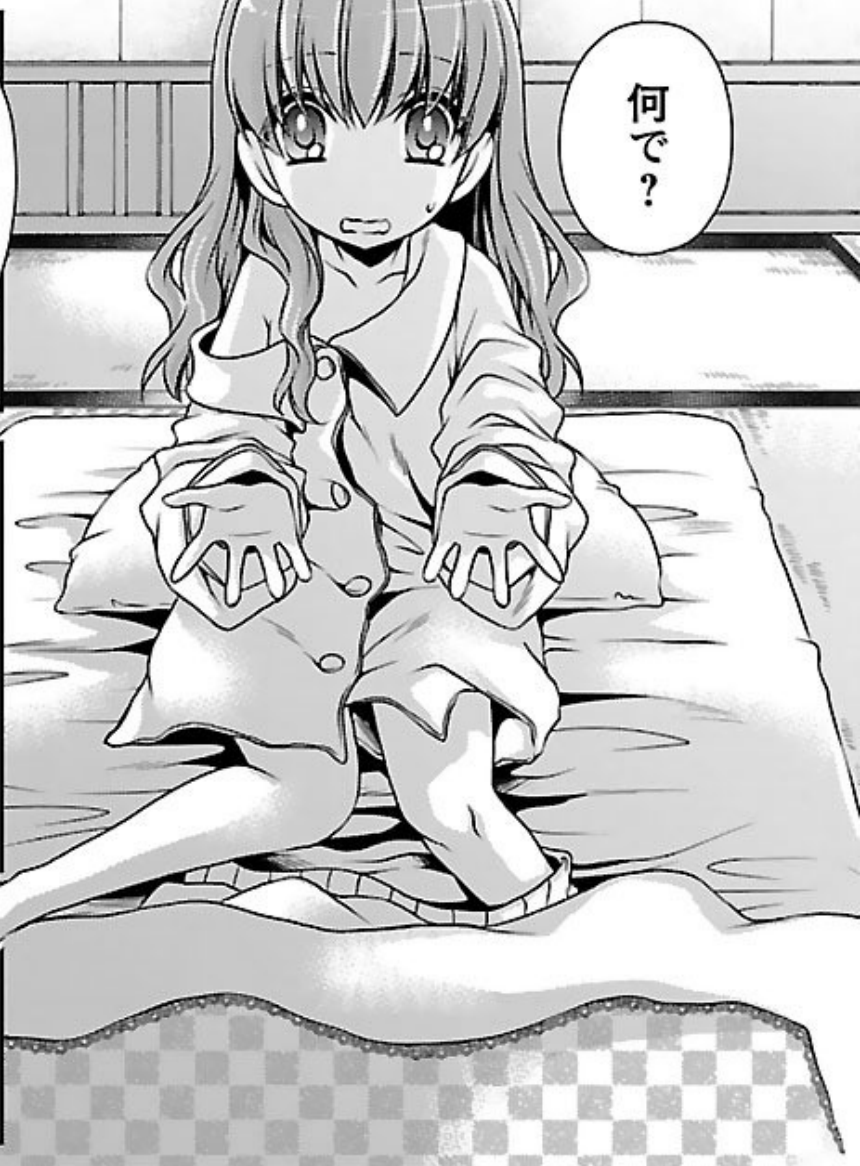
フィル

も...も...

フィル



にゃんちゃんに  
お願いしたから？



何で？



戻るのは嬉しい  
けど急すぎるよお

どうしたら  
いいの!!



節子さんに  
お話...

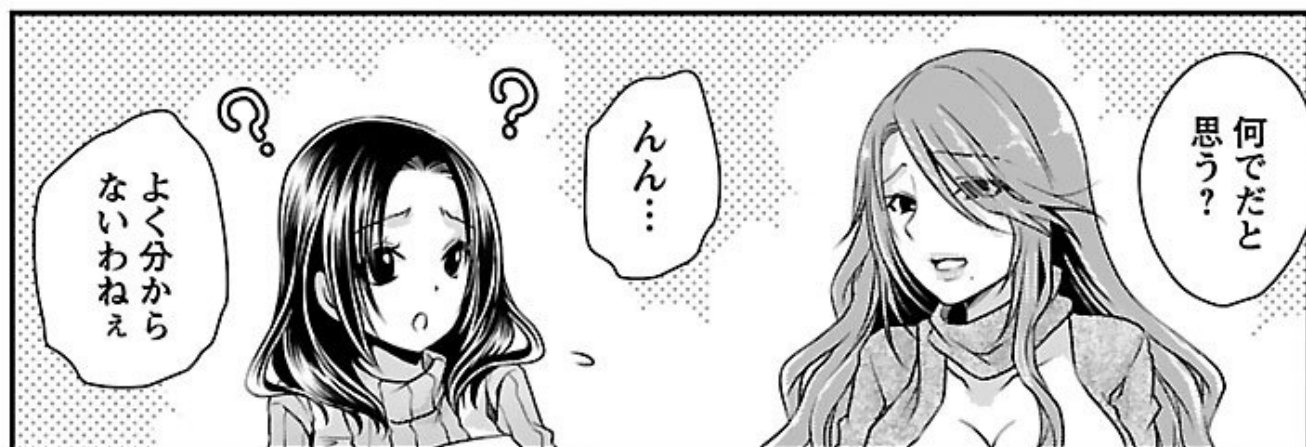
あ...でも  
夜中だし

朝起きてからに  
した方がいいかな...

…な…  
なんで…

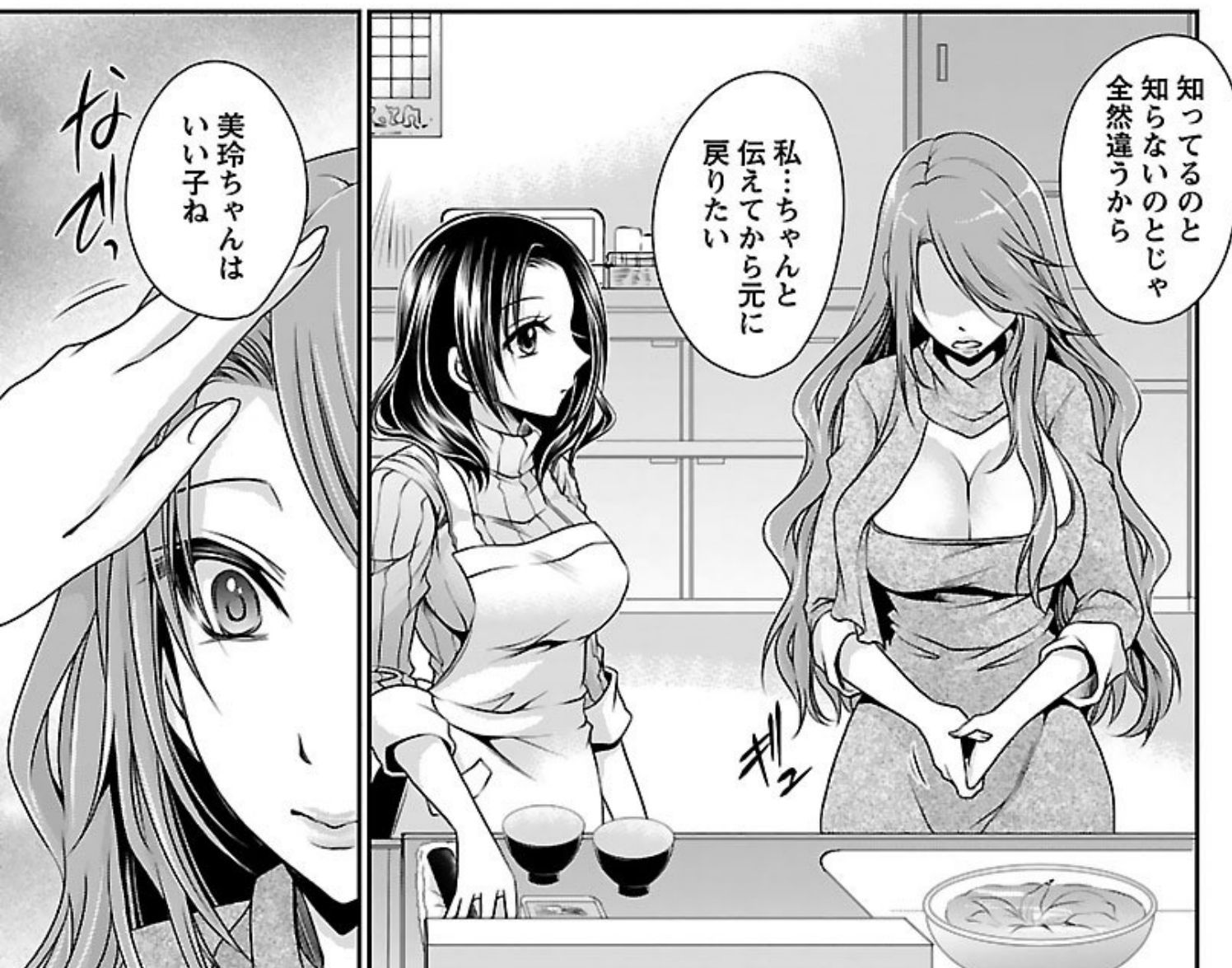
また  
大人になってるー！

第14話













多分もうあんまり  
時間がないかも  
知れないから

出来るだけの事は  
しておきたいって

そう思うの



ううん

私ぜんぜん  
いい子なんか  
じゃないよ



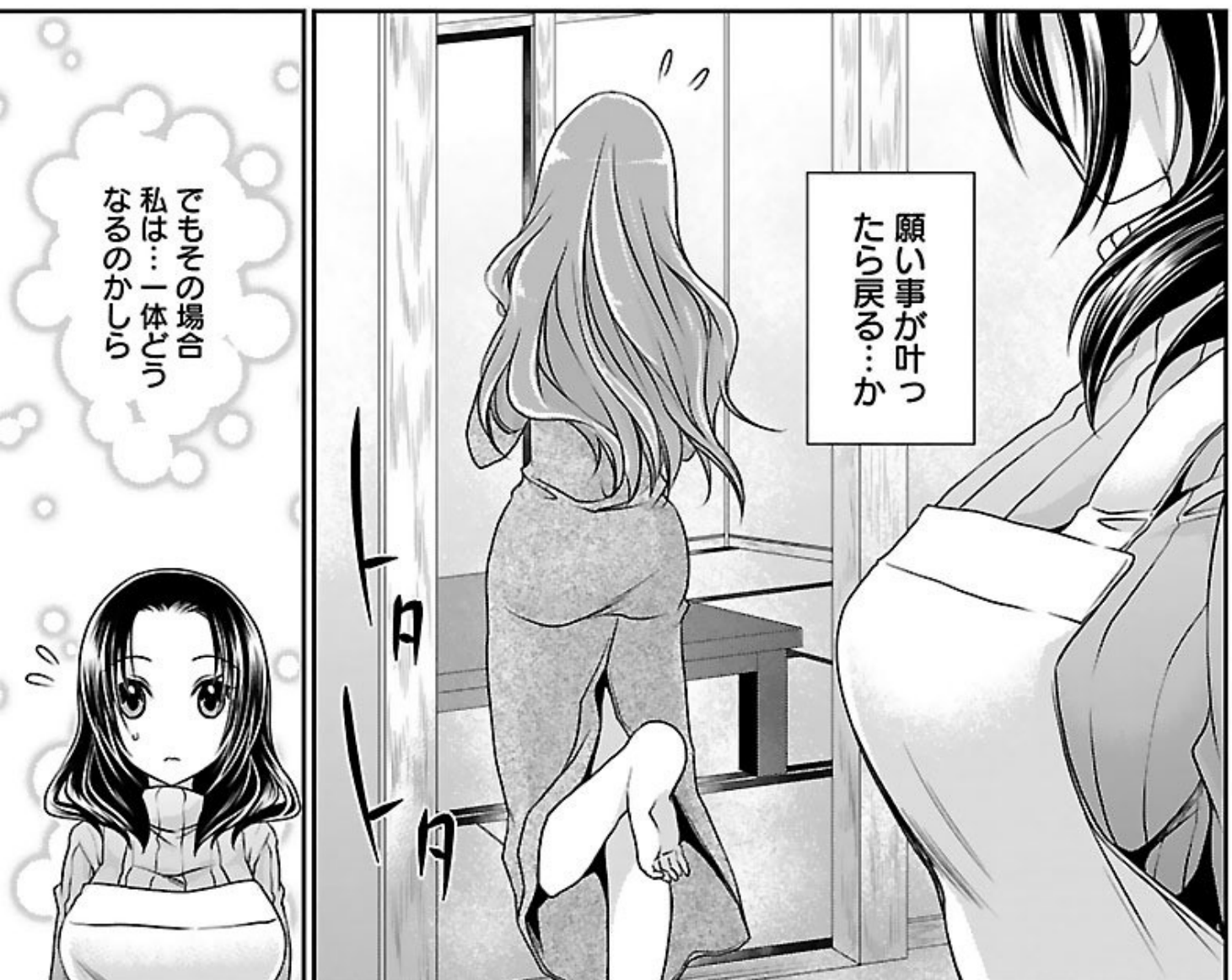
ワガママ  
ばかりだし



知らない事  
いっぱい  
あるもん

でも自分でちゃんと  
決められたん  
でしょう？





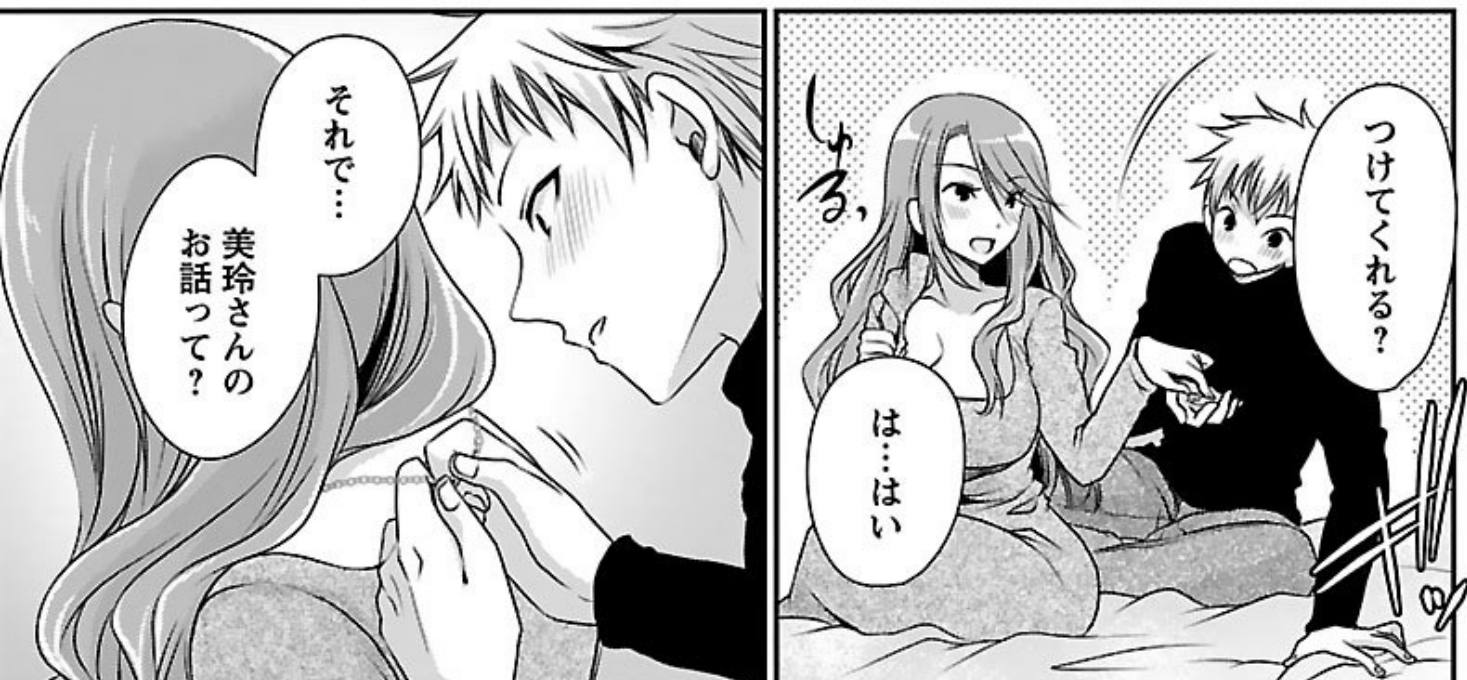
あ…あのね  
勇樹くん

今日はちよつと  
お話があるの

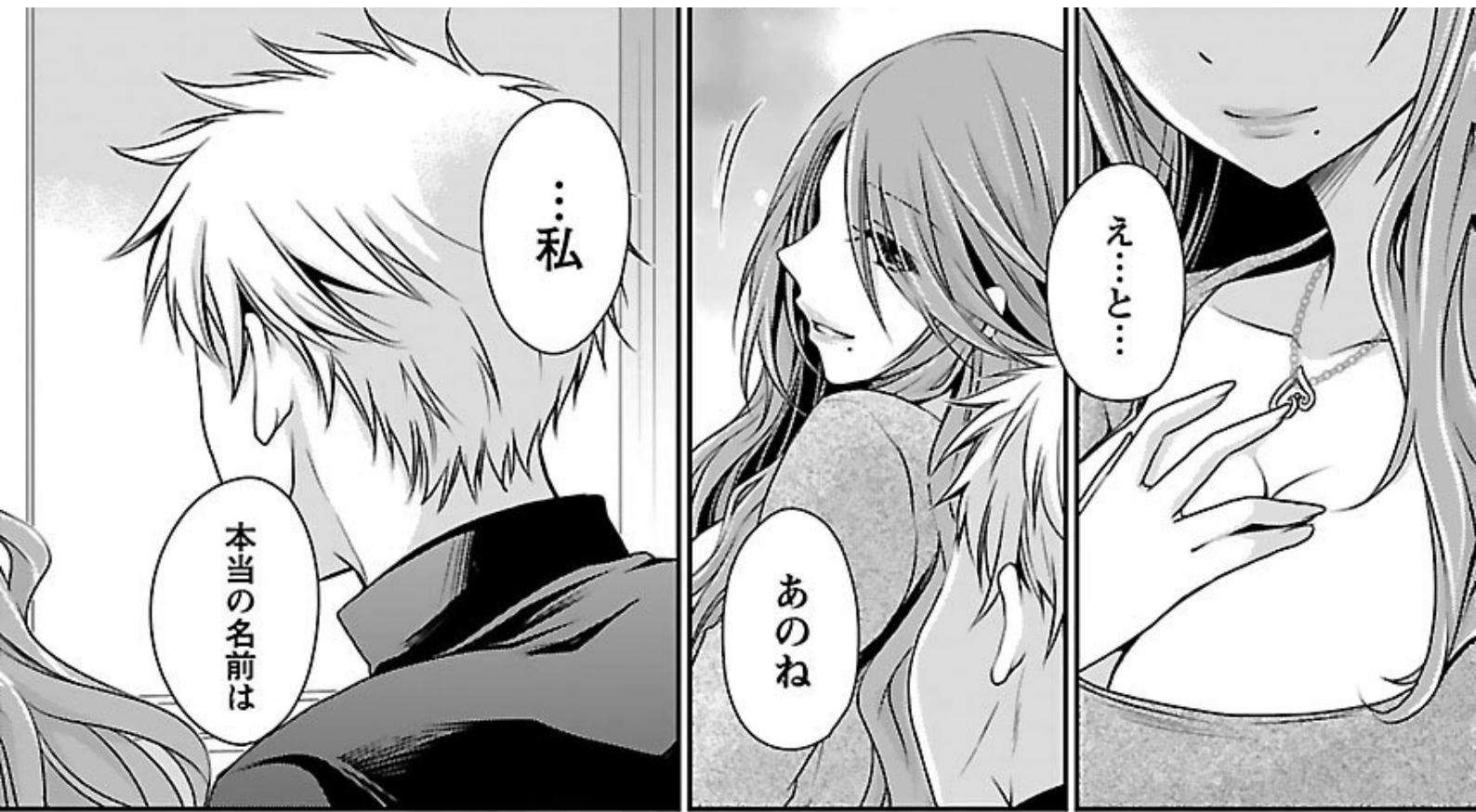
実は俺も話が  
あるんです！

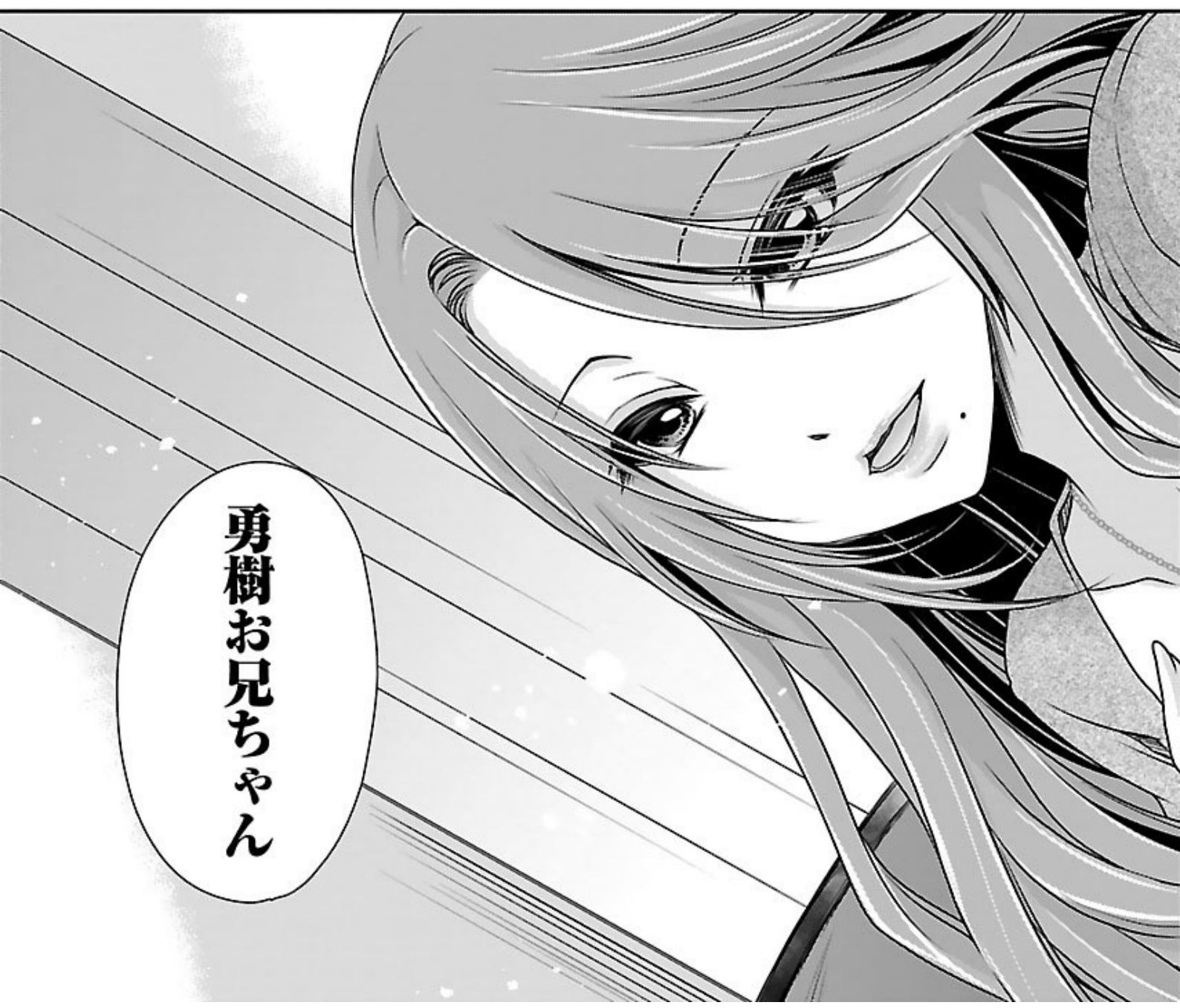
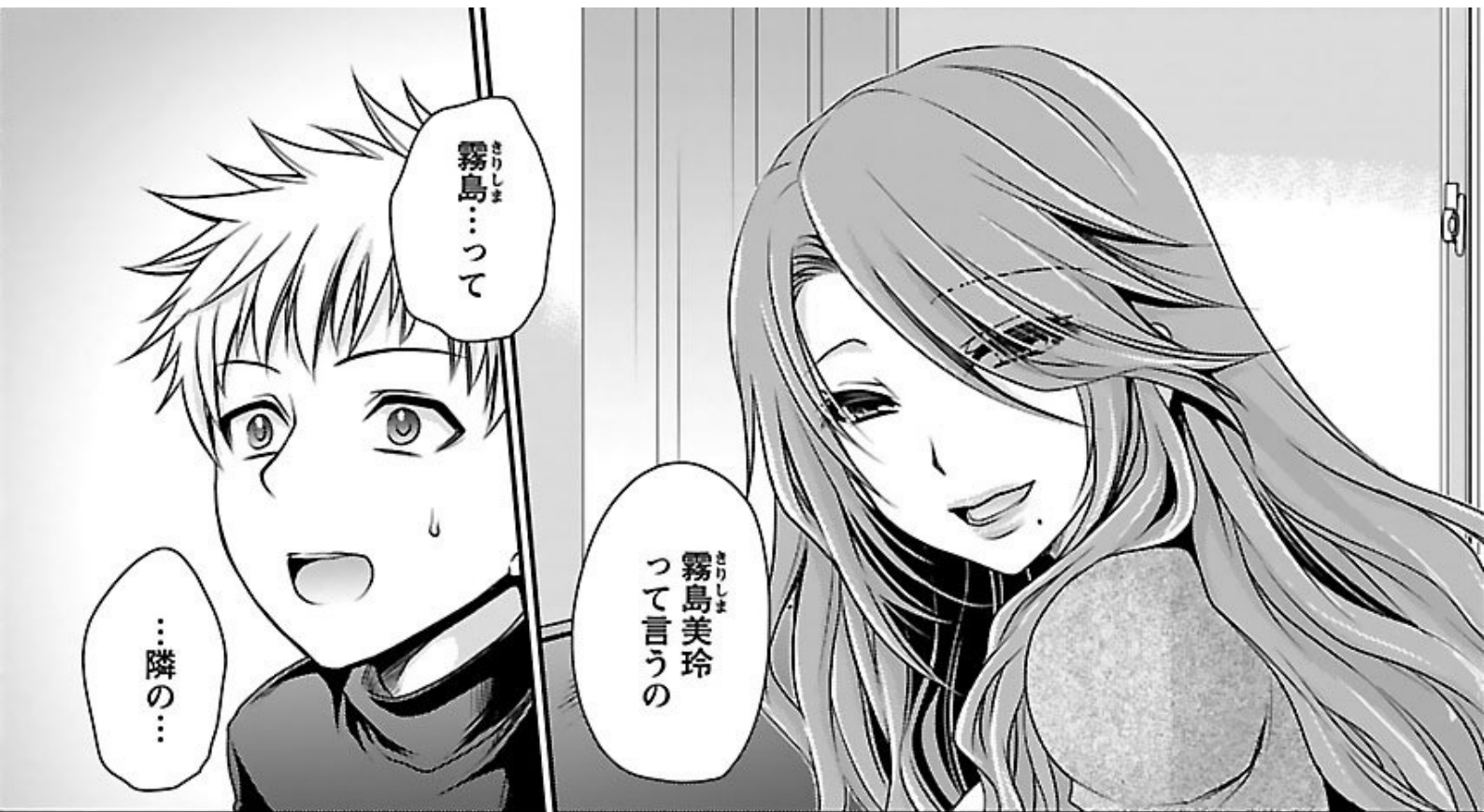
これ…  
私に…？

え？







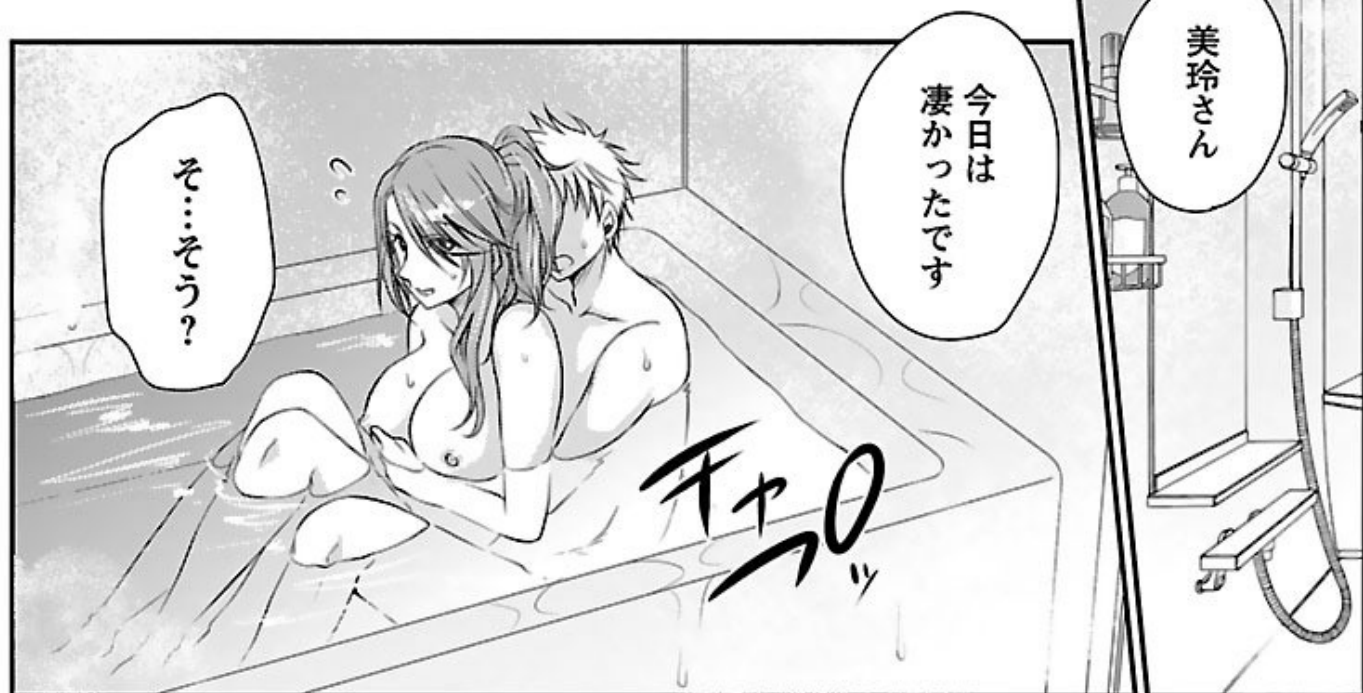






















勇樹お兄ちゃんの  
…挿入ってくる



あ…ん…

ああ…



もっと奥まで  
欲しい…っ

は、

は、

は、



わすれたくない

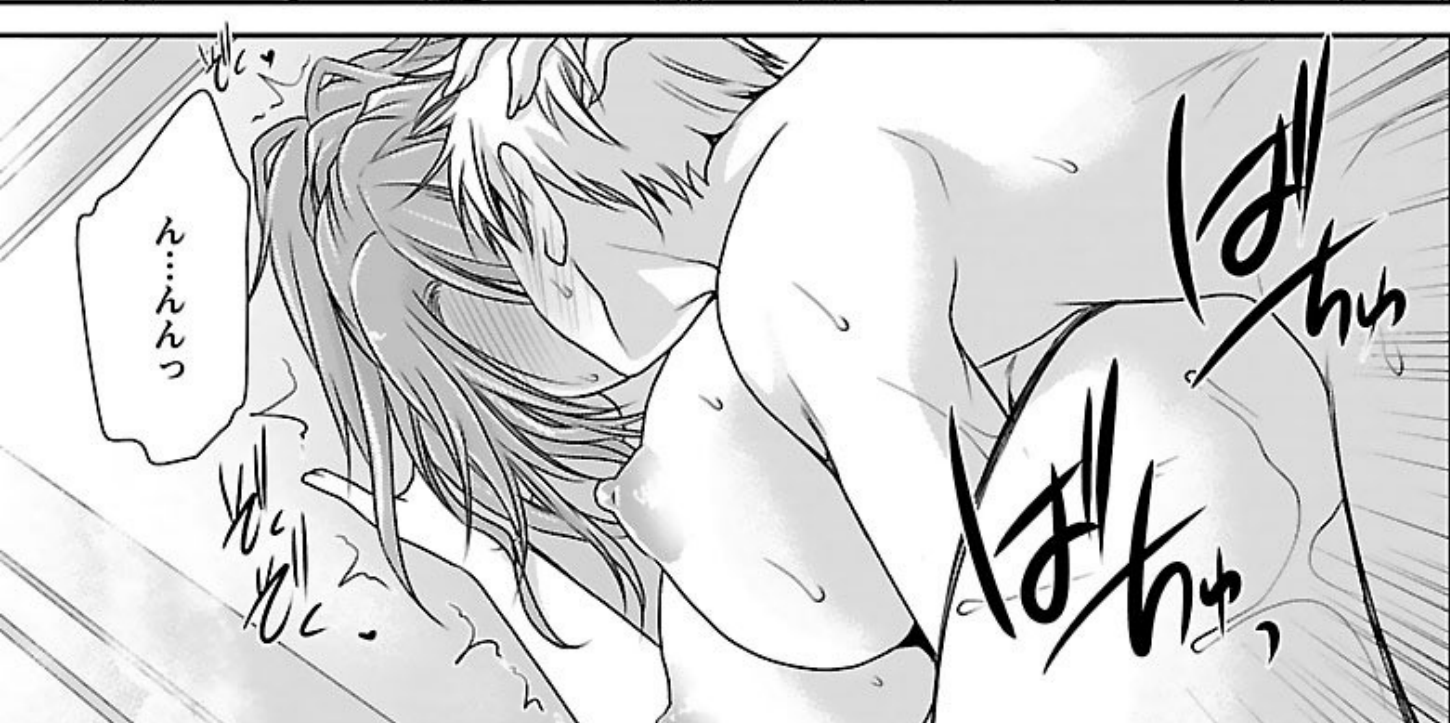
きもちいい

ん…は…

や…きもちい…

あ…もっと…





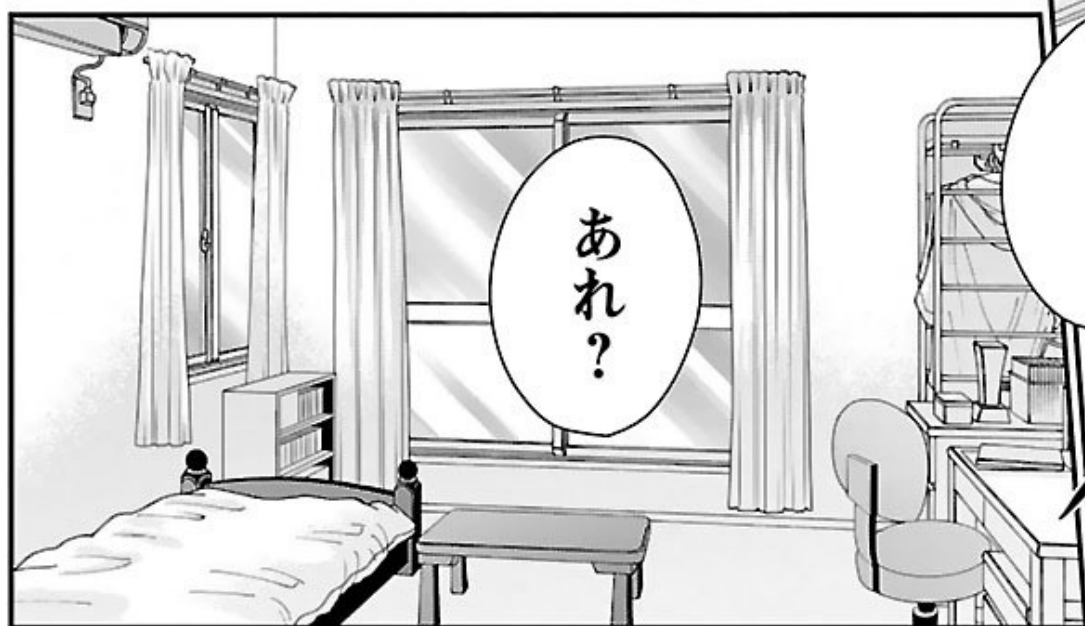










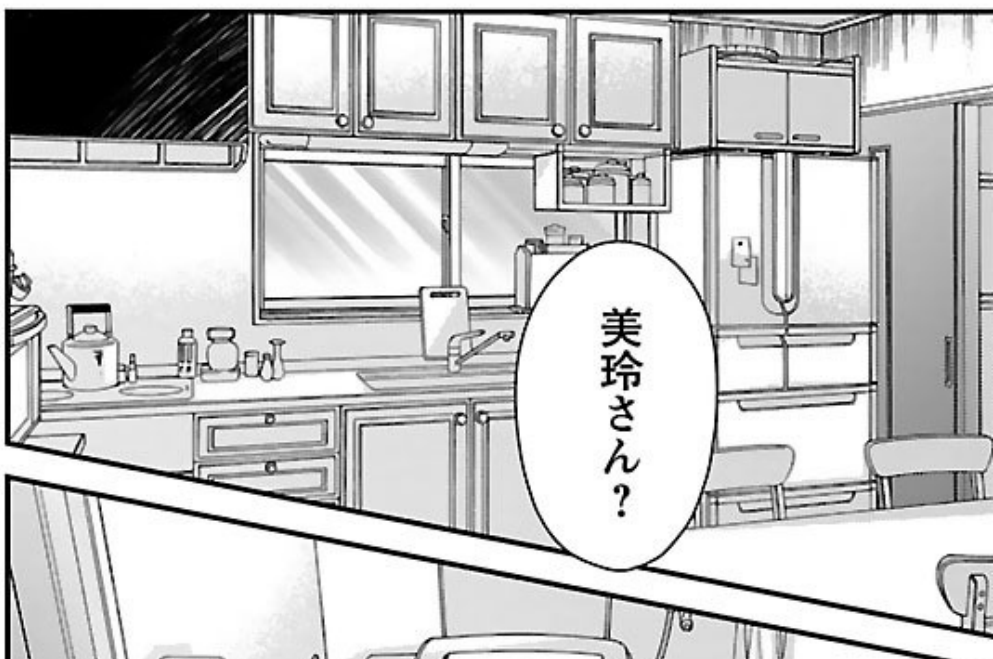


あれ？

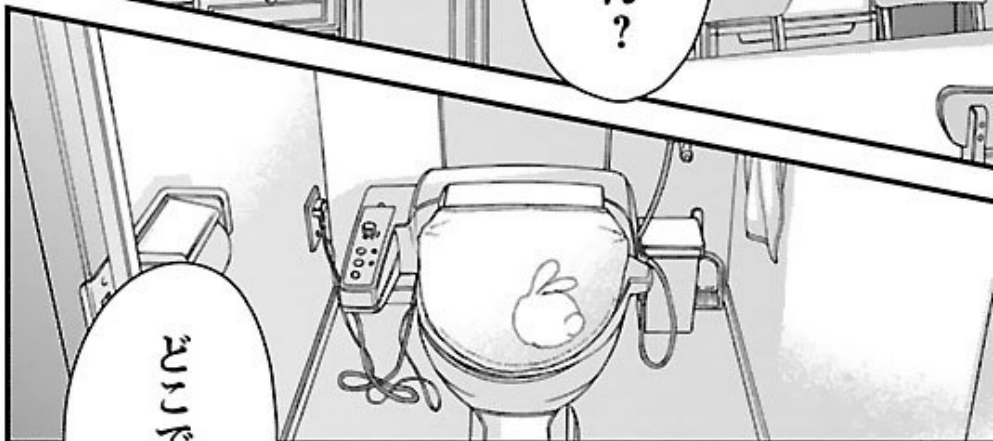
美玲さん？



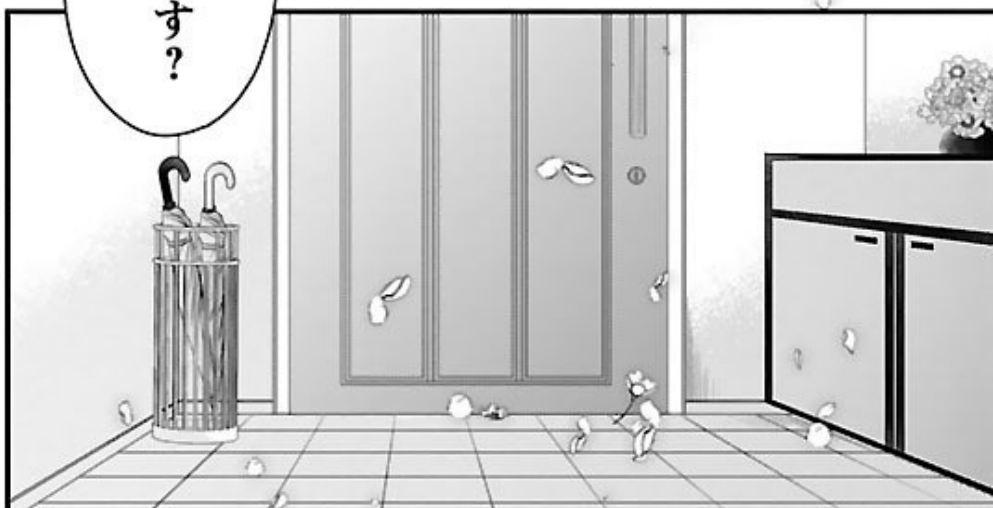
美玲さん…



美玲さん？



どうです？







あれから  
1週間

案の定すぐ  
元の姿に戻って  
しまった私は

家に戻り  
普通の生活に  
戻る事になった

当然親には  
めっちゃ  
怒られた

今日はこれを  
作るぞー！

よし！



以前よりは前に  
進めたと思う

別に何かが  
変わった訳じゃ  
ないけど







あ…あ…  
最近ちよつと  
寝れなくてね



勇樹お兄ちゃん  
寝てないの？



し…知らない



そうかあ



そうだ  
美玲ちゃん

最近この辺に  
引越してきた  
って人知らない？

美玲ちゃんと同じ  
名前の人なんだけど











死んじやうらいの快楽を

shin|yau kuraino kairakuwo  
presented by Shinonome Rya



コミックス2巻は美玲ちゃんメインになりました。  
彼女なりにみつけた「本当にしたい事」は如何でしたでしょうか。  
姿は元に戻ってしまったんですが、まだ彼女にはチョイチョイ出てきて  
頂く予定です。次巻では節子さんがメインとなるお話になりますので  
またお手にとって頂けますと幸いです！  
ありがとうございました。

東雲龍



# 少年画報社

<http://www.shonengahosha.co.jp>

---

電子書籍版

## 死んじゃうくらいの快楽を

2

東雲龍

©2017 東雲龍／少年画報社

---